

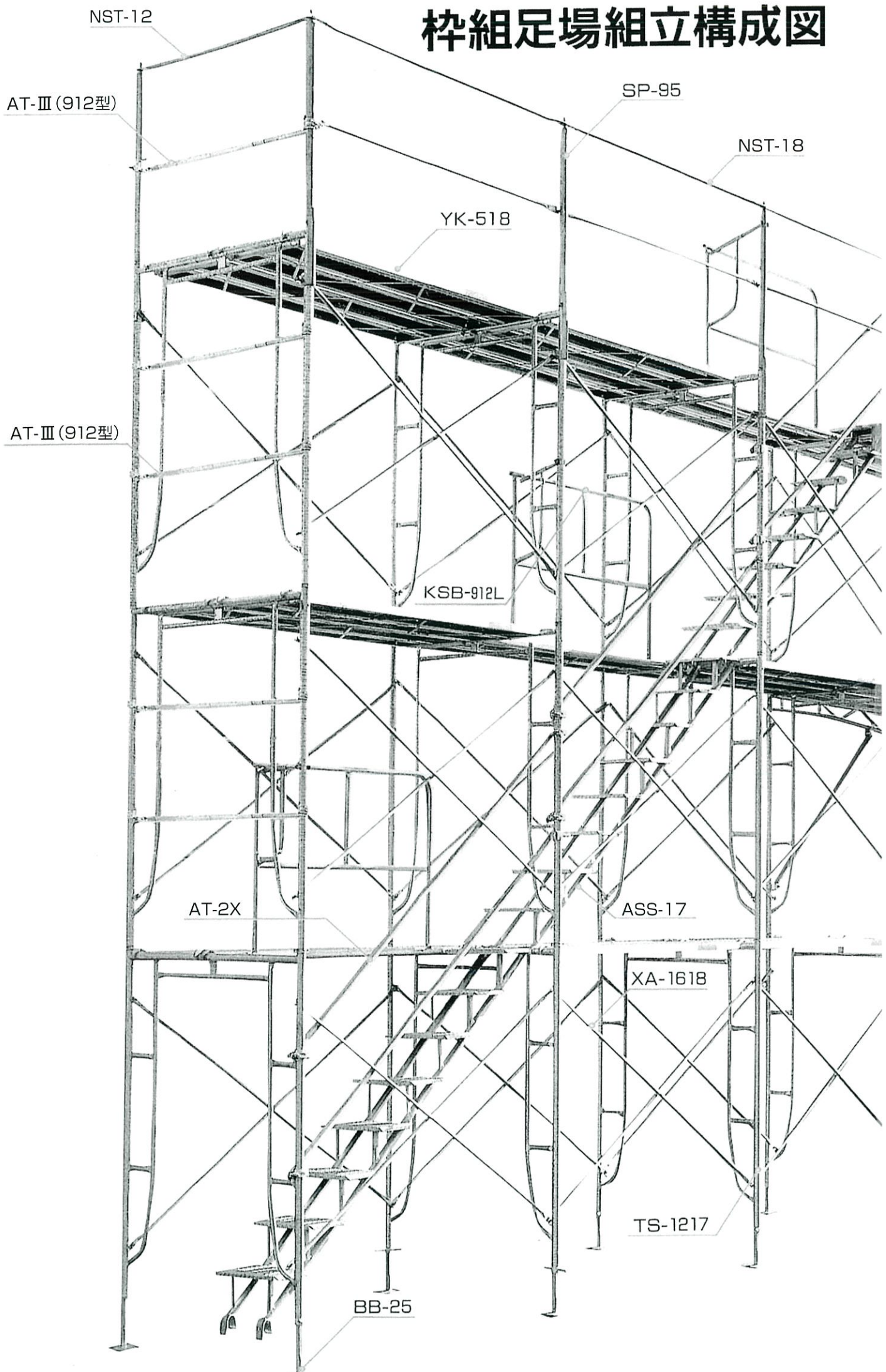


# 目次

枠組足場	組立構成図	3
	建枠一覧表	5
	枠組足場	6
	鋼製布枠(床付き布枠)	12
	開閉式アルミ布板(ステップ付)	12
	交さ筋かい	13
	階段	13
	ジャッキベース	14
	伸縮ブラケット	15
	梁枠	16
墜落防止部材	階段開口部手摺(ステップガード)	17
	階段用手摺	17
	妻側手摺	18
	パラペット手摺	18
スキ間板	19	
養生枠/垂直梯子	20	
鋼製足場板	21	
合板足場板及び敷板	22	
クランプ	23	
単管パイプ	25	
自在ステップ	26	

壁つなぎ／パイプ馬	27
LBマット	28
アサガオ	29
鋼製脚立	35
先行手摺	36
幅木	37
アルミクイックステップ	39
移動式室内足場(連結式)	41
ローリングタワー	43
ハンドレール	45
ジャッキサポート	46
仮囲い	47
アドフラット	49
BOONパネル	54
フライングブリッジ	59
鋼製吊り足場(パイハンガー)	62
ビーム式支保工(ペコビーム)	63
スカイウェッジ(クサビ緊結式足場)	67

# 枠組足場組立構成図



NST-12

AT-Ⅲ (912型)

SP-95

NST-18

YK-518

AT-Ⅲ (912型)

KSB-912L

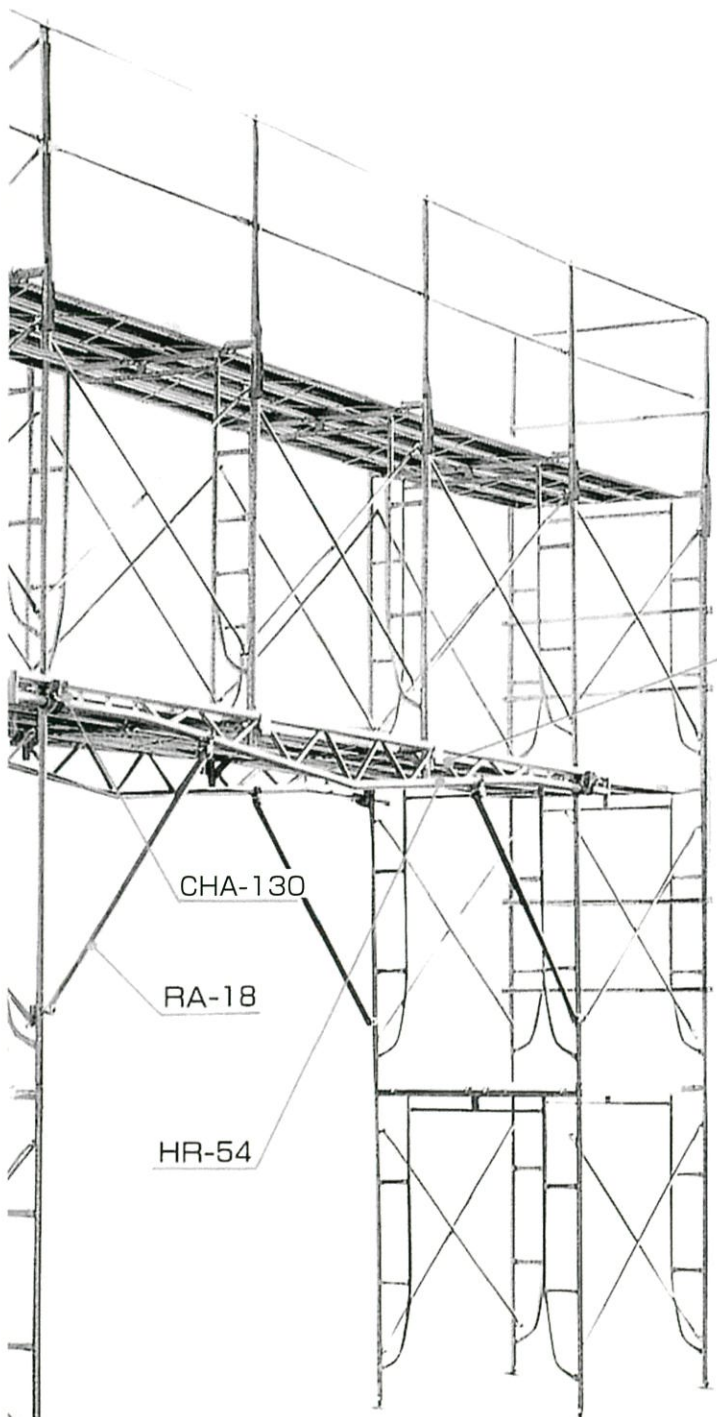
AT-2X

ASS-17

XA-1618

TS-1217

BB-25

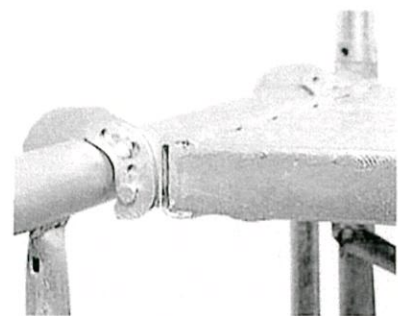


CHA-130

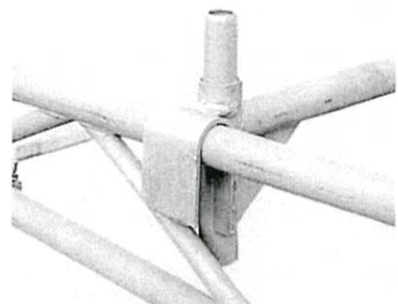
RA-18

HR-54

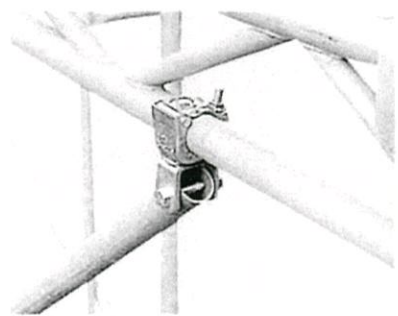
HB-12



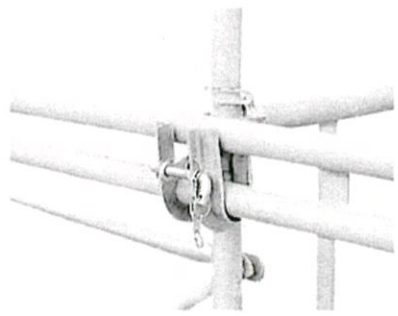
鋼製布板取付部



梁わたし取付部



方杖取付部



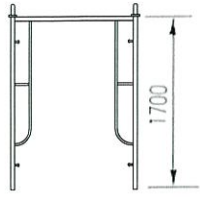
梁受金具取付部



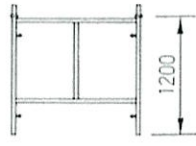
テスリ取付部

# 建柵一覽表

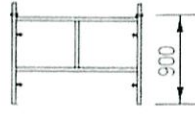
1200幅



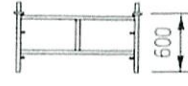
TS-1217



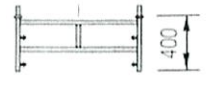
T-1212



T-1209

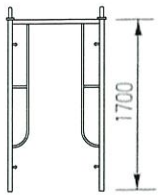


T-1206

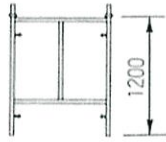


T-1204

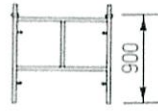
900幅



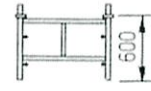
TC-917



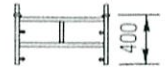
T-912



T-909



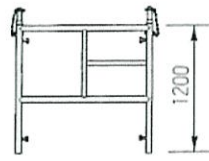
T-906



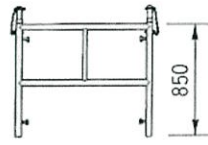
T-904



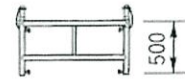
T-9017B



T-9012B

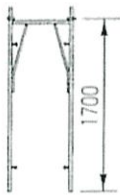


T-9085B

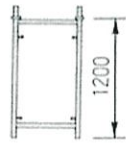


T-9050B

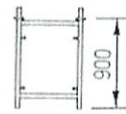
600幅



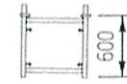
TL-617



T-612



T-609

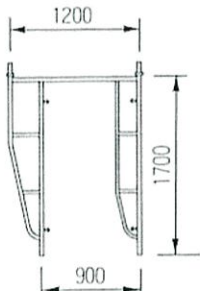


T-606

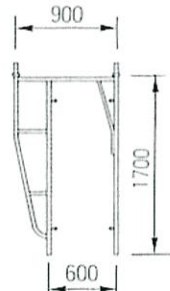


T-604

拡幅柵



TJ-1217

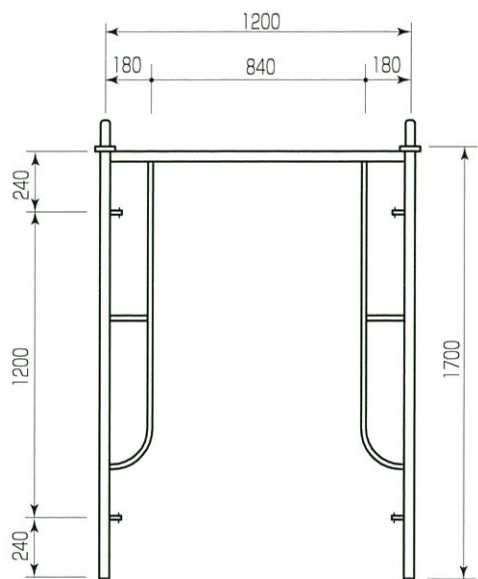


TJ-917

# 枠組足場

建枠 TS-1217

17.7kg



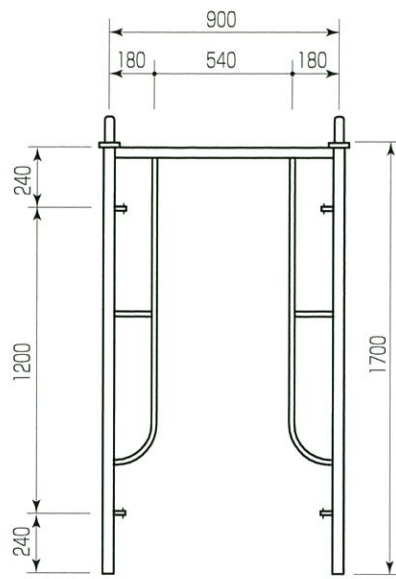
●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1618
1500	XA-1615
1200	XA-1612
900	XA-1609
600	XA-1606

許容荷重 4.35t

建枠 TC-917

15.9kg



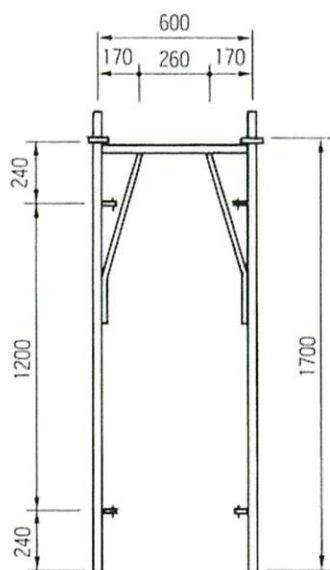
●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1618
1500	XA-1615
1200	XA-1612
900	XA-1609
600	XA-1606

許容荷重 4.35t

簡易建枠 TL-617

12.3kg



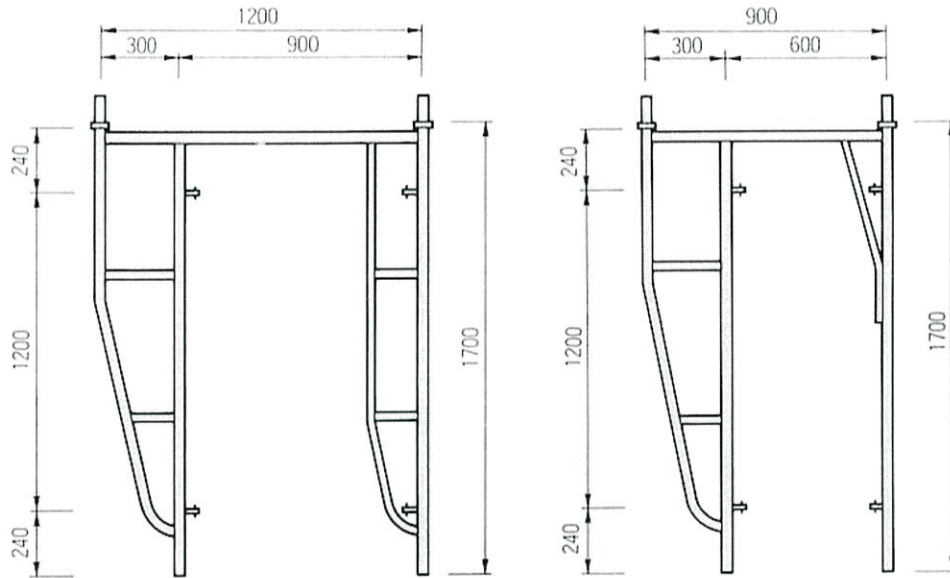
●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1618
1500	XA-1615
1200	XA-1612
900	XA-1609
600	XA-1606

許容荷重 3.5t

拡幅建枠 TJ-1217 18.8kg

拡幅建枠 TJ-917 17.2kg



許容荷重 3.0 t

●適用ブレース

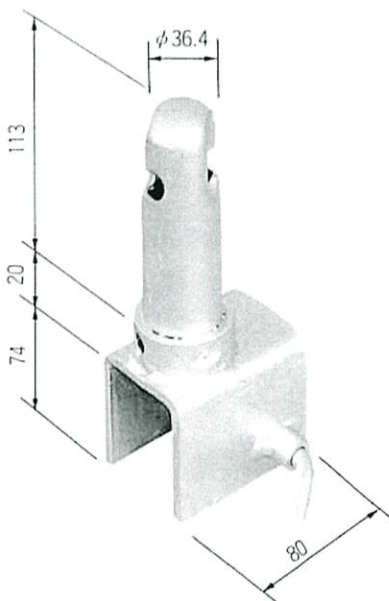
スパン L	符 号
1800	XA-1618
1500	XA-1615
1200	XA-1612
900	XA-1609
600	XA-1606

許容荷重 3.0 t

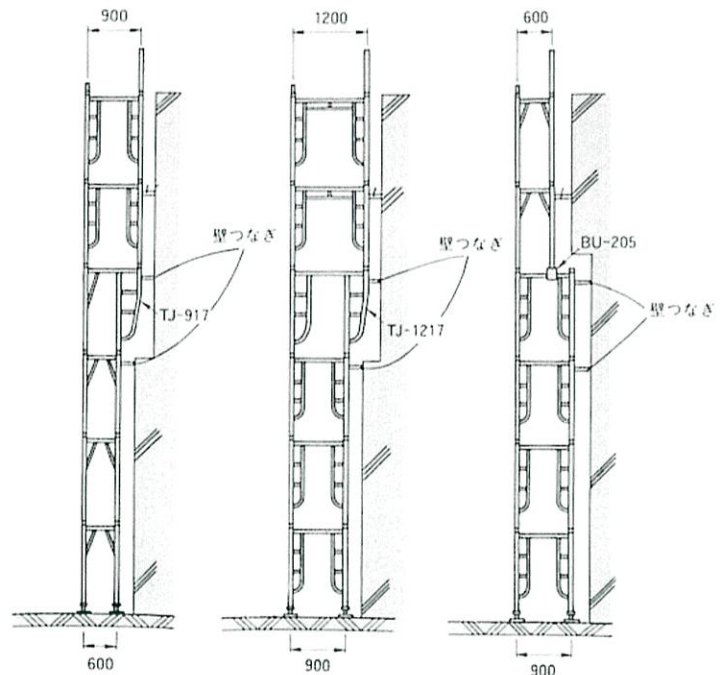
●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1618
1500	XA-1615
1200	XA-1612
900	XA-1609
600	XA-1606

建枠減幅金具 BU-205 1.2kg



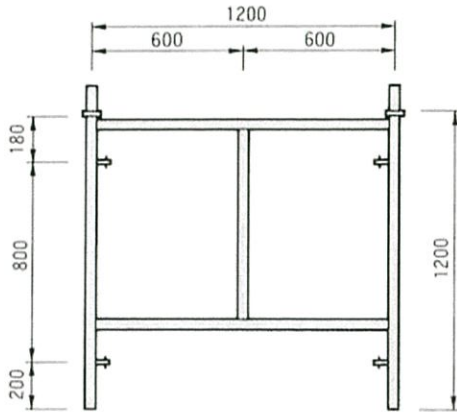
拡幅建枠の使用例





調整建枠 T-1212

14.4kg



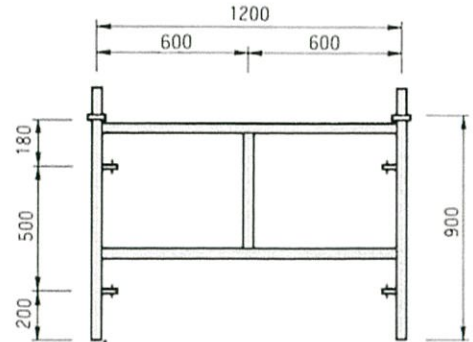
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1218
1500	XA-1215
1200	XA-1212
900	XA-1209
600	XA-1206

調整建枠 T-1209

12.2kg



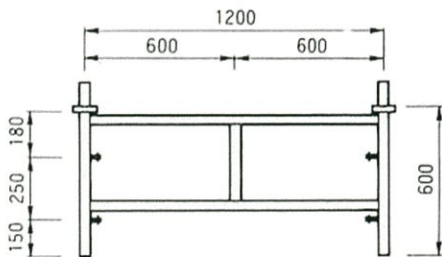
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-918
1500	XA-915
1200	XA-912
900	XA-909
600	XA-906

調整建枠 T-1206

10.3kg



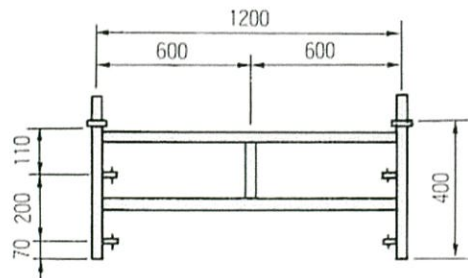
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-618
1500	XA-615
1200	XA-612
900	XA-609
600	XA-606

調整建枠 T-1204

8.9kg



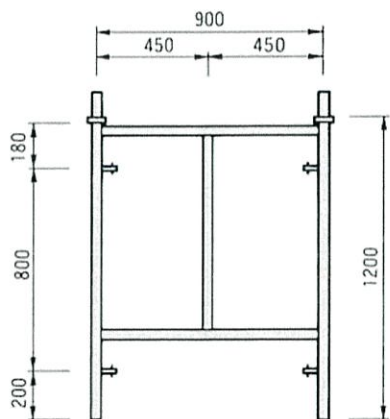
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-418
1500	XA-415
1200	XA-412
900	XA-409
600	XA-406

調整建枠 T-912

12.9kg



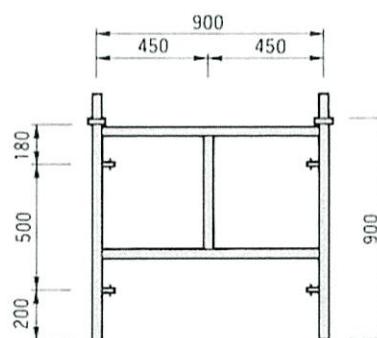
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1218
1500	XA-1215
1200	XA-1212
900	XA-1209
600	XA-1206

調整建枠 T-909

10.8kg



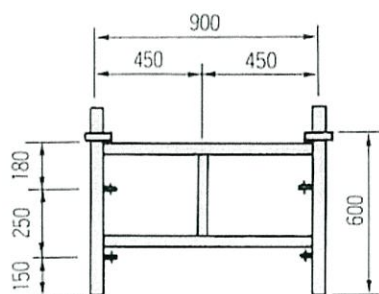
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-918
1500	XA-915
1200	XA-912
900	XA-909
600	XA-906

調整建枠 T-906

8.5kg



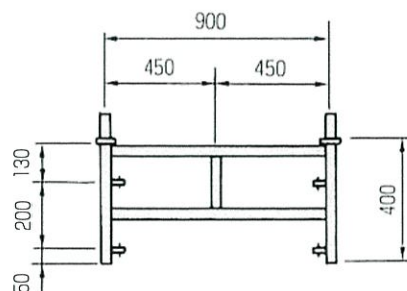
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-618
1500	XA-615
1200	XA-612
900	XA-609
600	XA-606

調整建枠 T-904

7.1kg



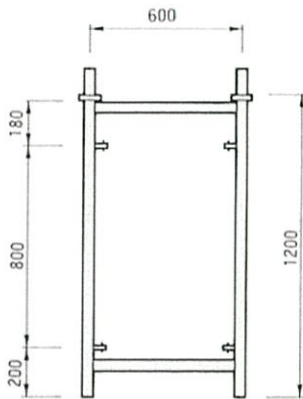
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-418
1500	XA-415
1200	XA-412
900	XA-409
600	XA-406

簡易調整建枠 T-612

9.7kg



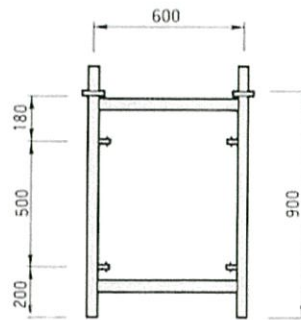
許容荷重 3.5t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1218
1500	XA-1215
1200	XA-1212
900	XA-1209
600	XA-1206

簡易調整建枠 T-609

8.3kg



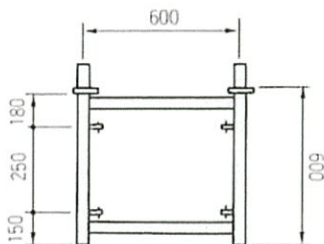
許容荷重 3.5t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-918
1500	XA-915
1200	XA-912
900	XA-909
600	XA-906

簡易調整建枠 T-606

6.9kg



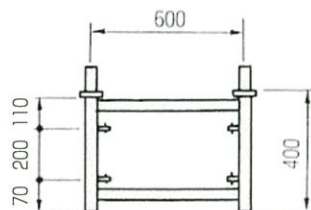
許容荷重 3.5t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-618
1500	XA-615
1200	XA-612
900	XA-609
600	XA-606

簡易調整建枠 T-604

5.9kg



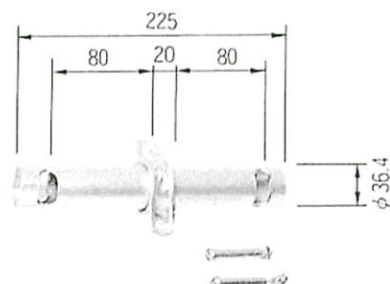
許容荷重 3.5t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-418
1500	XA-415
1200	XA-412
900	XA-409
600	XA-406

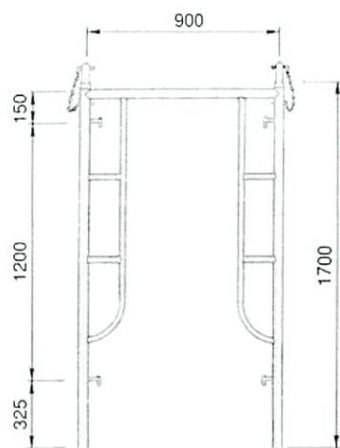
Mジョイント、ピン、ビス

0.5kg



建枠 T-9017B

13.5kg



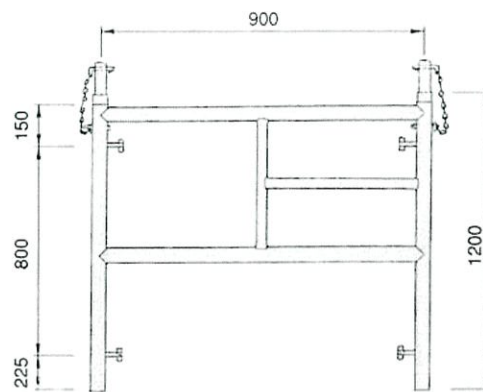
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1618
1500	XA-1615
1200	XA-1612
900	XA-1609
600	XA-1606

調整建枠 T-9012B

12.9kg



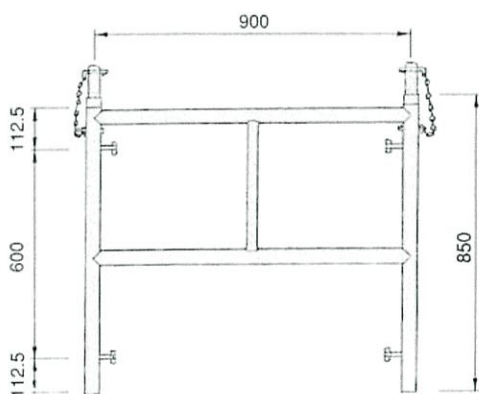
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	XA-1218
1500	XA-1215
1200	XA-1212
900	XA-1209
600	XA-1206

調整建枠 T-9085B

9.8kg



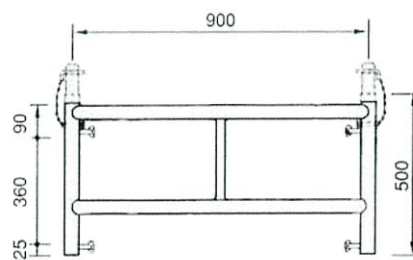
許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	CB-6018
1500	CB-6015
1200	CB-6012
900	CB-6090
600	XA- 906

調整建枠 T-9050B

6.5kg



許容荷重 4.35 t

●適用ブレース

スパン L	符 号
1800	CB-3618
1500	CB-3615
1200	CB-3612
900	CB-3690
600	XA- 606

※600 スパンに限りブレース止めクランプ2個必要  
(別途注文願います)

鋼製布板 YK-518  
(床付き布枠)

16.8kg



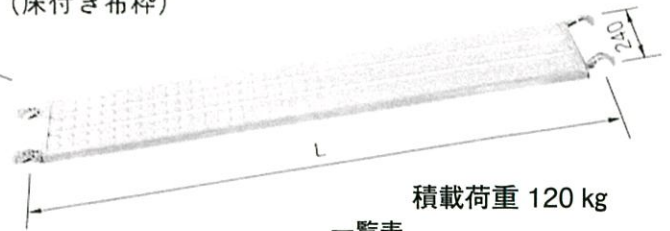
積載荷重 250 kg

一覧表

符号	L	重量(kg)
YK-518	1800	16.8
YK-515	1500	14.6
YK-512	1200	11.8
YK-509	900	9.3
YK-506	600	6.1

鋼製布板 YK-218  
(床付き布枠)

8.7kg



積載荷重 120 kg

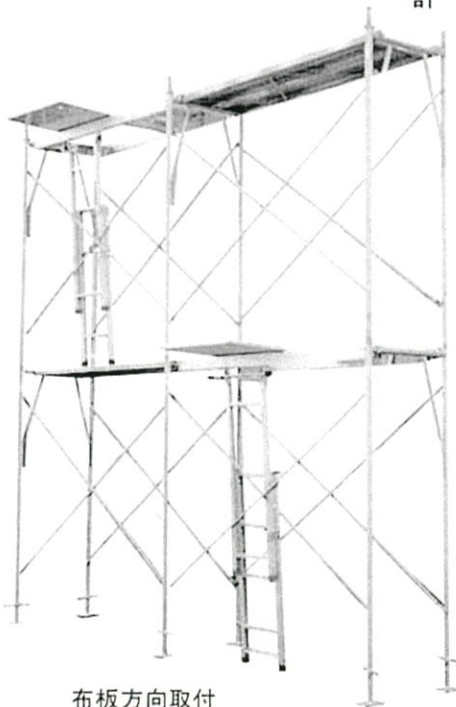
一覧表

符号	L	重量(kg)
YK-218	1800	8.7
YK-215	1500	7.5
YK-212	1200	6.2
YK-209	900	5.0
YK-206	600	3.8

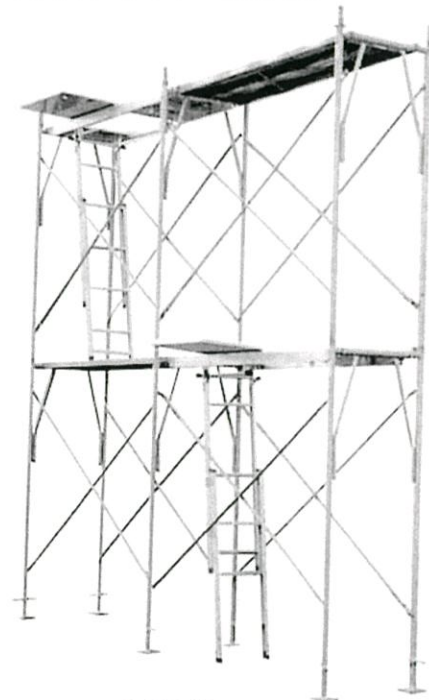
開閉式布板 (伸縮タラップ付)  
HYA518 (アルミ製)

布板 13kg  
タラップ 6kg  
計 19kg

一台にて2方向のタラップ使用可能



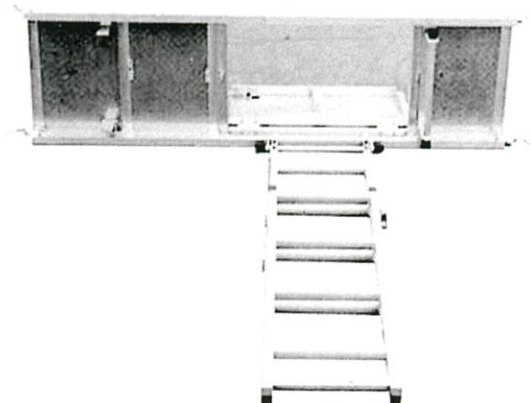
布板方向取付



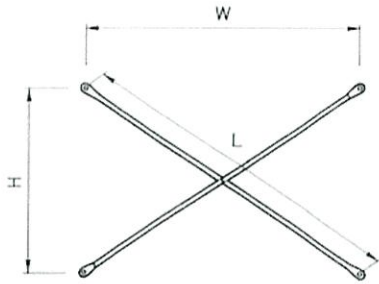
垂直取付



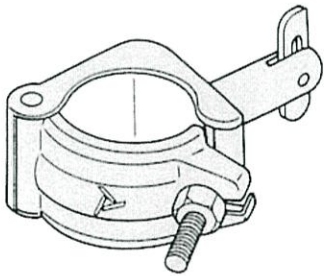
- 使用目的
- ①600幅建枠用階段
  - ②ローリングタワー用
  - ③エレベーター内部足場階段用



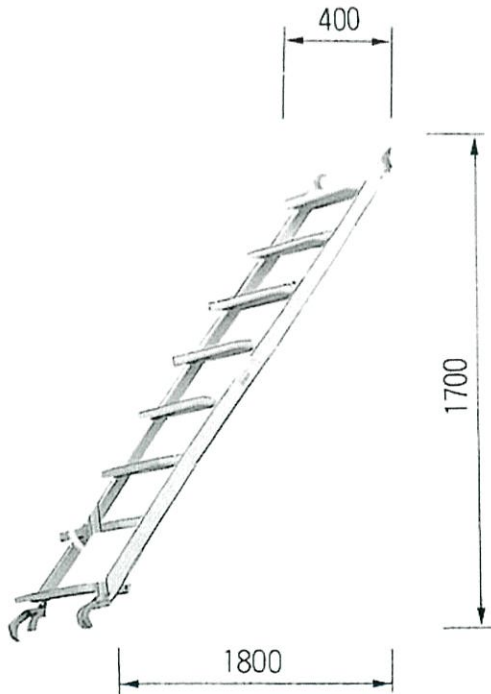
交さ筋かい



ブレースとめクランプ SLK 0.5kg  
兼用クランプ使用



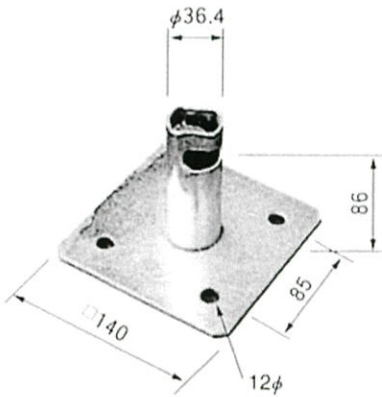
アルミ製階段 ASS-17 12.0kg



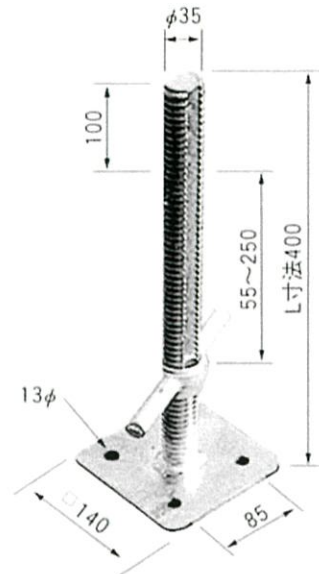
交さ筋かい一覧表

符号	H	W	L	重量(kg)	色
XA-1618	1200	1800	2163	4.1	なし
XA-1615	1200	1500	1921	3.7	(外) オレンジイエロー
XA-1612	1200	1200	1697	3.3	(外) 黒
XA-1609	1200	900	1500	2.9	(外) 茶
XA-1606	1200	600	1342	2.6	(外) 緑 (中) 緑
XA-1218	800	1800	1970	3.6	(外) 緑
XA-1215	XA-1612 と兼用				
XA-1212	800	1200	1442	2.8	(中) 茶色
XA-1209	800	900	1204	2.4	(中) 緑
XA-1206	800	600	1000	2.0	(外) 緑 (中) 丸喜イエロー
XA-918	500	1800	1868	3.3	(外) 青
XA-915	500	1500	1581	2.9	(外) 黄色
XA-912	500	1200	1300	2.5	(中) オレンジ
XA-909	500	900	1030	2.1	(中) 黒
XA-906	500	600	781	1.6	(外) 青 (中) 丸喜イエロー
XA-618	250	1800	1817	3.2	(外) エメラルド
XA-615	250	1500	1521	2.8	(外) コバルトブルー
XA-612	250	1200	1226	2.4	(中) 赤
XA-609	250	900	934	2.0	(中) 青
XA-606	250	600	650	1.4	(外) エメラルドグリーン (中) 丸喜イエロー
XA-418	200	1800	1811	3.2	(外) ピンク
XA-415	200	1500	1513	2.8	(外) 水色
XA-412	200	1200	1217	2.4	(中) 黄色
XA-409	200	900	922	2.0	(中) オレンジイエロー
XA-406	200	600	632	1.2	(外) ピンク (中) 丸喜イエロー
CB-6018	600	1800	1897	3.2	(外) 黒 (中) 緑
CB-6015	600	1500	1616	2.9	(外) オレンジ (中) 緑
CB-6012	600	1200	1342	2.4	(外) 若草 (中) 緑
CB-6090	600	900	1082	2.0	(外) 空色 (中) 緑
CB-3618	360	1800	1836	3.5	(外) 茶 (中) 緑
CB-3615	360	1500	1543	3.0	(外) 紫 (中) 緑
CB-3612	360	1200	1253	2.4	(外) 赤 (中) 緑
CB-3690	360	900	969	1.9	(外) 白 (中) 緑

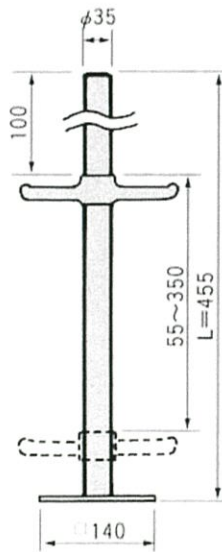
固定型ベース 42.7(建枠用) 0.8kg  
48.6(単管用) 0.7kg



ジャッキ型ベース BB-25 3.8kg  
(溝切り)



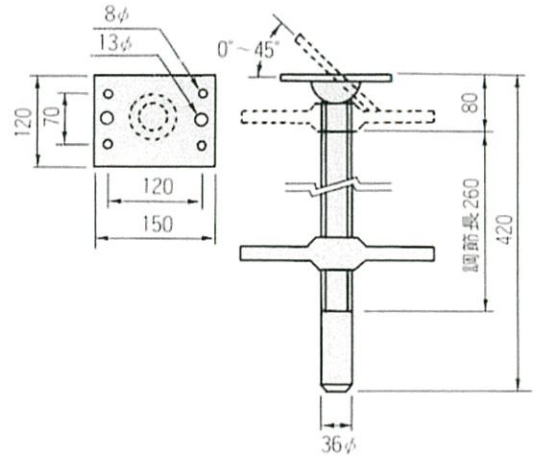
ジャッキ型ベース(ロング) BB-35  
(溝切り)



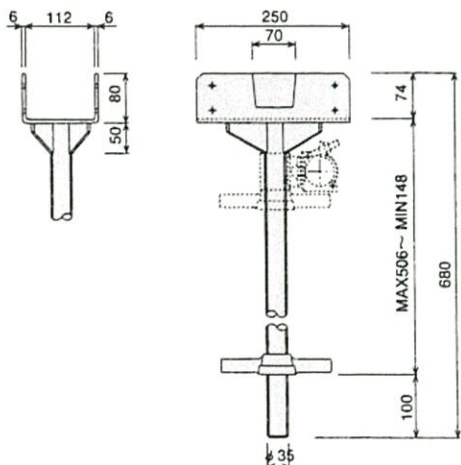
ジャッキ型ベース金具の繰上長による建わくの許容支能力(kg)

繰上長(mm)	建わくの種類	標準枠
	高さ1,800mm未満	
200未満		2175
200以上~250未満		2075
250以上~300 //		1975
300以上~350 //		1900

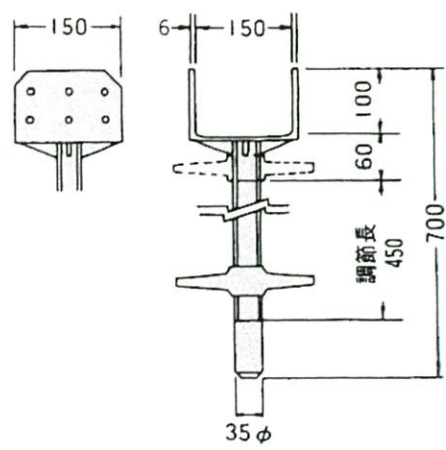
ピボットジャッキ 4.1kg



大引受ジャッキ A753HS 8.5kg

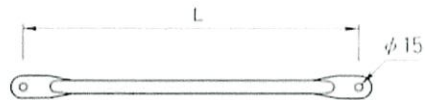
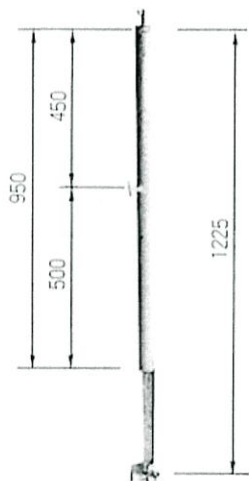


大引受ジャッキ・ロング A-752HS 6.5kg



手習柱 SP-95 3.4kg

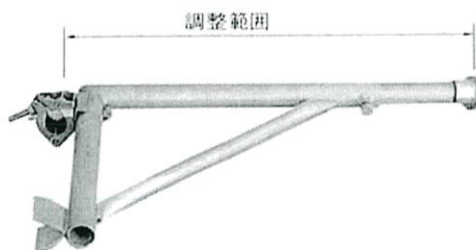
手摺



一覧表

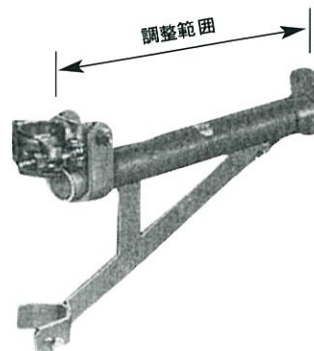
符号	L	重量(kg)
NST-18	1800	2.2
NST-15	1500	1.8
NST-12	1200	1.5
NST-9	900	1.1
NST-6	600	0.8

伸縮ブラケット NKB



許容荷重 250kg

BT-300



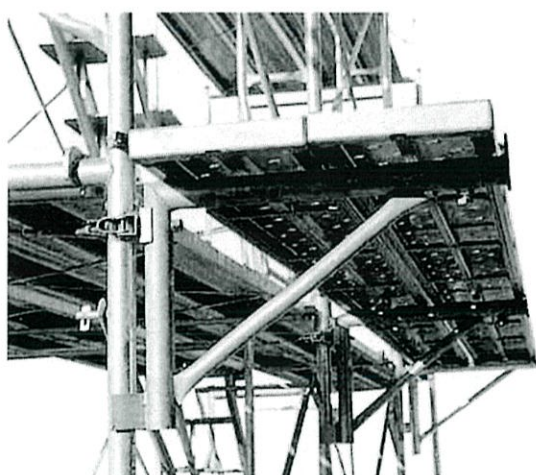
先端クランプ 0.4 kg



※ボルトはブラケットに付属しています

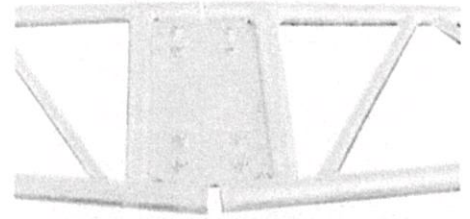
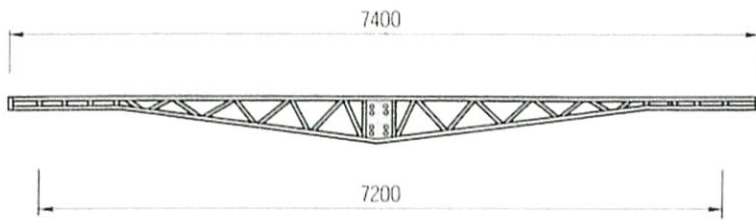
一覧表

符号	調整範囲	重量(kg)
NKB-500	360 ~ 540	4.2
NKB-750	550 ~ 780	5.4
NKB-1000	820 ~ 1040	6.4
BT-300 (起伏機能付)	310 ~ 400	3.2



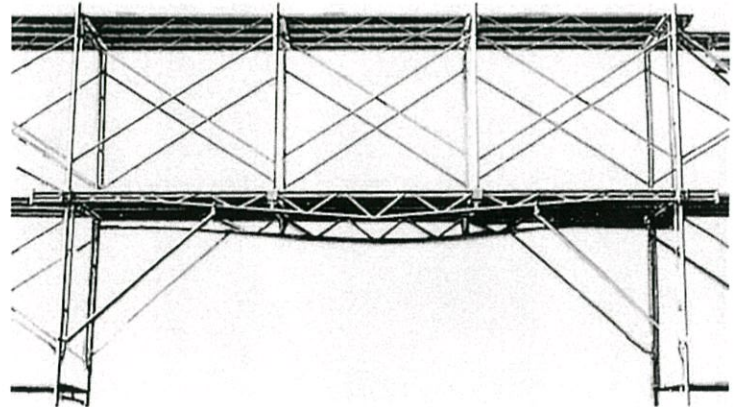
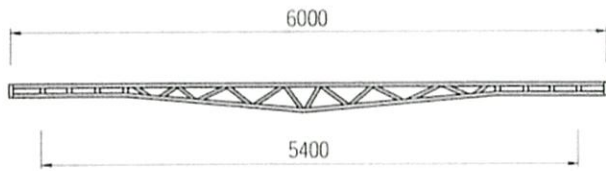


梁枠 HR-72 56.0kg

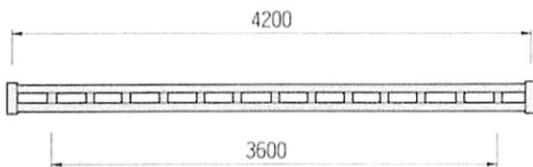


HR-72 接合部 (B.N 1/2×25 8本必要)

梁枠 HR-54 37.7kg



梁枠 HL-36 23.6kg



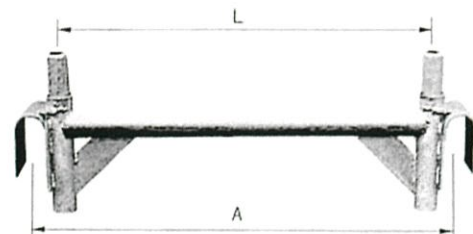
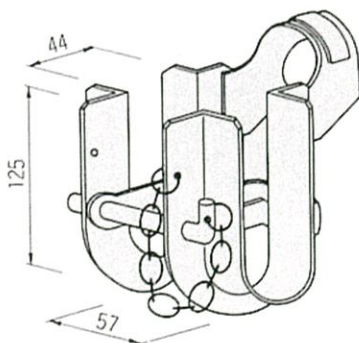
方杖 RA-18 5.5kg



RA 先端部

梁受金具 CHA-130 2.8kg

梁わたし

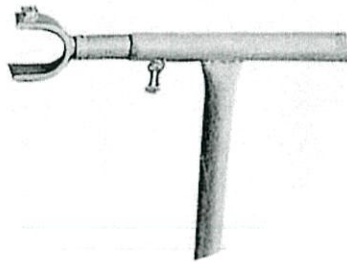
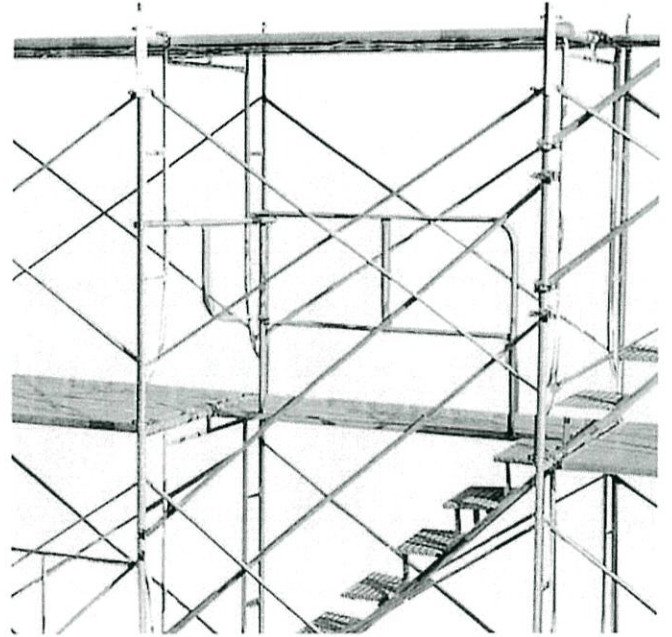
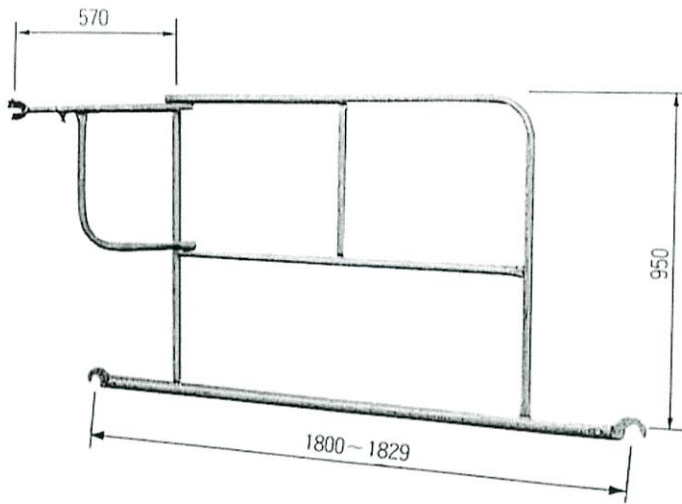


一覧表

符号	L	A	重量(kg)
HB-12	1200	1286.7	6.7
HB-9	900	986.7	5.6
HB-6	600	686.7	5.1

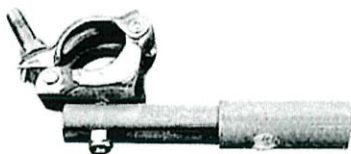
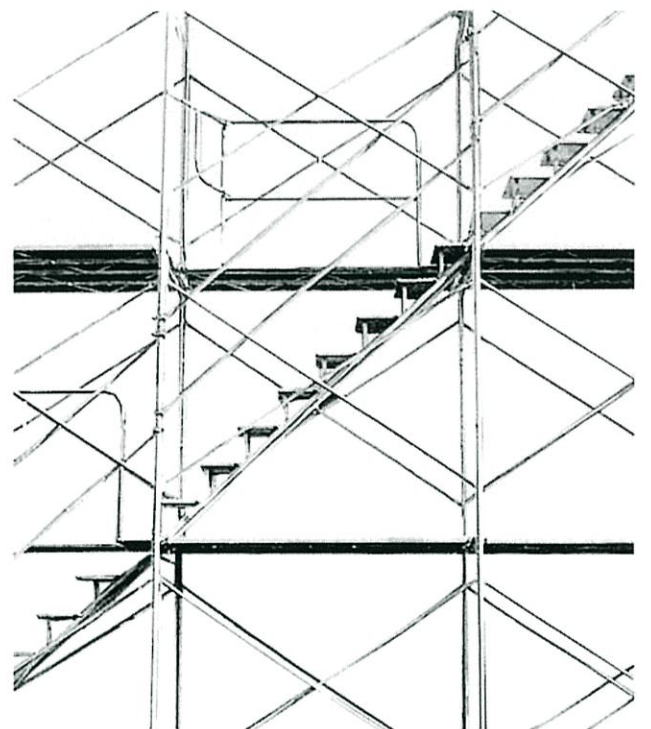
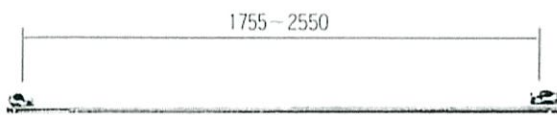
# 墜落防止部材

開口部手摺 KSB-912L 14.8kg



KSB腕木端部

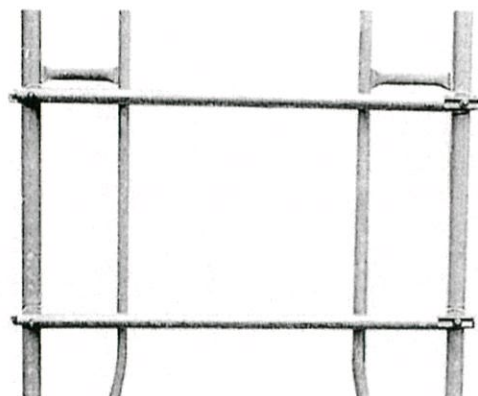
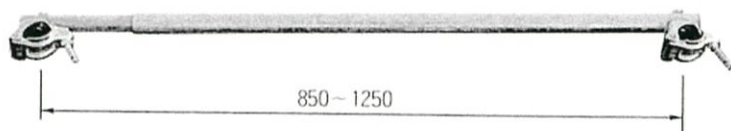
階段用手摺 AT-II X 5.7kg



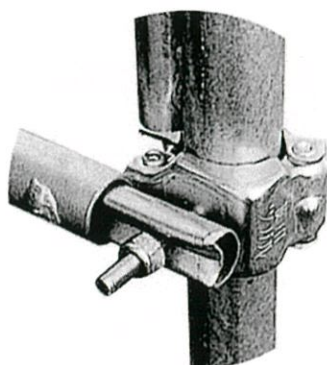
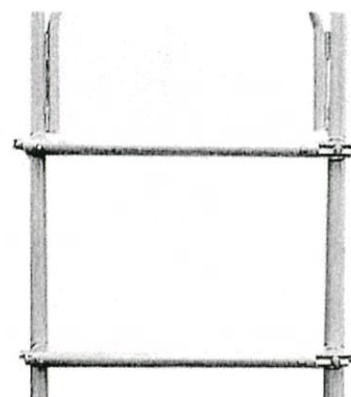
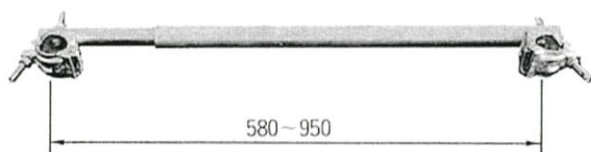
AT-II 端部

妻側手摺 AT-Ⅲ型

AT-Ⅲ 912 2.5kg



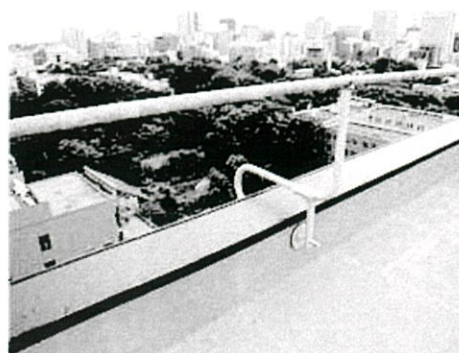
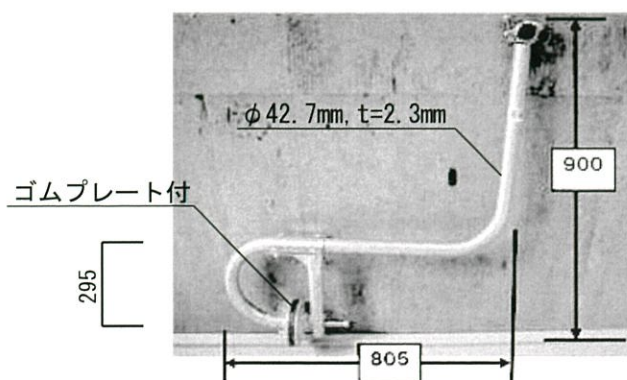
AT-Ⅲ 069 2.0kg



AT-Ⅲ 端部

パラペット手摺 8.8kg

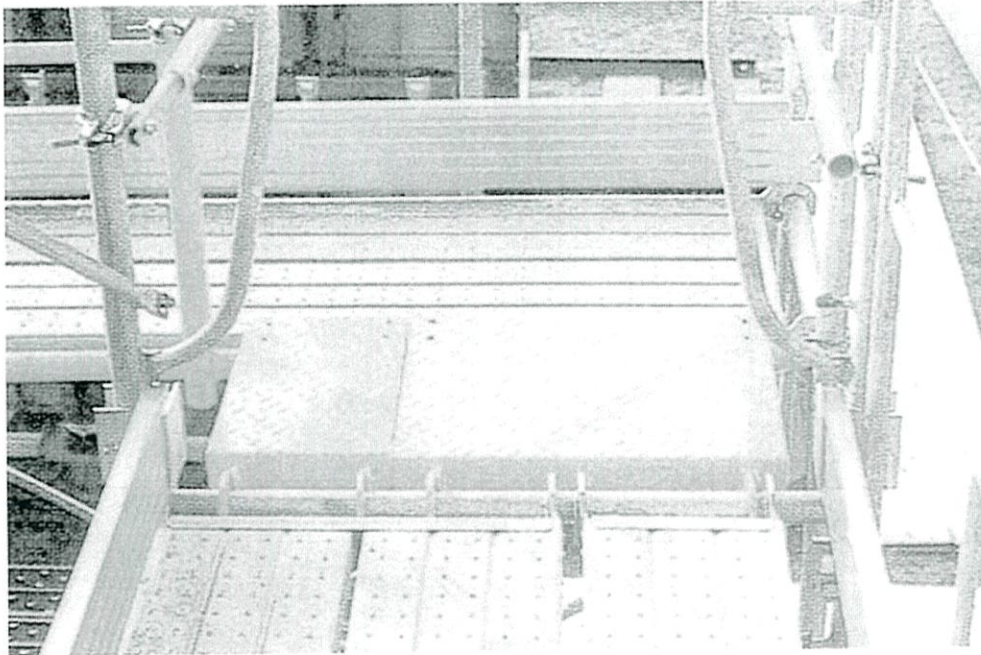
※パラペット壁厚 390mm まで対応



# スキ間板(渡り板) 溶融亜鉛メッキ製品

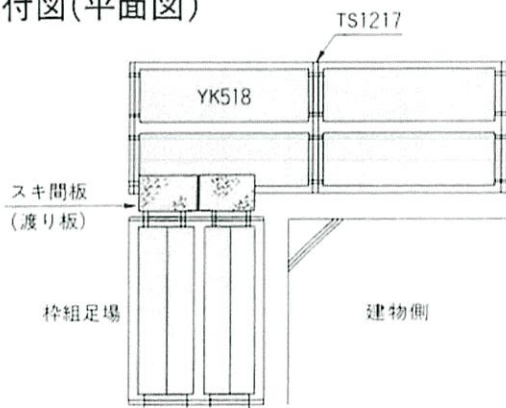
## 使用目的

枠組足場スキ間の渡り板としてご使用下さい。

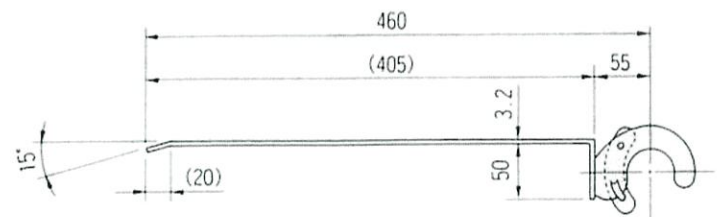


- 取付簡便
- 軽 量
- 単純設計

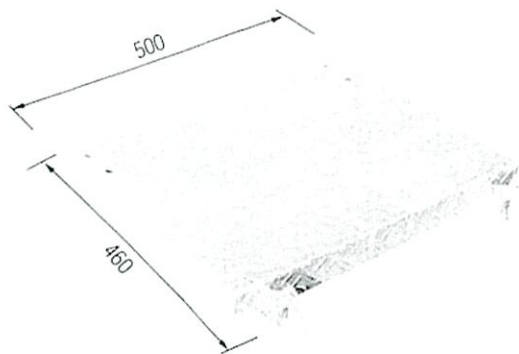
## 取付図(平面図)



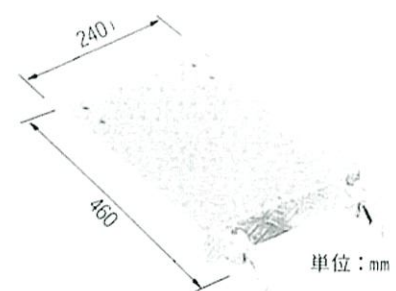
## 外形寸法図



スキ間板 500 重量 6.6kg (7.5kg)



スキ間板 240 重量 3.4kg (3.6kg)



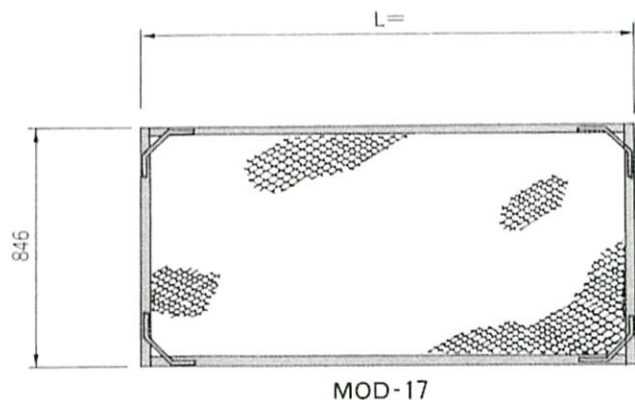
※ ( )内重量は桁材にアングル(50×50×4mm)を使用した場合の重量です。

# 養生枠／垂直梯子

## 養生枠

MOD-17

梱包単位 50枚



養生枠の強度

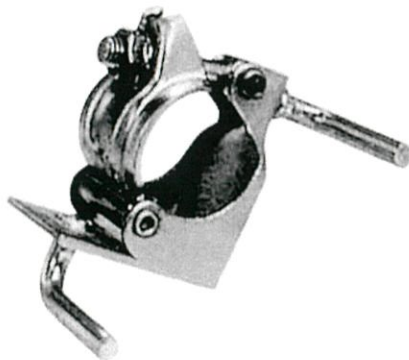
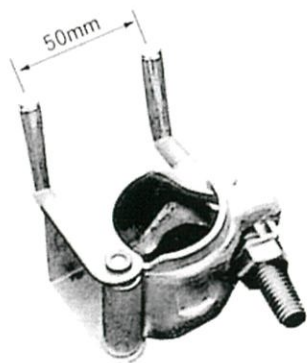
曲げ強度：最小値 105kg以上、平均値115kg以上

品番	重量	L寸法
MOD-17	10.5kg	1785
MOD-15	8.5kg	1485
MOD-12	7.0kg	1185
MOD-09	5.5kg	885
MOD-06	5.0kg	585

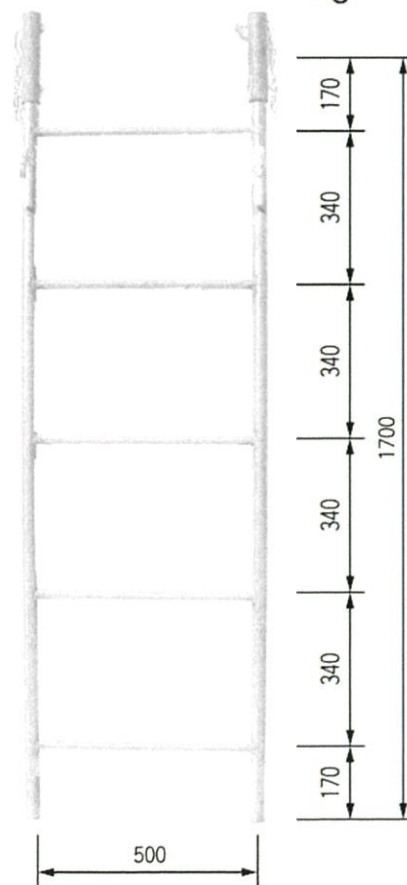
## 養生用クランプ(枠組単管兼用) MOC 42.7・MOC 48.6

重量0.5kg

コーナー用 0.5kg

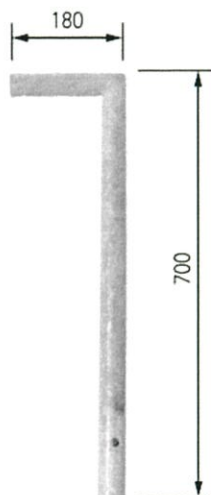


A-17 9.1kg

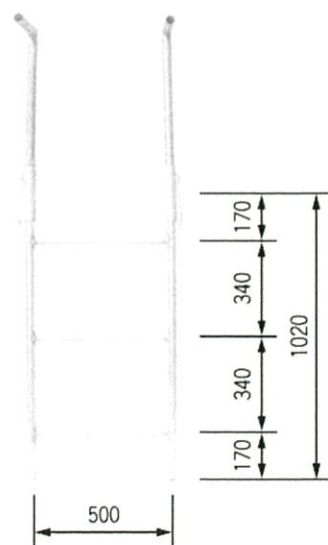


## 垂直梯子

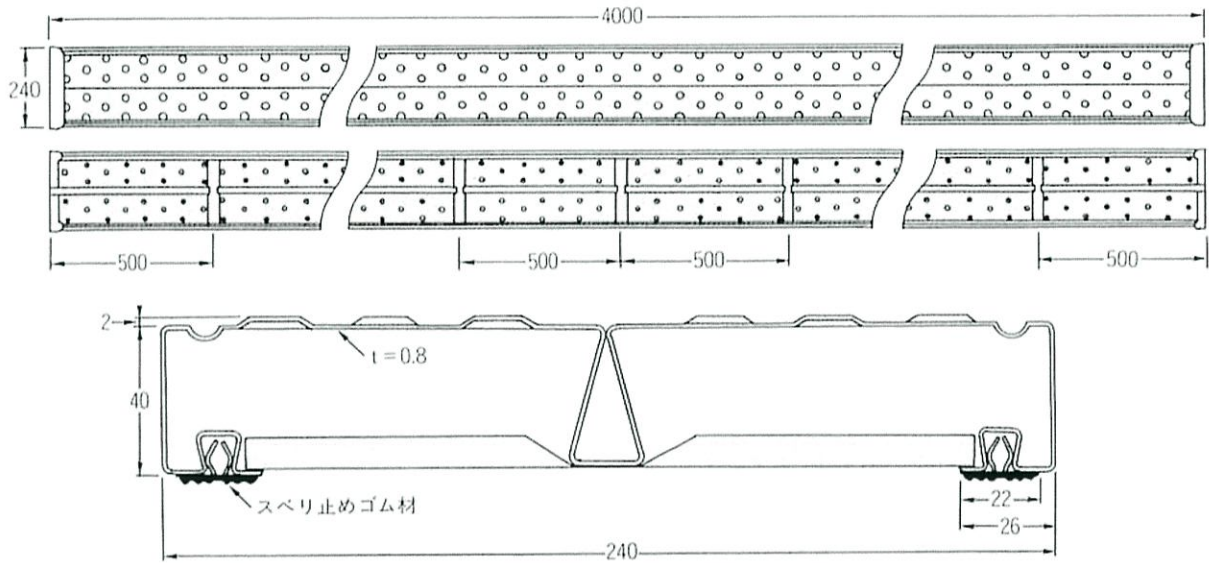
A上部



A-9+A上部



# 鋼製足場板

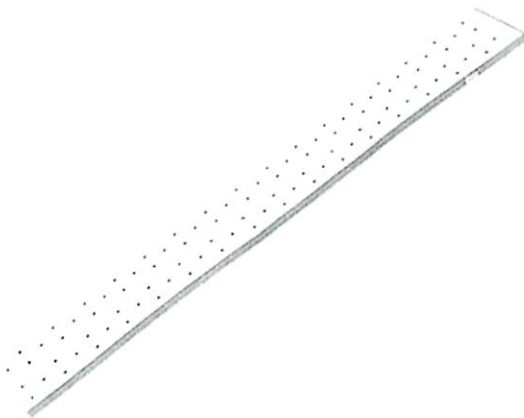


## 規格

4.0m		3.0m		2.0m	
符号	重量	符号	重量	符号	重量
LPO-40	13.0kg	LPO-30	9.7kg	LPO-20	6.7kg

## 断面性能表

断面積 $\text{cm}^2$	断面二次モーメント $\text{cm}^4$	断面二次半径 $\text{cm}$	断面係数 $\text{cm}^3$
A	1x	ix	Zx
4.06	9.24	1.58	3.8



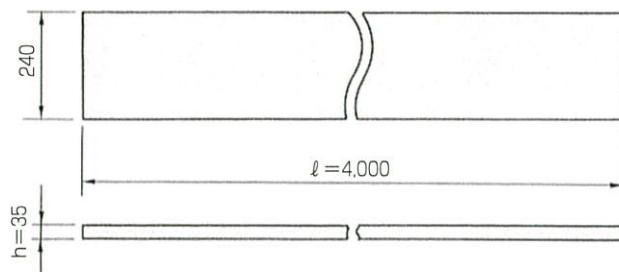
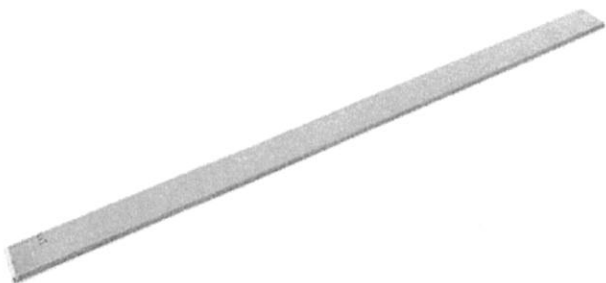
## 使用上の注意

- 支持間隔にもとづく許容荷重の範囲内でご使用ください。
- 4 m、3 mについては3点支持にてご使用ください。また、長手方向に連続して使用する場合は支持点の上で重ね、その重ねしろは20cm以上とし、ゴムバンドで支持物に固定してください。
- 4 mの標準品は、ラベルで表示した支持点でご使用ください。
- 高所から放り投げる等、衝撃を与えますと変形しますし危険でもありますから、お取扱いにご注意ください。
- 保管は20枚を1バンドルとし、最下部の1枚は表面を下向きにしてください。
- フォークリフトによる作業や玉掛け作業をする場合は、上記によるバンドルを3並列までにしてください。

## 鋼製足場板の許容荷重

	0.9m	1.2m	1.5m	1.8m
支持間隔	0.9m	1.2m	1.5m	1.8m
許容荷重	300kg	230kg	180kg	150kg
たわみ量	0.15cm	0.3cm	0.6cm	0.9cm

# 合板足場板及び敷板



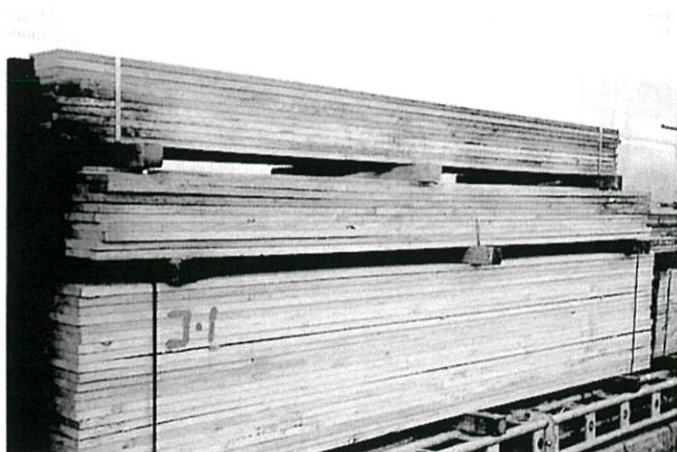
## 足場板使用に関する注意事項

- 足場板は絶対に敷板として使用しないで下さい。敷板として使用し、足場板面に部分的な支圧力がかかったり、へこみ、欠損が発生した場合、足場板として使えなくなりますので、充分御注意下さい。

### 規格

4,0m		2,0m	
符号	重量	符号	重量
G2840	18.0kg	G2820	9.0kg

## 敷板



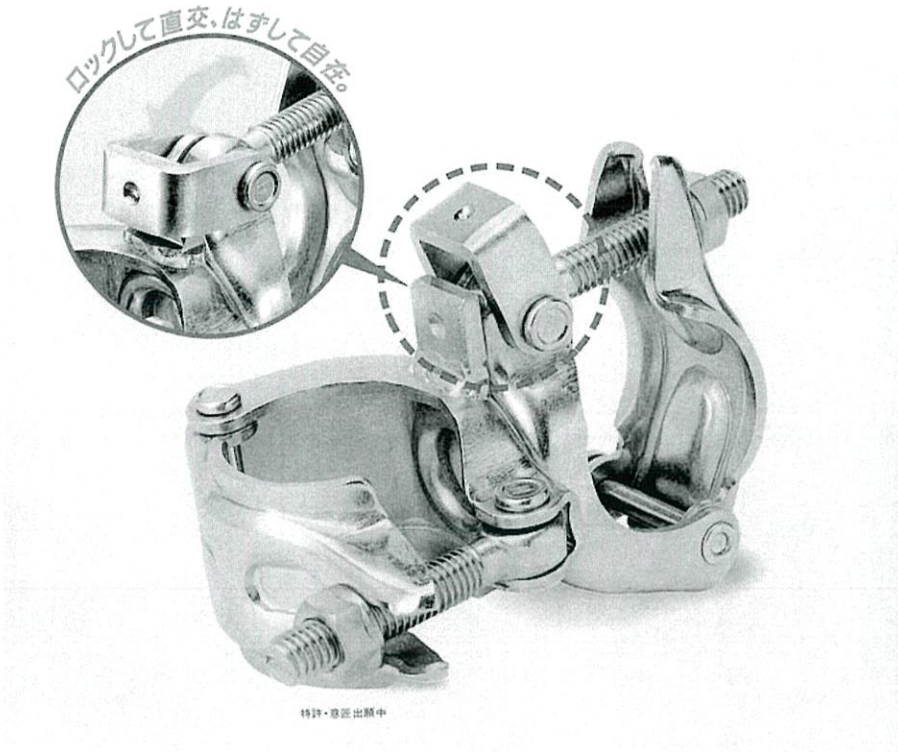
200W × 30t mm	重量
4,000	20kg
2,000	10kg
こま板	<div style="text-align: center;"> </div>

## 使用上の注意

- 敷板以外には使用しないで下さい。

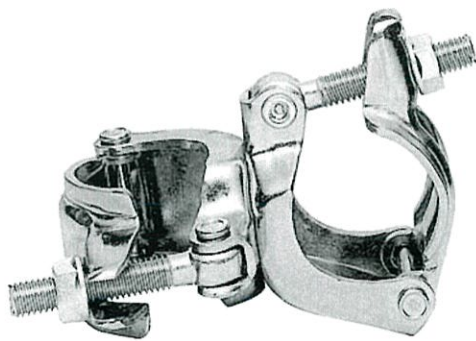
# クランプ

マルチクランプ  
0.79kg



## 単管足場部品

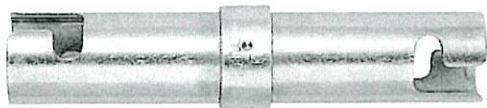
兼用直交クランプ 0.7kg



兼用自在クランプ 0.7kg



単管ジョイント 0.56kg

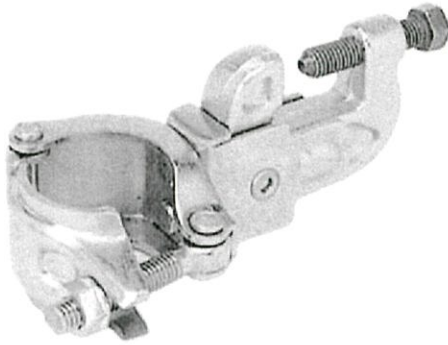




---

キャッチクランプ直交

1.08kg



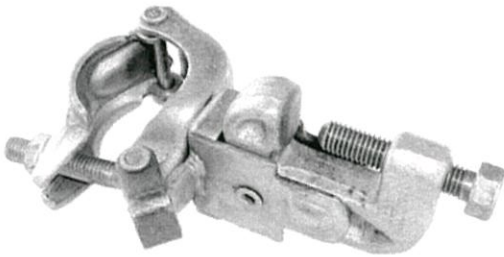
キャッチクランプ自在

1.11kg



キャッチマルチクランプ

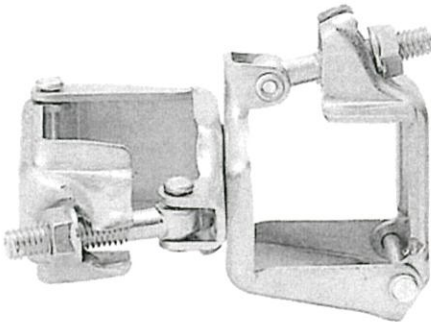
0.6kg



---

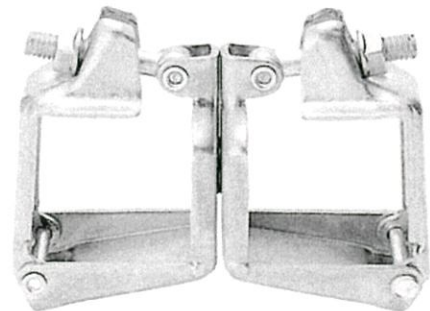
角角直交クランプ

1.0kg



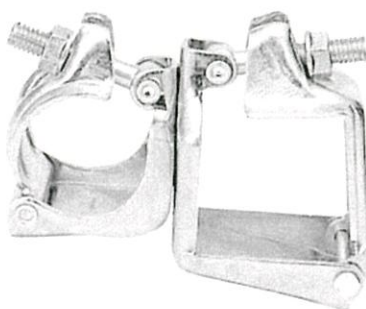
角角自在クランプ

0.87kg



角丸自在クランプ

0.87kg



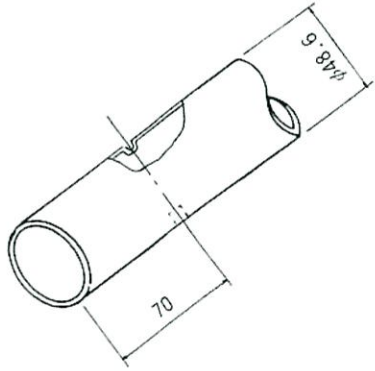
チェーン用吊金具

0.6kg



# 単管パイプ

規 格	一般構造用炭素鋼鋼管
表面処理	溶融亜鉛メッキ (ドブメッキ)



## 1. 鋼管(丸パイプ)

足場用鋼管は、JIS G3444 に規定されている一般構造用炭素鋼鋼管3種(STK-500)の規格、または安衛則に定めるところに適合するもので、溶融亜鉛めっき等による防錆処理を施したものであれば使用してよいことになっています。

## 鋼管の寸法及び断面性能

種 類	寸 法 mm	厚 さ t mm	重 量 Wkg/m	断面積 Acm <sup>2</sup>	断面二次モーメント I m <sup>4</sup>	断面係数 Z cm <sup>3</sup>
STK-500	48.6	2.4	2.73	3.483	9.32	3.83

## 鋼管の機械的性質

種 類	引 張 試 験			曲 げ 試 験		へん平試験
	引張強さ kg/mm <sup>2</sup>	降伏点 kg/mm <sup>2</sup>	伸 び %	曲げ角度 度	内側半径 (Dは管の外径)	平板間の距離 (Dは管の外径)
STK-500	51以上	36以上	15以上	90	8D	7/8D

## 鋼管の許容荷重

管の種類	許容耐力	引張り (kg)	曲 げ (kg・cm)	せん断 (kg)
48.6φ×2.4t, 3種		7,660	8,430	6,270

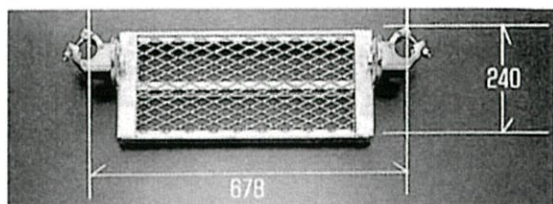
## 鋼管の許容座屈荷重

管 の 種 類	座屈長 ℓ (m)	許容座屈荷重(t)
48.6φ×2.4t, 3種	ℓ < 1.4	7.66-1.482 ℓ <sup>2</sup>
	ℓ ≥ 1.4	9.32/ ℓ <sup>2</sup>

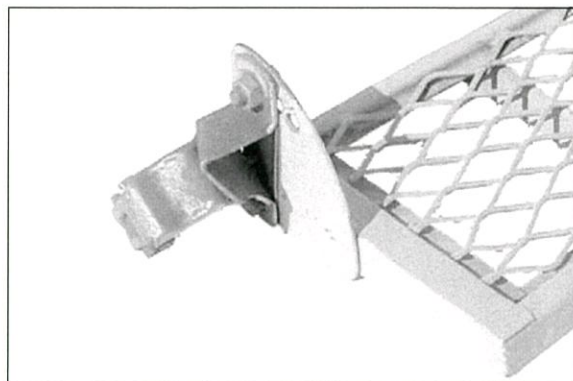
# 自在ステップ

## 自在ステップ

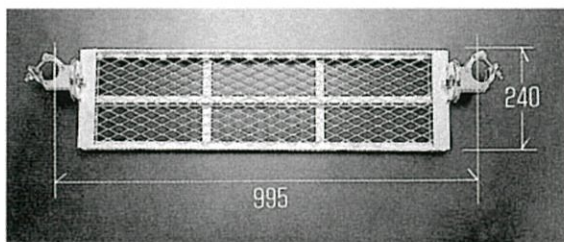
T-600 4.9kg



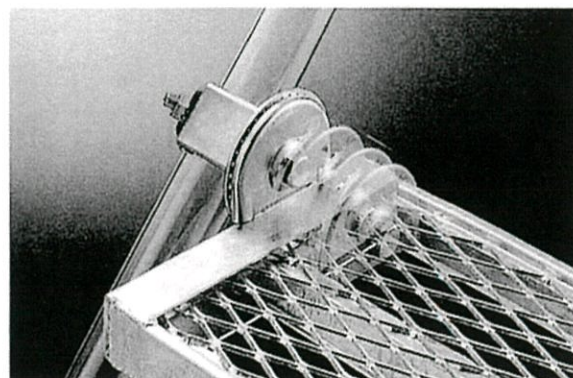
T-600



T-900 6.1kg



T-900



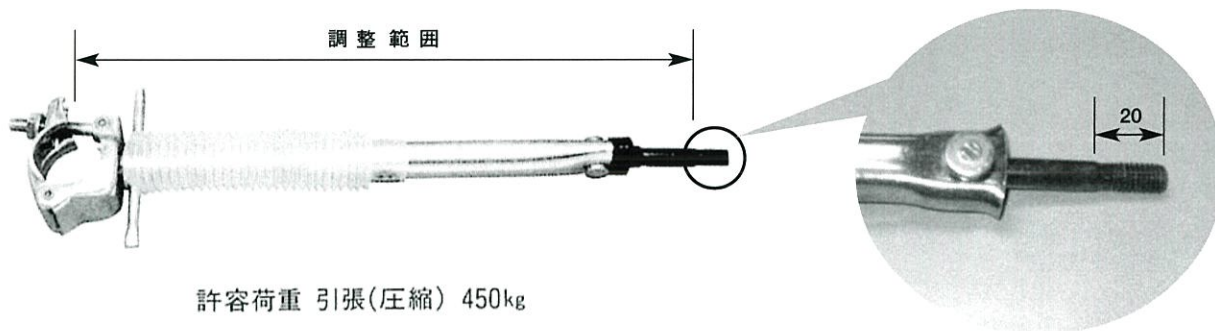
### 自由自在に角度調整、確実な固定

調整カプラーの円周上にある穴に固定板の爪がガッチリとくい込むロック機能になっているため、踏板を水平に保つことができ、角度の調整も自由自在。使用時におけるスベリ等の不安は一切ありません。

使用角度
45度
55度
65度
75度

# 壁つなぎ／パイプ馬

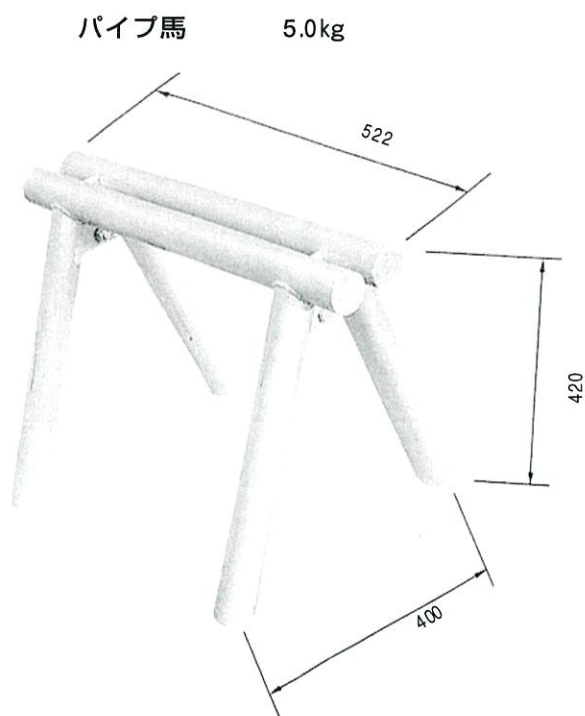
## 壁つなぎ



### 一覧表

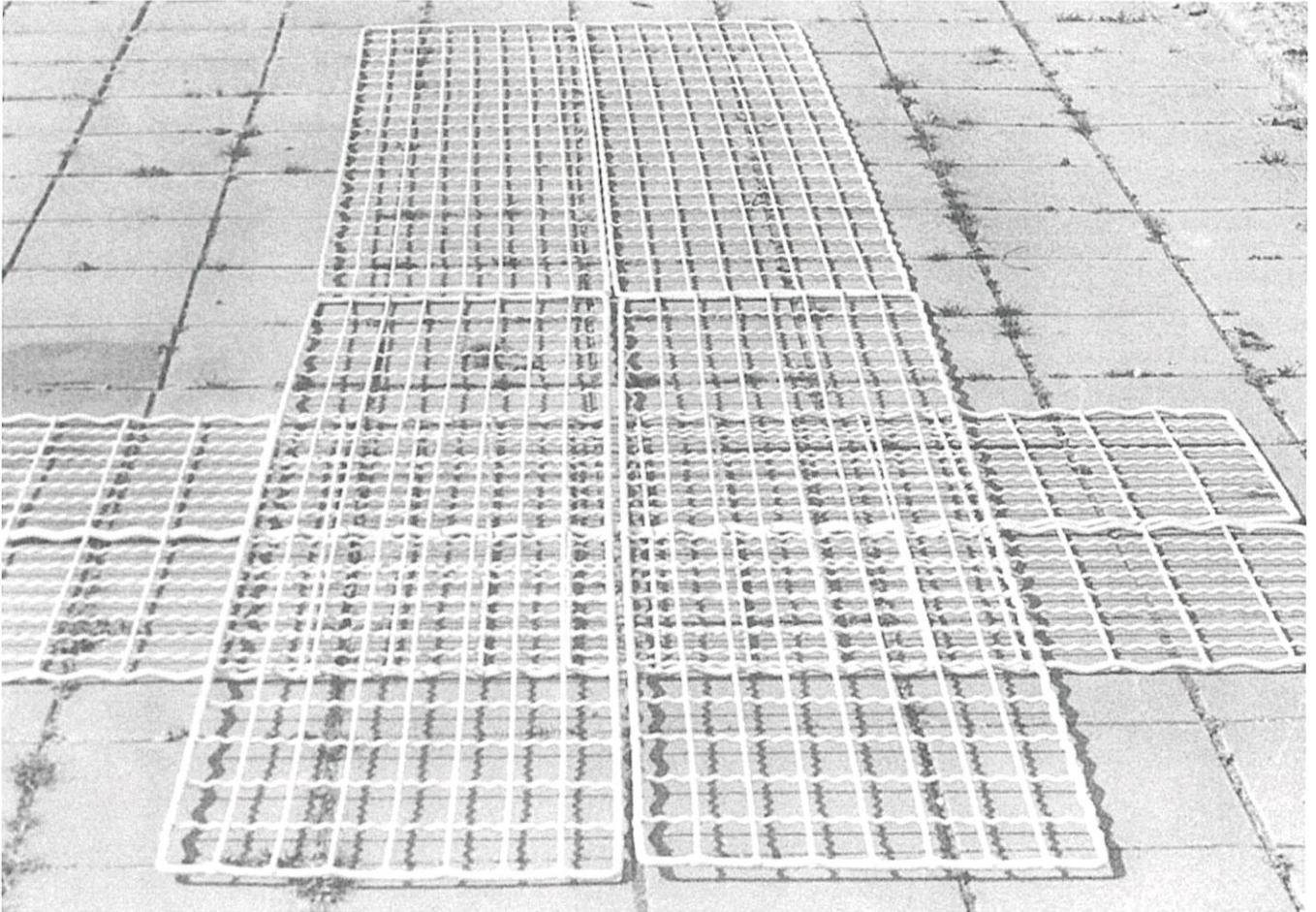
符 号	調整範囲	重量(kg)	色
D-140	140 ~ 170	0.7	白
D-170	170 ~ 210	0.85	濃緑
D-200	200 ~ 250	0.91	桃
D-250	240 ~ 325	1.03	赤
D-340	300 ~ 440	1.28	黄
D-450	420 ~ 590	1.57	青
D-600	570 ~ 860	1.78	茶
D-850	620 ~ 1110	2.07	黒

## パイプ馬



# LB マット

## 配筋、コンクリート打設作業の簡易足場



寸 法	線 径	めっき仕上
450×2,000	φ9、φ5	350g/m <sup>2</sup>

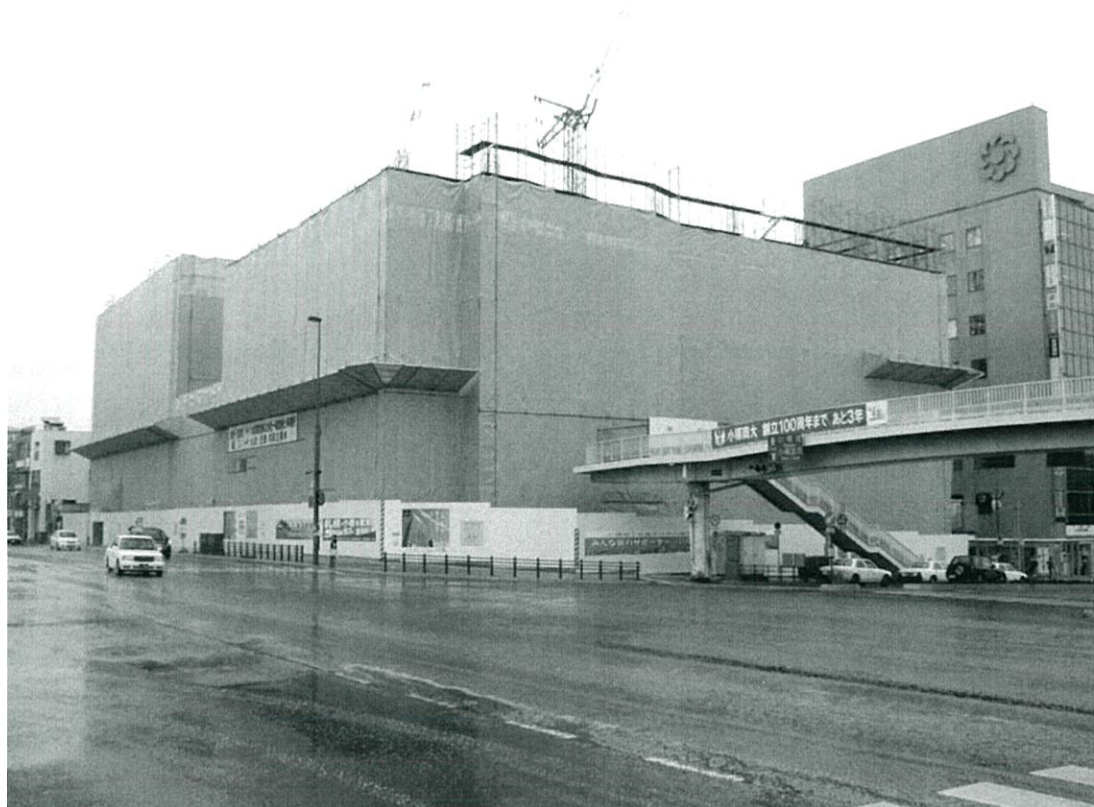
## 特 徴

1. 安全性の向上がはかれます。  
クrimp加工のためすべらない
2. スラブ鉄筋の乱れを防ぎます。  
スラブ鉄筋の結束線切断を防ぎます。
3. コスト低減に役立ちます。  
軽量(6kg/枚)でバネ鋼を使用していますので破損、  
消耗が少なく、軽量のため敷設、片付け、移動、  
保管等の作業が楽々できます。

# アサガオ

## MK式アサガオ

施工例



## 施工例



### 特徴

- 安全性

アサガオ組立作業が、枠組足場内よりできますので、危険な高所作業ではなくなり、安全になりました。

- 強靭性

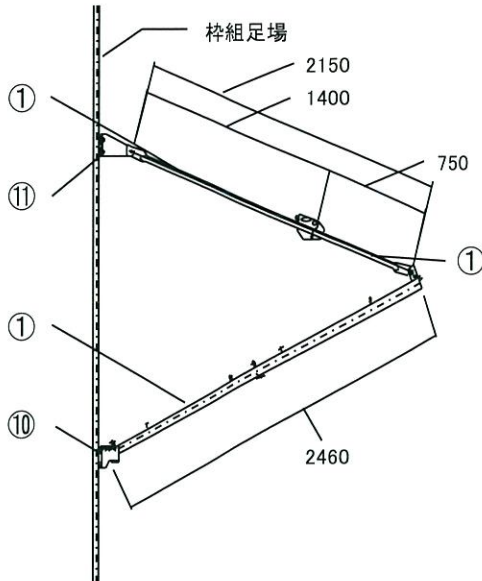
落下物の防止に優れた構造となっておりますので、安心してご利用いただけます。

- 作業性

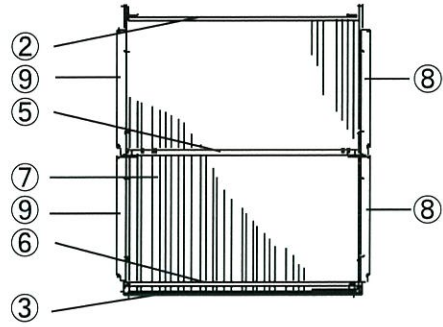
構造が簡単で特別な工具を必要とせず、しかも各部材を軽量化しておりますので能率的に作業ができます。また、クレーン等での荷揚作業にアサガオが邪魔な場合は、上方に折りたたむことができ、非常に便利です。

# 部 材 表

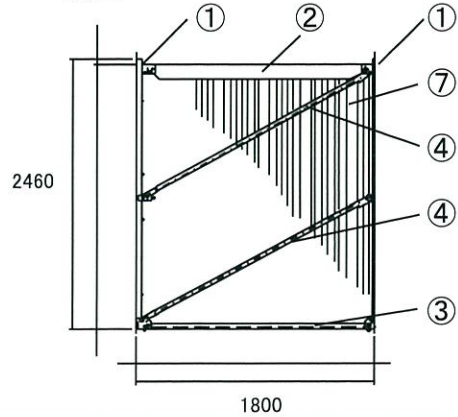
(直線部用)



表面



裏面



アサガオ主材・斜材(左・コーナー隣接用左・右) ① 主材+斜材(セット部材) 2460 STK $\phi 34.0 \times 3.2$		バナー受けC型 ② 1724 1624	
バナー受けL型 ③ L 50×50×4 1774 1674		フレ止め ④ SGP $\phi 27.2 \times 2.8$	
バナー押え中段・下段 ⑤ 中段 L 40×40×3 ⑥ 下段 L 40×40×3		バナー鋼板 ⑦ 300 2350	
スキマ塞ぎ板(2本1セット) ⑧ 1075 通常用 ⑨ 1075 コーナー隣接用		主材取付金具 ⑩ 兼用クランプ $\phi 42.7$ $\phi 48.6$	斜材取付金具 ⑪ 兼用クランプ $\phi 42.7$ $\phi 48.6$



## MK式アサガオ部材名称

	品名	規格	重量Kg	色
①	主材・斜材左	MK-SN2460L	13.1	赤
	コーナー隣接用主材・斜材左	MK-CRSN2460L	13.3	緑
	主材・斜材右	MK-SN2460R	13.5	青
②	ハンノ受C型	MK-BUC1800	8.9	黄
		MK-BUC1500	7.3	オレンジイロー
		MK-BUC1200	5.7	黒
		MK-BUC900	4.1	茶
		MK-BUC600	2.4	緑
③	ハンノ受L型	MK-BUL1800	7.5	黄
		MK-BUL1500	6.2	オレンジイロー
		MK-BUL1200	4.9	黒
		MK-BUL900	3.6	茶
		MK-BUL600	2.4	緑
④	フレ止め	MK-HD1800	3.6	黄
		MK-HD1500	3.2	オレンジイロー
		MK-HD1200	2.9	黒
		MK-HD900	2.5	茶
		MK-HD600	2.3	緑
⑤	ハンノ押え中段	MK-BOC1800	3.6	黄
		MK-BOC1500	3.1	オレンジイロー
		MK-BOC1200	2.6	黒
		MK-BOC900	2.1	茶
		MK-BOC600	1.6	緑
⑥	ハンノ押え下段	MK-BOG1800	3.0	黄
		MK-BOG1500	2.5	オレンジイロー
		MK-BOG1200	2.0	黒
		MK-BOG900	1.5	茶
		MK-BOG600	1.0	緑
⑦	ハンノ鋼板	2350*300	8.5	黄
⑧	スキマ塞ぎ板	MK-SHB	1.7	青
⑨	コーナー用スキマ塞ぎ板	CMK-SHB	1.7	赤
⑩	主材取付金具	MK-SK	1.2	黄
⑪	斜材取付金具	MK-NK	2.0	黄

## 数量表

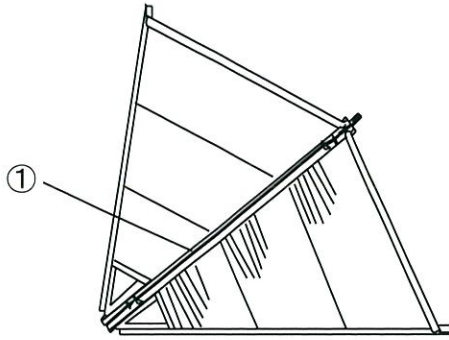
(標準部1スパン当り) 重量114.2kg/スパン(但し、1800スパンの場合)

	品名	規格	数量
①	主材・斜材左	MK-SN2460L	1
	主材・斜材右	MK-SN2460R	1
②	ハンノ受C型	MK-BUC1800	1
③	ハンノ受L型	MK-BUL1800	1
④	フレ止め	MK-HD1800	2
⑤	ハンノ押え中段	MK-BOC1800	1
⑥	ハンノ押え下段	MK-BOG1800	1
⑦	ハンノ鋼板	2350*300	6
⑧	スキマ塞ぎ板	MK-SHB	
⑩	主材取付金具	MK-SK	2
⑪	斜材取付金具	MK-NK	2

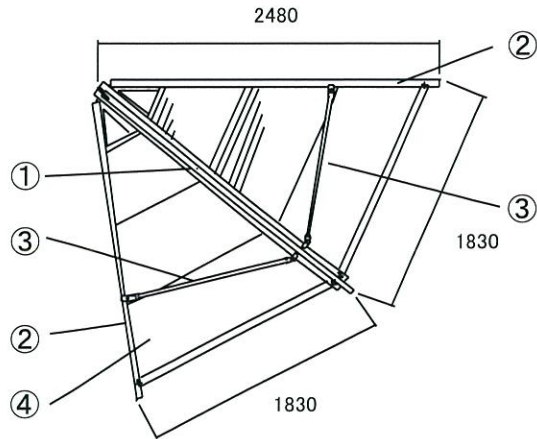
# 部 材 表

(コーナー部用)

表面



裏面



<p>① センター主材(セット部材) 主材+斜材+センターフレーム(左・右)</p>	<p>② コーナーフレーム左・右</p>
<p>③ フレ止め</p>	<p>④ コーナー鋼板パネルA・B・C</p>
<p>⑤ 主材取付金具</p>	<p>⑥ ワイヤー取付金具</p>

## MK式コーナーアサガオ部材名称

	品名	規格	重量Kg	色
①	センター主材・斜材	CMK-SN2470	38.6	黄
②	コーナーフレーム左	CMK-CF2370L	14.2	赤
	コーナーフレーム右	CMK-CF2370R	13.9	青
③	コーナー用フレ止め	CMK-HD1290	2.3	赤
④	コーナー鋼板パネルA	735*610	6.9	黄
	コーナー鋼板パネルB	1185*610	11.9	黄
	コーナー鋼板パネルC	1635*610	20.2	黄
⑤	コーナー用主材取付金具	CMK-SK	6.0	黄
⑥	コーナー用ワイヤー取付金具	CMK-WK	6.3	黄

## 数量表

(コーナー部1箇所当り) 重量139.2kg/スパン

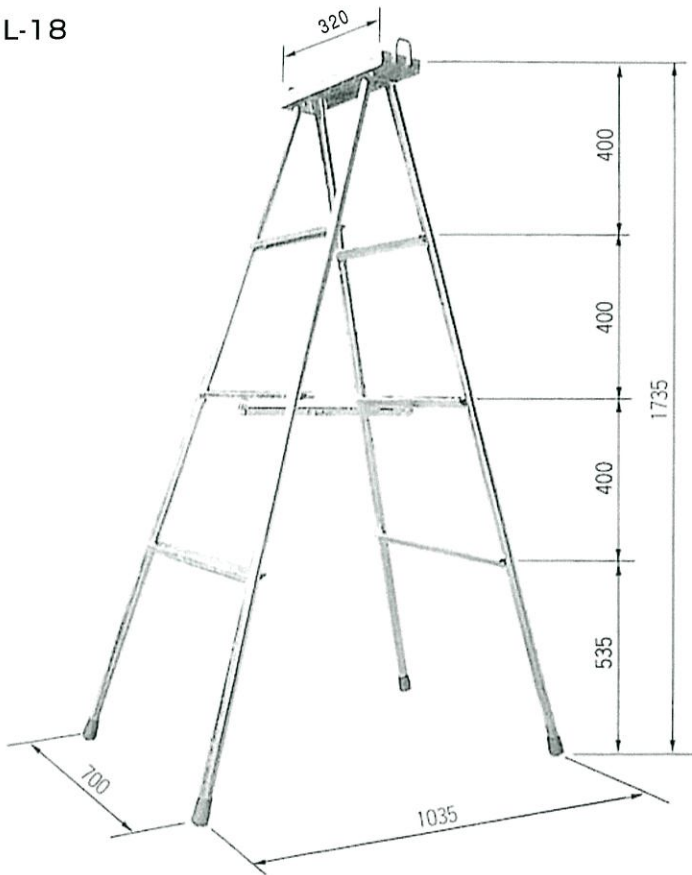
	品名	規格	数量
①	センター主材・斜材	CMK-SN2470	1
②	コーナーフレーム左	CMK-CF2370L	1
	コーナーフレーム右	CMK-CF2370R	1
③	コーナー用フレ止め	CMK-HD1290	2
④	コーナー鋼板パネルA	735*610	1
	コーナー鋼板パネルB	1185*610	1
	コーナー鋼板パネルC	1635*610	1
⑤	コーナー用主材取付金具	CMK-SK	1
⑥	コーナー用ワイヤー取付金具	CMK-WK	1

## 直線部部材表参照

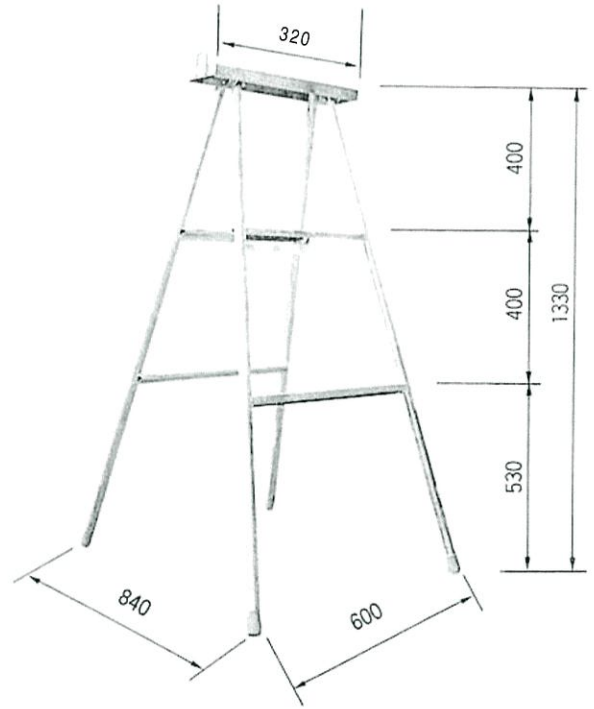
⑨	コーナー用スキマ塞ぎ板	CMK-SHB	2
---	-------------	---------	---

# 鋼製脚立

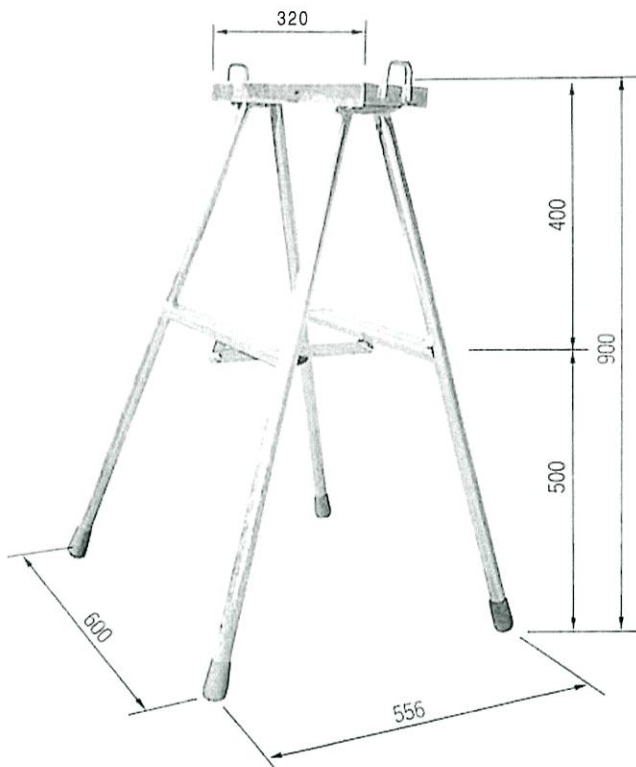
L-18



L-13



L-9



# 先行手摺

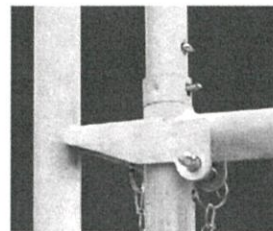
HORY UP2

## 製品特長

- 手すり先送り方式と手すり据置き方式の兼用タイプ。
- 支柱と手すりの2パーツ構成。
- インチ・メートルサイズの兼用型。
- 補助金具が不要です。
- ジョイントピンの種類を問わず取り付けが可能。
- 従来のネットクランプも使用できます。



ギザギザロック採用により、ピンなどを使用する事なく、はめ込むだけで、取付・取外しが簡単にできます。



下使い設計により、ジョイントピンの種類にかかわらず、取付が可能です。



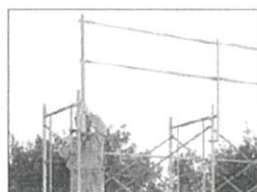
## 取付手順



1. 片方の先行支柱を枠組の建地に取付け、そのギザギザロックに手すりを固定します。



2. もう片方の先行支柱のギザギザロックにあらかじめ手すりを2本固定しておきます。



3. 手すりを取付けた先行支柱を建地にしっかりとボルトで固定します。

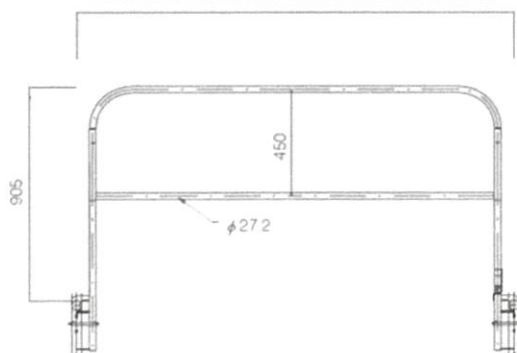


部材は軽量・コンパクトなので持ち運びもスムーズ。あらゆる足場に設置可能です。

規格		寸法(mm)	重量(kg)
支柱	H II-42	-	4.3
手すり	G18	1800	2.4
	G15	1500	2.0
	G12	1200	1.6
	G09	900	1.2
	G06	600	0.8

## スカイジャック

914, 1219, 1524, 1829 (900, 1200, 1500, 1800)

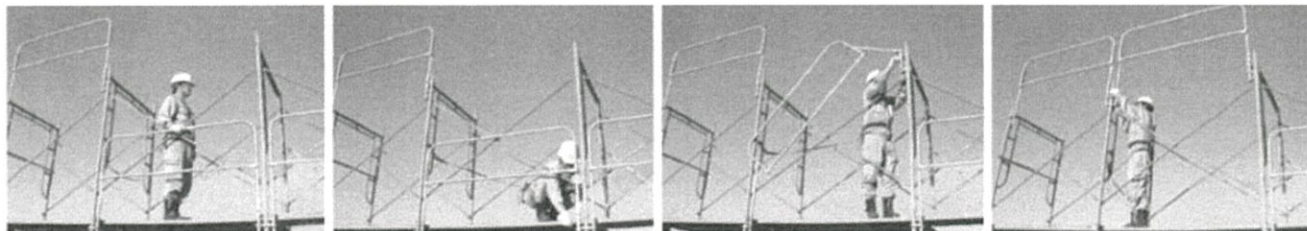


### ■安全性

- 手摺に命綱をかけても万一の落下事故から、尊い命を守ります (110kgの落下試験に合格)
- 常に片側の支柱が建枠に固定されているので移動中の落下の心配がありません。

### ■機能性

- インチメートル兼用でブレースピンには干渉しない為、あらゆる建枠に対応できます。
- 軽量のため持ち送り作業が簡単で、また支柱への固定がロックピンを回転させるだけで行えます。

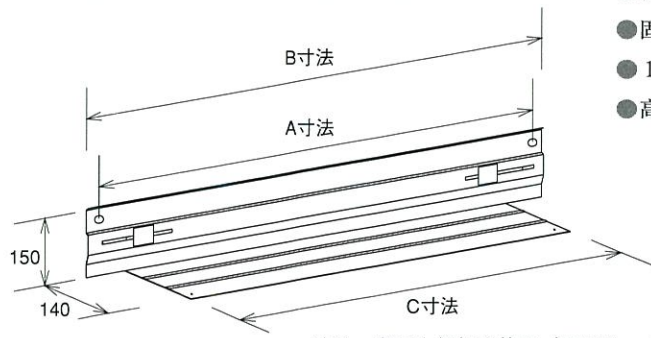


規格	寸法(mm)	重量(kg)
ATJ18	1800	9.0
ATJ15	1500	8.0
ATJ12	1200	7.0
ATJ09	900	6.0

# 幅木

## 幅木

品名	品番	製品重量
幅木	下記参照	下記参照



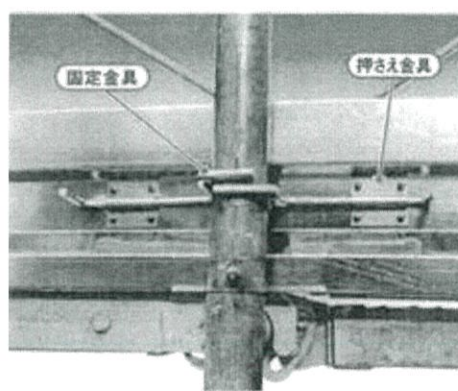
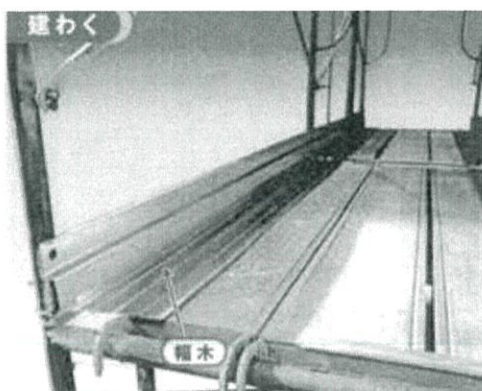
材質 高張力鋼板を使用 (590N/mm<sup>2</sup>)

**特徴**

- 幅木本体は、L字型なので床材と建地の間に隙間を作しません。
- 固定金具をハンマー等にてスライドさせ、脚柱に固定します。
- 1人で素早く組み立て、解体が出来ます。
- 高張力鋼板を使用し軽量です (4.5kg)。

品番	重量 (kg)	A寸法 (mm)	B寸法 (mm)	C寸法 (mm)
FN-18M	4.5	1800	1850	1680
FN-15M	3.8	1500	1550	1380
FN-12M	3.2	1200	1250	1080
FN-09M	2.5	900	950	780
FN-06M	1.8	600	650	480

## 標準 (簡易) 建わく使用の場合



## 妻側幅木

品名	品番	製品重量
妻側幅木	下記参照	下記参照

**特徴**

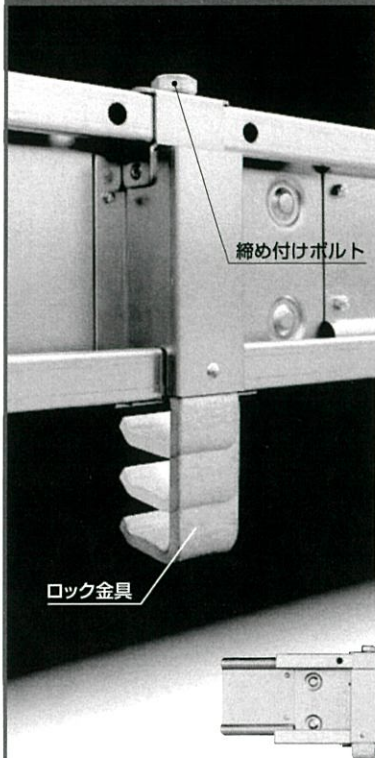
- 薄板材使用により軽量です。
- 取付設置が簡便です。
- 高張力鋼板を使用している為、頑丈です。
- 高さ 160mm

**製品仕様**

品番	取付可能な、支柱ピッチ	伸縮範囲 L	重量 (kg)
FT-069 (T)	600 ~ 914mm	490mm ~ 844mm	2.0
FT-912 (T)	900 ~ 1219mm	790mm ~ 1189mm	2.6

幅木  
**Z-HABAKI** PAT.P

簡単に取付られるつま先板。



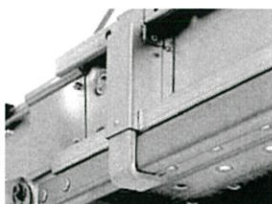
特長

- ・抜群の施工性。
- ・布板にボルトで固定する新方式を採用、簡単装着。
- ・布板の厚みを選ばない、板厚40・45・50へ装着可能。
- ・インチ・メートルサイズの兼用型。
- ・補助金具を必要としません。
- ・布板を变形させない圧力分散設計。
- ・専用工具は必要ありません。(ボルト対辺寸法21mm)

梱包してもズレない新設計

積載時の安心

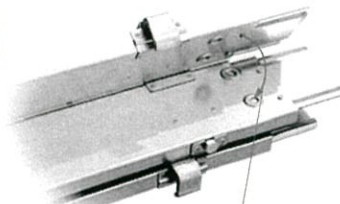
- ・新たに積重ね用リングビードを設け、荷崩れを防ぎ安全に運搬できます。



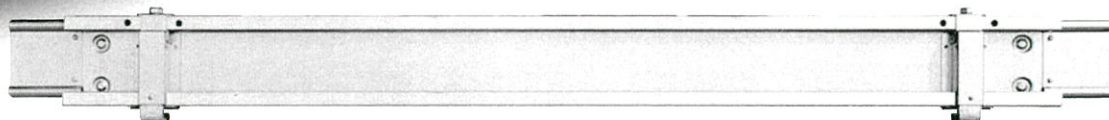
ロック金具の幅は布板への負荷を集中させない広さを確保。



横架材へ設置するタイプと異なり、幅木間の隙間ができません。



積重ねズレ防止用リングビード



取付手順



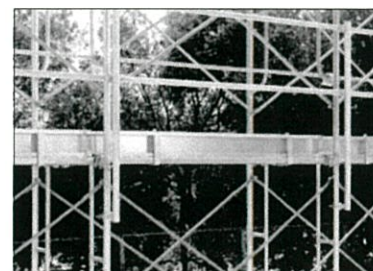
1. 布板に幅木のロック金具を引っかけます。



2. 布板の厚さにあわせてロック金具を調整します。

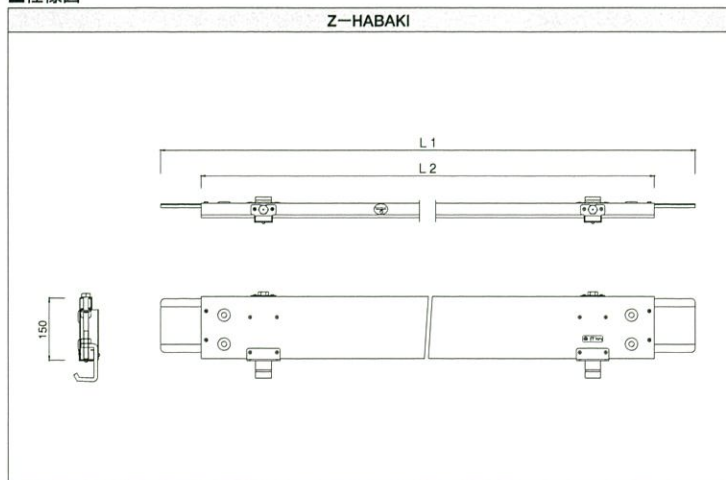


3. 2カ所の締め付けボルトでロック金具を布板にしっかり固定します。



4. 安心感のある足場の完成。

仕様図



Z-HABAKI

規格	L1寸法 mm	L2寸法 mm	重量kg
Z18	1872	1675	6.4
Z15	1572	1375	5.8
Z12	1272	1075	5.0
Z09	972	775	4.2

使用時の注意事項

- 著しい損傷、変形または腐食しているものは使用しないで下さい。
- 幅木に材料等を立てかけたり、仮置き等をしないで下さい。
- 幅木に乗らないで下さい。

認定合格証



# アルミ クイックステップ (PAT.P)

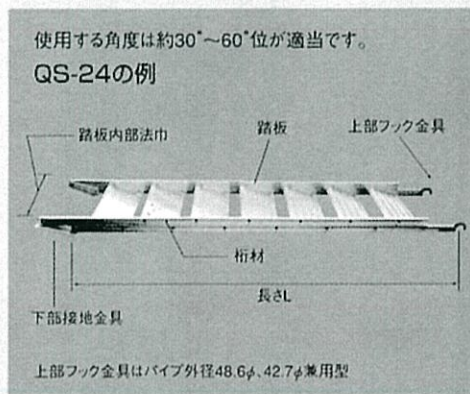
## 使用目的

建物の躯体側から枠組足場上へ、または、大きな段差のある部分の昇降、地下工事中の地中梁筋を乗り越え移動等に使用します。自動的に踏み板が水平状態になり簡単、迅速に階段を設置することができます。

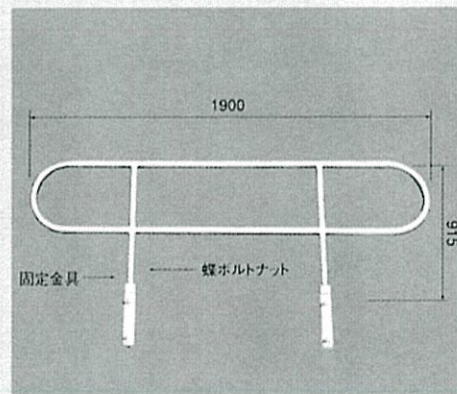
## 規格(寸法・重量)

部材名	符号	寸法 (mm)	自重 (kg)	許容荷重 (kg)	備考
クイックステップ	QS-15	踏板内法巾 長さL 450 1,448	12.6	150	腰壁・段差高 H=1.2m以下 段数4段
	QS-24	踏板内法巾 長さL 450 2,348	19	150	腰壁・段差高 H=2.0m以下 段数7段
	QS-38	踏板内法巾 長さL 500 3,848	36	100	腰壁・段差高 H=3.3m以下 段数12段
手すり	QST-14	高さ×長さ 915 1,400	3.6	—	QS-15用でベランダ巾が狭い場合に使用
	QST-19	高さ×長さ 915 1,900	4.4	—	QS-15、QS-24、QS-38に使用
受金具	QSK	長さ 800 パイプ42.7φ×2.4	4.2	150	スキ間板が必要な時は、 受金具QSKと組み合わせる。

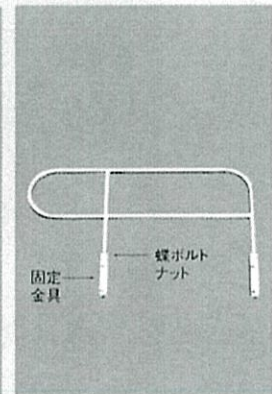
## クイックステップ本体



## 手すり (QST-19) タイプ

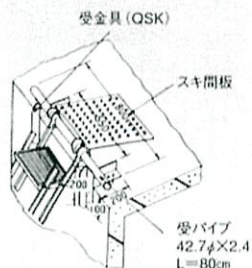


## 手すり (QST-14) タイプ

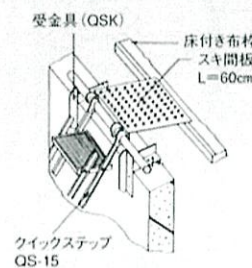


## 使用例

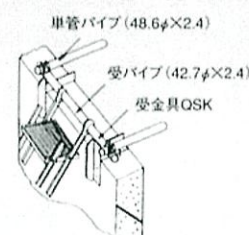
### ■ 受金具 (QSK) の使用例 (1) 段差スラブに



### ■ 受金具 (QSK) の使用例 (2) ベランダ腰壁より枠組足場へ



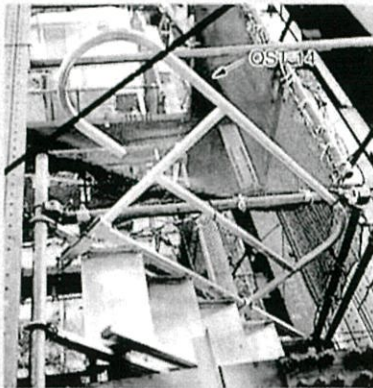
### ■ 受金具 (QSK) の使用例 (3) クイックステップ設置巾がなく 直角に折り返す時など



受けパイプに単管パイプをクランプで取付け、受けパイプにクイックステップを取付けます。



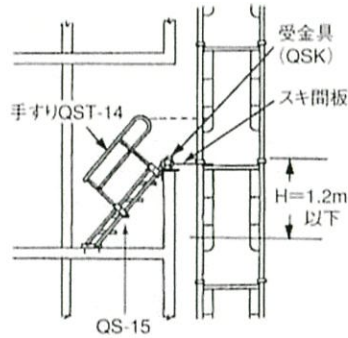
## 使用例



QS-15の設置

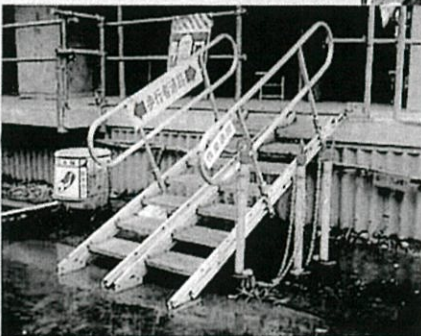
壁開口部、ベランダ腰壁より足場へ  
(足場側面)

### QS-15の例図



## 取扱注意事項

1. 設置角度は約30~60度が適切な角度です。
2. 上部フック金具のロック、下部接地金具の正常な設置及び手すりの蝶ネジが確実にしめられているか確認して下さい。
3. 設置後桁材のスボミ防止用ネジをシノ等で締めて下さい。
4. 必要に応じ下部接地金具が動かないようコンクリート釘4本又はホールインアンカー9mmφ2本で固定します。
5. 設置条件により受金具(QSK)を使用します。
6. 許容荷重以上の荷重を掛けないで下さい。
7. 各部品は取り替えが可能で、折り畳んだとき手をはさまないようにしているため安全です。

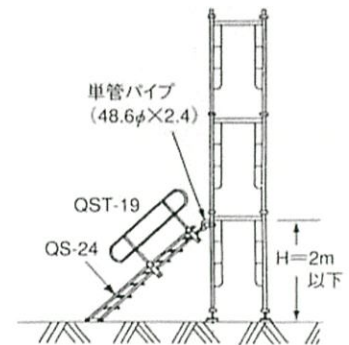


QS-24の設置



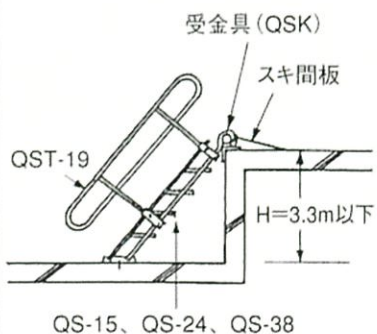
QS-24の設置

### 地上、スラブから足場へ QS-24の例図



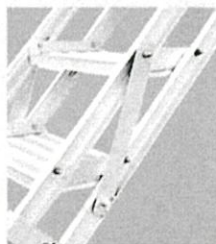
段差のある箇所

### QS-15、QS-24、QS-38の例図

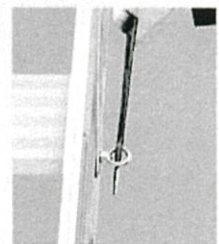


QS-15、QS-24、QS-38

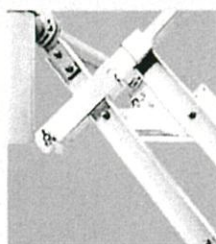
- スボミ防止用金具



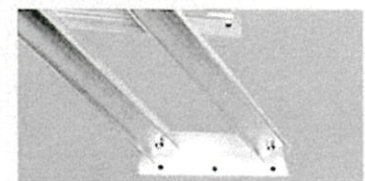
- スボミ防止用ネジをシノ等で締めます。



- 手すりの取付方法  
内側から外側にボルトを廻らしネジを締めます。



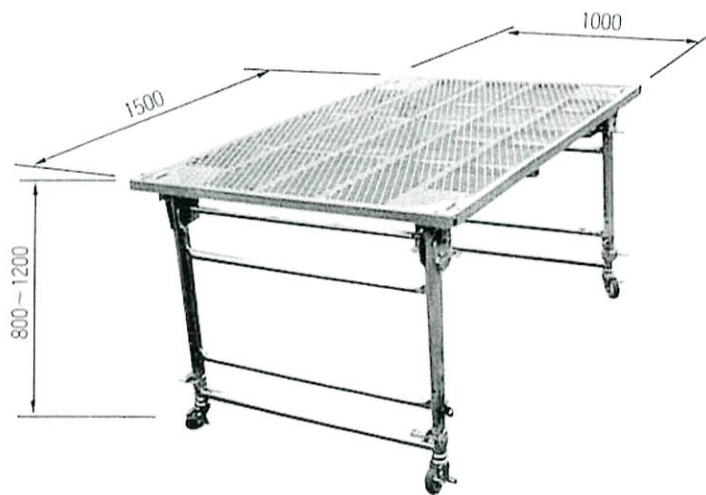
- 下部接地金具  
下部接地金具の固定



# 移動式室内足場(連結式)

## マルチステージ

47kg



許容荷重 225kg

作業床 800~1200  
100ピッチで5段の調整

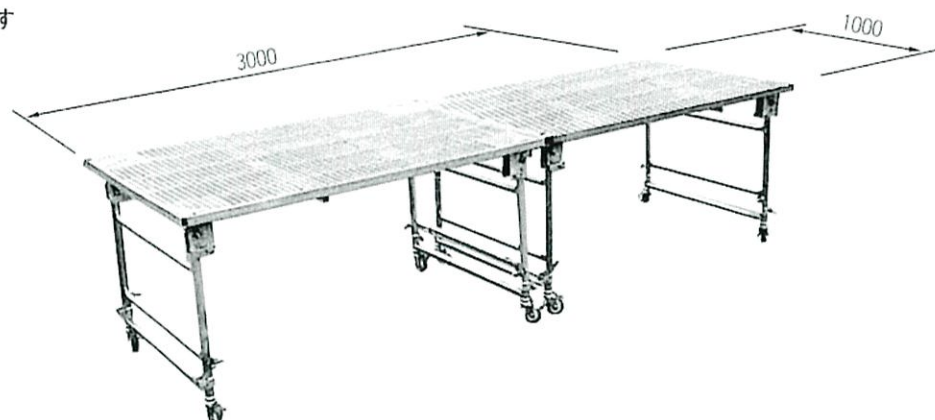


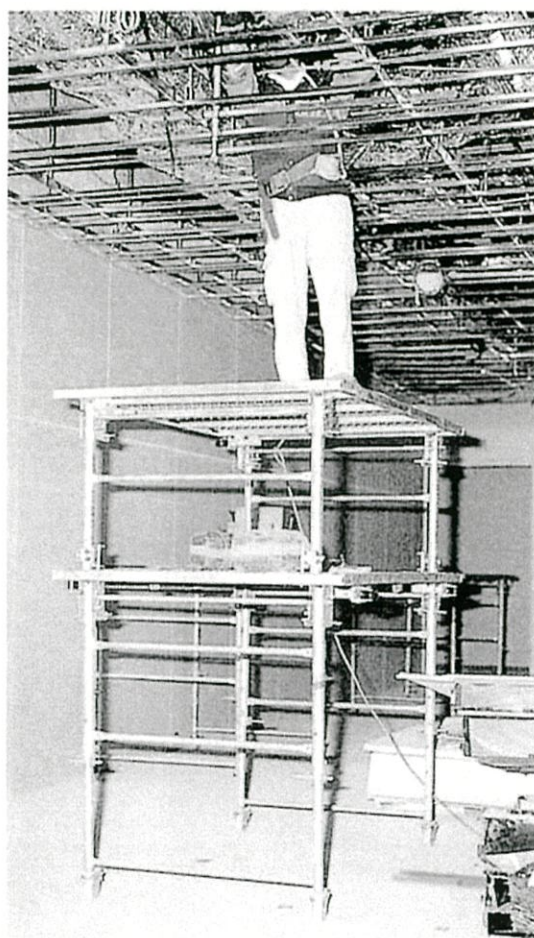
コンパクトに収納できます

## 組み合わせ例

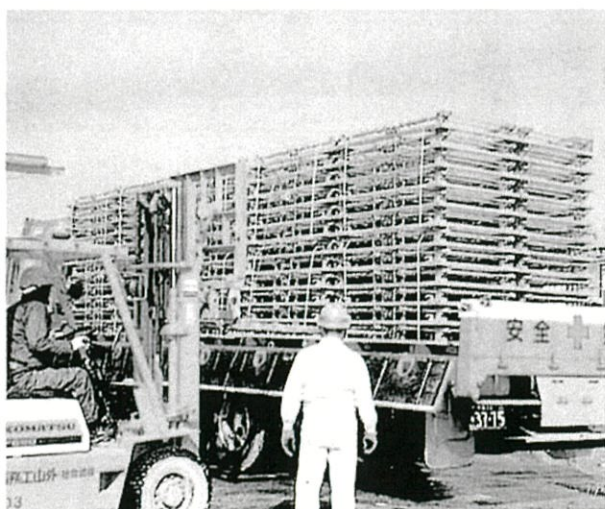


作業状況に応じて  
縦横方向に組合せができます



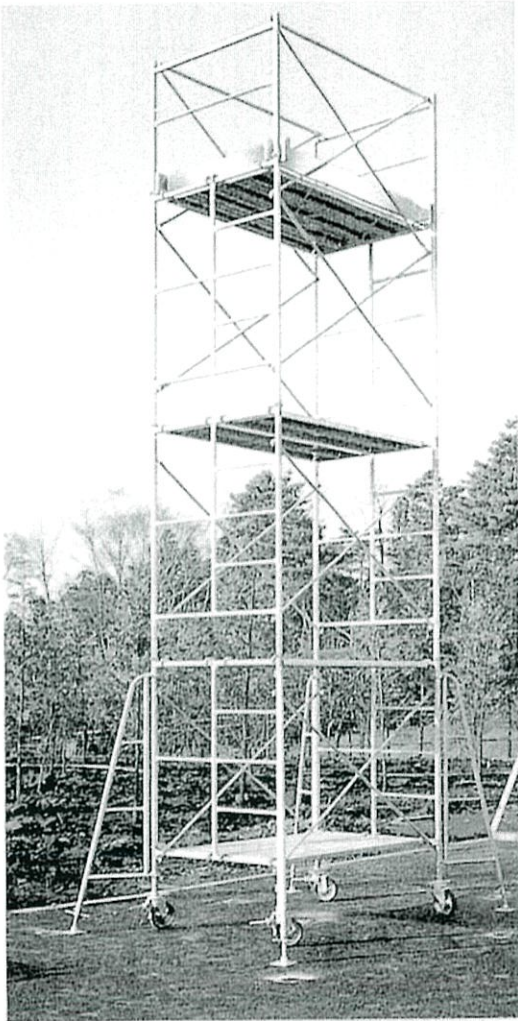


アタッチテーブル使用中(+600)  
3.6Mの天井高に対応

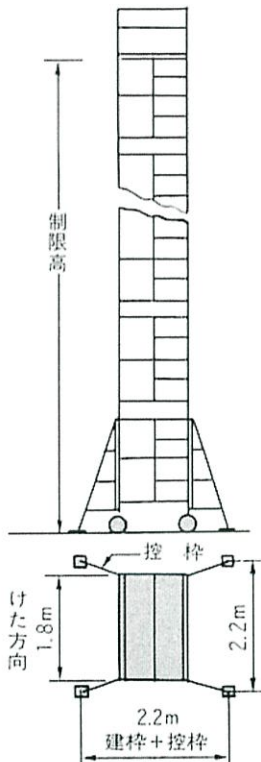


トラック積載量 84台/4t平  
144台/11t平

# ローリングタワー



搭載荷重 200kg



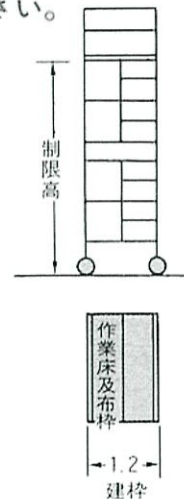
## ■安全技術基準（使用基準）

- 転倒のおそれのあるときは制限高さ以下に組み替えて転倒防止措置を行い移動して下さい。
- ローリングタワーは無理な状態で作業を行わないで下さい。車輪（キャスター）のブレーキは移動の場合を除きロックさせて置き、効き具合を確認して下さい。
- シート等を張ったため風圧をうけるおそれのあるときは壁つなぎ或は控えを設けて下さい。
- 資材等は転倒防止のため偏心しないようにのせて下さい。
- ローリングタワーの上では移動はしごや脚立は使用しないで下さい。
- 作業のため手摺、幅木を外した場合は終了後速かに取付けて下さい。
- 転倒防止のため同一面より2名同時に昇降しないこと、又昇降の際、控枠の組立てに異常のないことを確認して下さい。

控枠は1200幅の建枠使用時2段より取付けて下さい。

幅木は段数に拘らず取付けて下さい。

※内部昇降用として(P.12)開閉式布板(タラップ付)をご使用下さい。



## 建枠幅と高さの関係 (m)

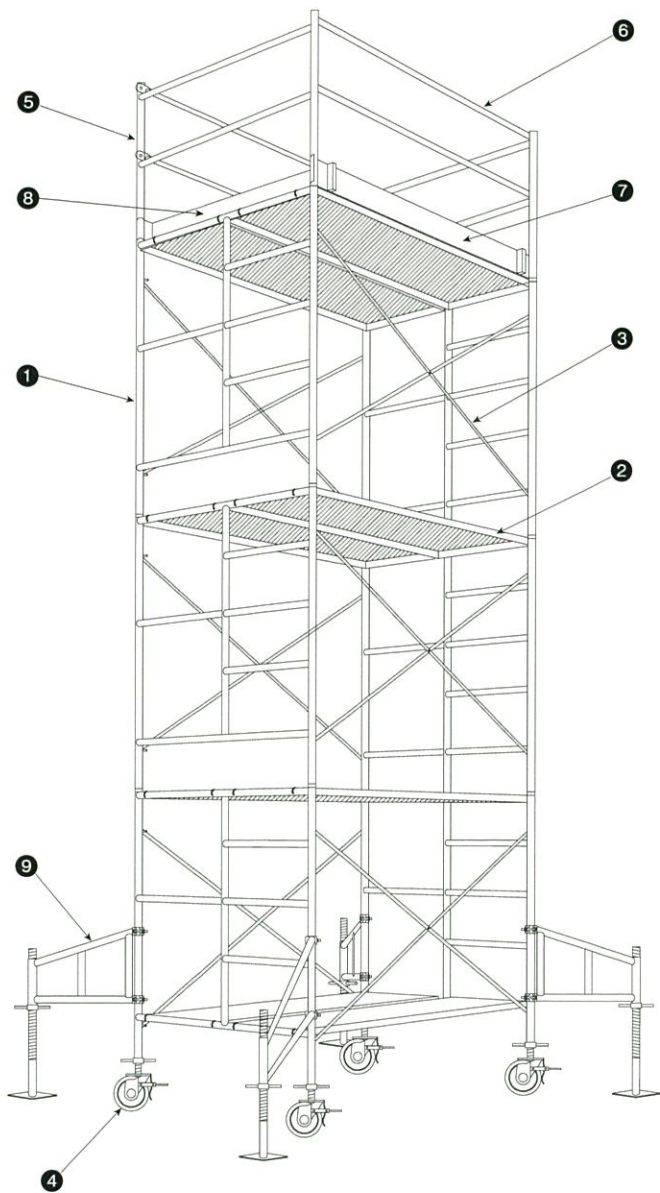
$$H \leq 7.7L - 5$$

H：高さ

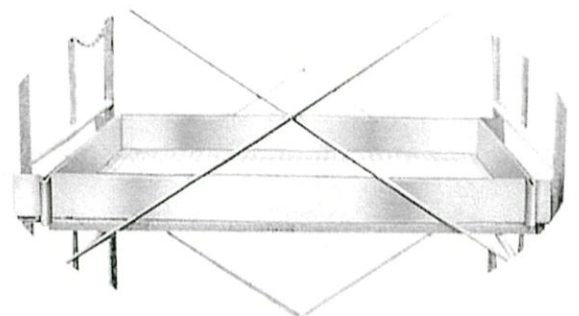
L：建枠幅又は建枠幅+控枠幅

1. 控枠の高さが控枠幅の3倍以上の場合。
2. 1.以外の場合は控枠幅は $L/2$ 計算とします。

# 梯子型 1200幅ローリングタワー



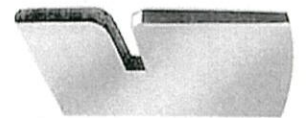
※内部昇降用として(P10)開閉式布板(タラップ付)をご使用下さい。



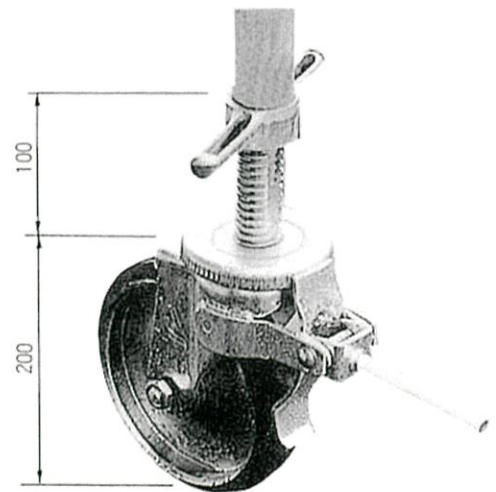
幅木取付部(アルミ製)



キャスター止め  
クランプ



幅木端部



車輪BL-8

(梯子型) 1200幅ローリングタワー組合せ表

段数	作業床までの高さ	重量(kg)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
			建 枠	床付布枠	交さ筋かい	車 輪	手摺枠	手 摺	幅 木 (1800)	幅 木 (1200)	アウトリガー
			TR-1217	YK-518	XA-1618	BL-8	HRF-129	NST-18	UDH-18	UDH-12	RT-750
1	2000	187.4	2	4	2	4	2	4	2	2	-
2	3700	313.6	4	6	4	4	2	4	2	2	4
3	5400	393.4	6	8	6	4	2	4	2	2	4
4	7100	473.2	8	10	8	4	2	4	2	2	4
5	8800	553.0	10	12	10	4	2	4	2	2	4
単位重量(kg)			19.0	16.8	4.1	7.0	9.8	2.2	4.8	4.0	11.6

※車輪の高さ=300

# ハンドレール

## ◆特 長

### ●取付金具(当社独自のユニークな金具)

- 取付金具は180°回転させることが可能で、内・外どちら側からでも締付けられます。
- 金具を回転させる事により、コンクリートで埋まる事は有りません、また金具が出っ張らず階段通路を広く使用できます。
- 金具を90°回転させると整理時、金具が邪魔にならず、積み重ねが出来ます。
- 金具は取替が可能です。

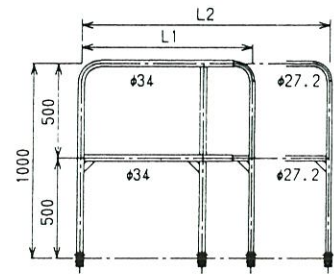
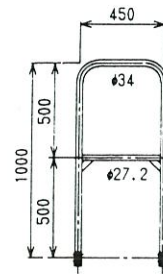
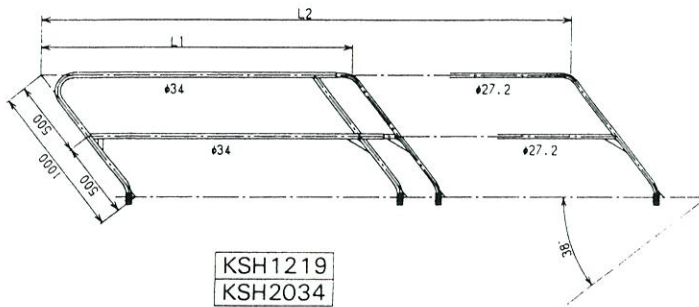
### ●安全性向上

- 仮設工業会墜落防護工安全基準に準ずるテストに適合しています。
- 地上で階段等にセット出来るため、高所作業はなく安全です。

### ●作業性・経済性向上

- 従来の様にパイプやクランプの数量拾い出し作業・運搬作業が大幅に省力され経済的です。
- 最高3,400mmまで3ヶ所のボルトを締めるだけで手摺は組立完了です。
- 従来の様に長いパイプを振り回さなくて伸縮ができ、軽量なため作業性がよい。

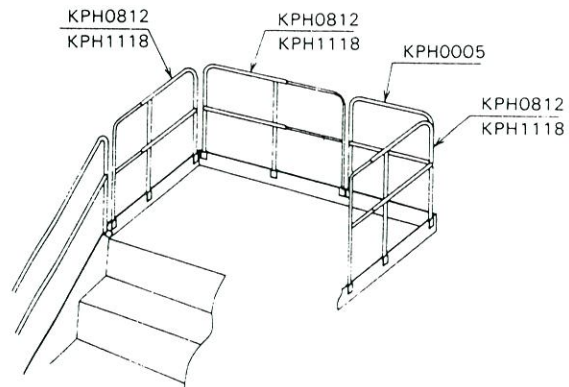
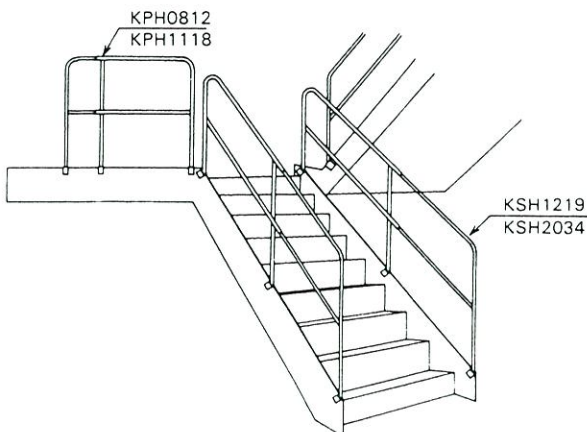
## ◆仕 様(ドブメッキ仕上)



部材名	形 式	L-1 (最短mm)	L-2 (最長mm)	重 量 (kg)
階段部	KSH-1219	1,250	1,900	12.5
	KSH-2034	2,000	3,400	17.0

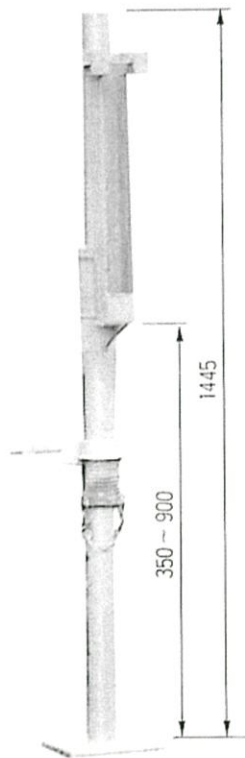
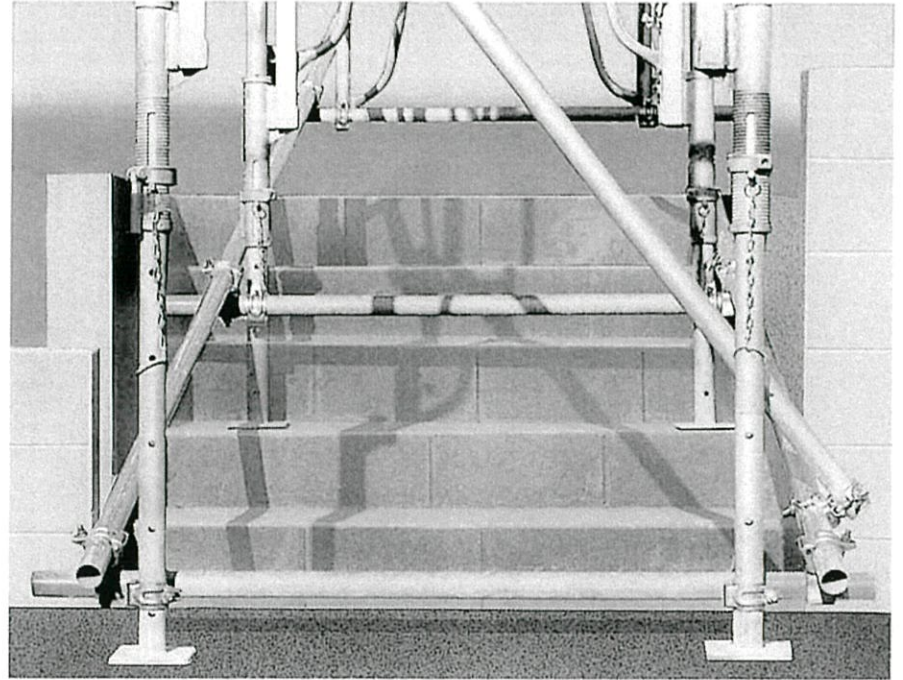
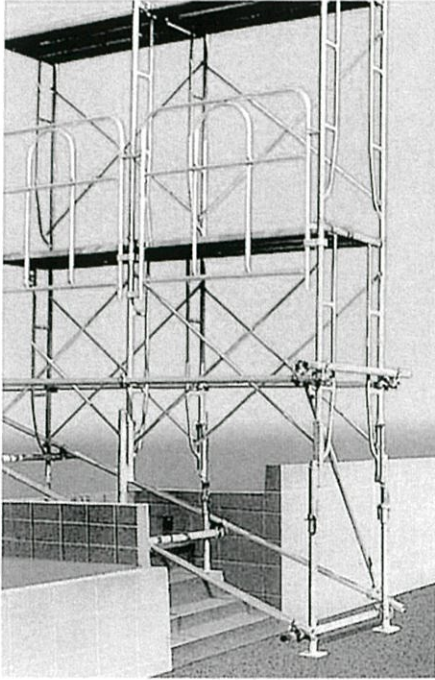
部材名	形 式	L-1 (最短mm)	L-2 (最長mm)	重 量 (kg)
踊り場部	KPH-0812	800	1,200	10.5
	KPH-1118	1,100	1,800	12.0
	KPH-0005 (固定)	500	—	5.0

## ◆取付使用例



# ジャッキ サポート

ジャッキサポート    ご注意    型枠支保工、調整枠の代りに使用できません。



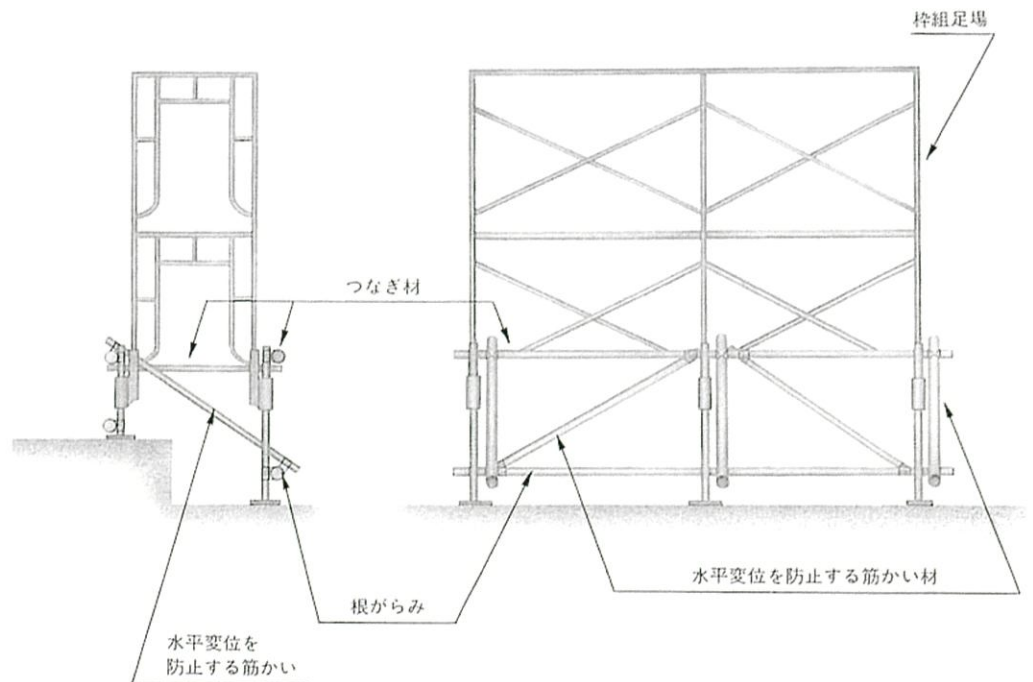
9.0kg    許容荷重    2t

## 使用目的

- 枠組足場を使用し作業する際、スタンド、階段部、傾斜地等の使用を目的とする。

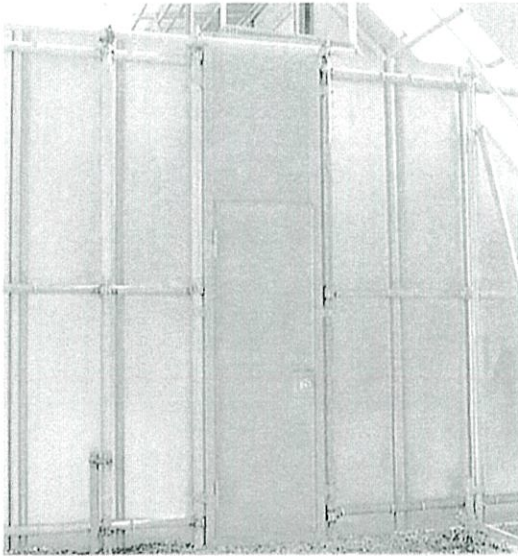
## 使用方法

- 建枠とジャッキサポートへ直角2方向へ根がらみ、および水平力をとる。
- 水平変位を防止するための筋かいを単管パイプ・クランプで設ける。



# 仮囲い

## 仮囲いとSTドア



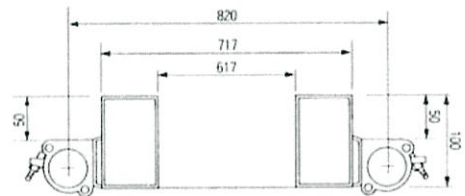
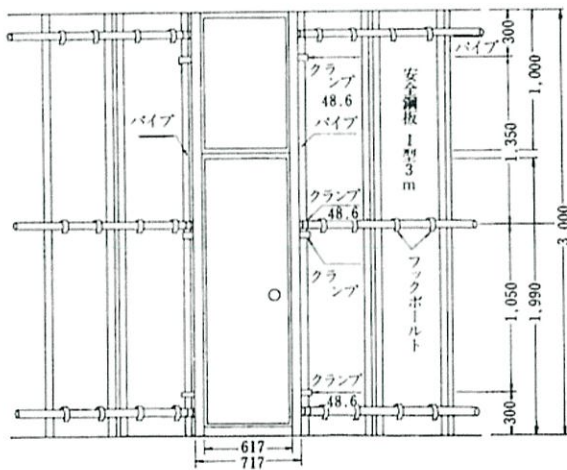
### 特長

1. 取付仕様が簡単です。単管パイプで取付られます。
2. 耐久性、安全性に優れ、現場の美観上にも大いにその効果を発揮します。
3. 用途に応じて長さ、巾も各サイズ出来ます。

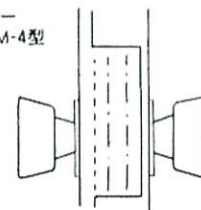
### 仕様

- 錆止め塗装仕様
- H3000×W717 (標準サイズ) 76kg
- H2000×W717 (標準サイズ) 60kg

### ■取付例

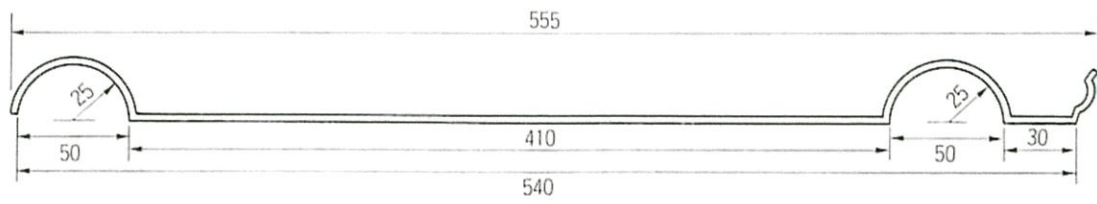


両面シリンダー  
ミワロックHM-4型

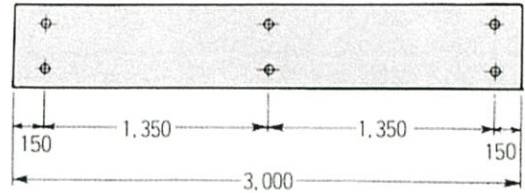


フックボールド I 型 (φ8)

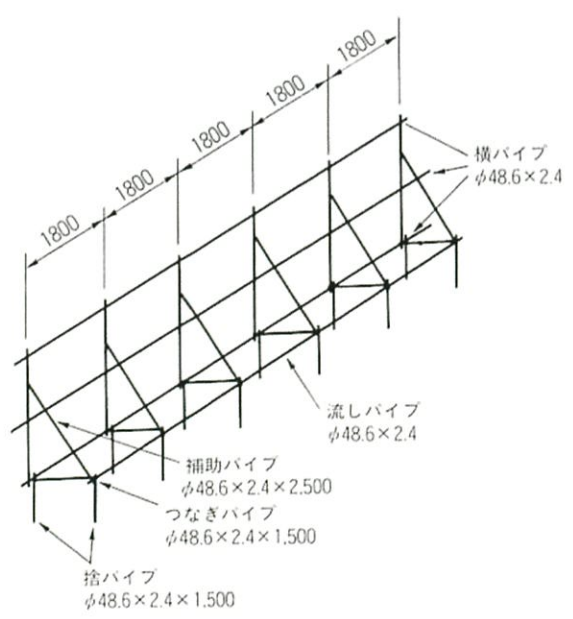
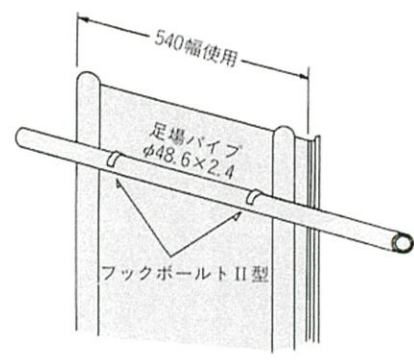
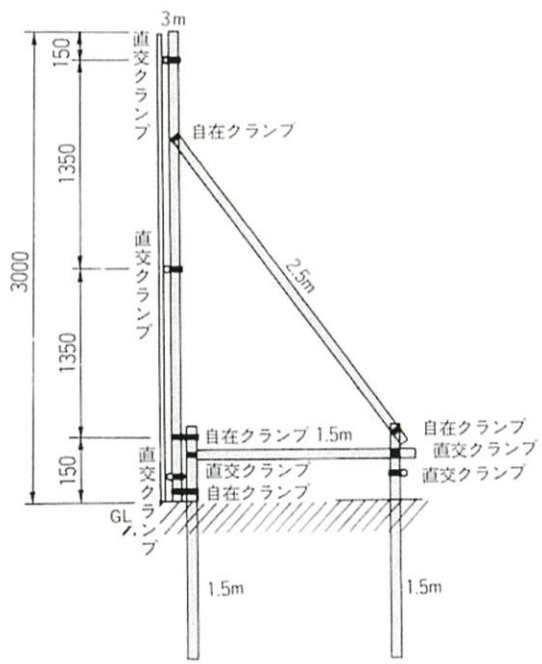
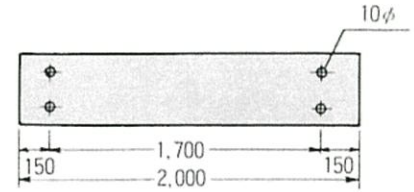




安全鋼板 3 m 18.1 kg



安全鋼板 2 m 12.1 kg

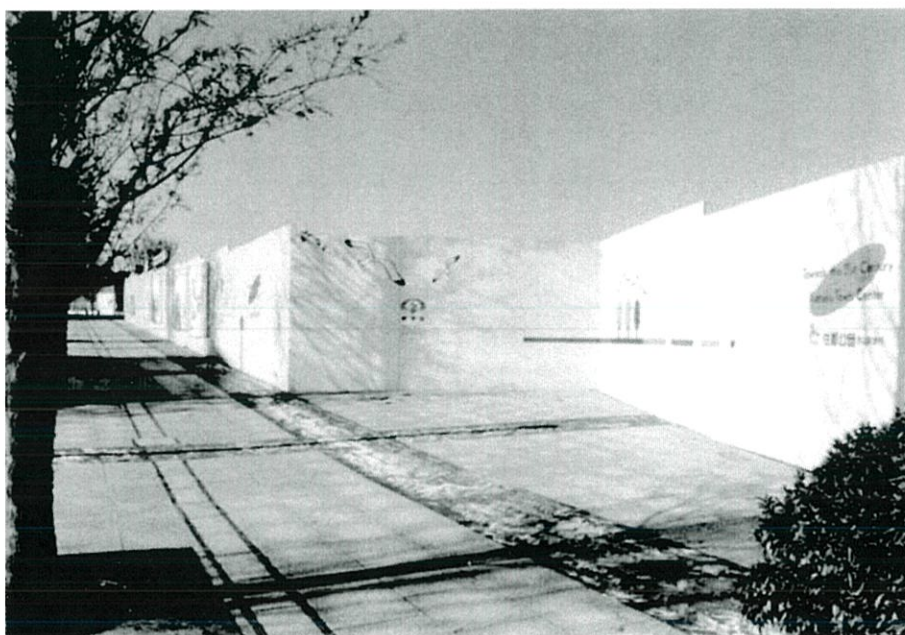


スパン10m当り仕用部材		
安全鋼板	1.2×540×3,000 6ヶ穴 素材JIS規格G3302 Z27	18.52枚
フックボルト	N付 (II型)	112ヶ
横パイプ	STK51 φ48.6×2.4×5,000(ピン付)	6本
柱パイプ	// // // 3,000	5.6本
補助パイプ	// // // 2,500	5.6本
捨パイプ	// // // 1,500	11.2本
つなぎパイプ	// // // 1,500	5.6本
流しパイプ	// // // 5,000(ピン付)	2本
単管ジョイント		4ヶ
OK直交クランプ		34ヶ
OK自在クランプ		23ヶ

# アドフラット

## 特長

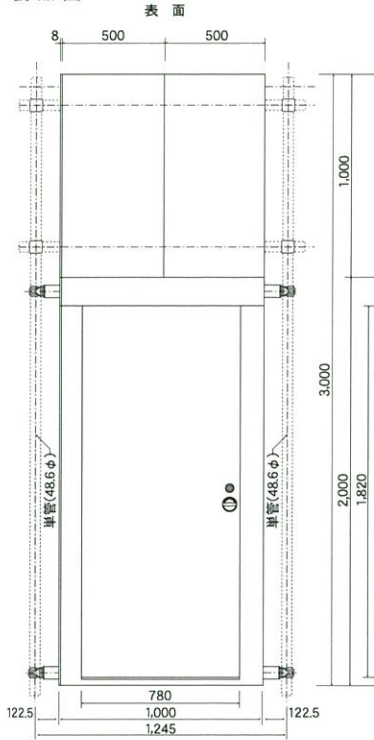
- ①凹凸がなく、真っ白なアドフラットを使用することで、工事現場と環境との美しい調和を実現させることができます。
- ②強度は従来の鋼板と同等に設計されており、連結部においては、すき間が出来ることのないクランク構造になっています。
- ③表面の金具をなくし、外側からはずせない構造を実現したことで、従来の鋼板が抱えていた防犯上の問題点を解決しました。
- ④表面をフラットにしたことにより、通行中の方々の衣類や身体の一部をひっかける心配がなくなりました。



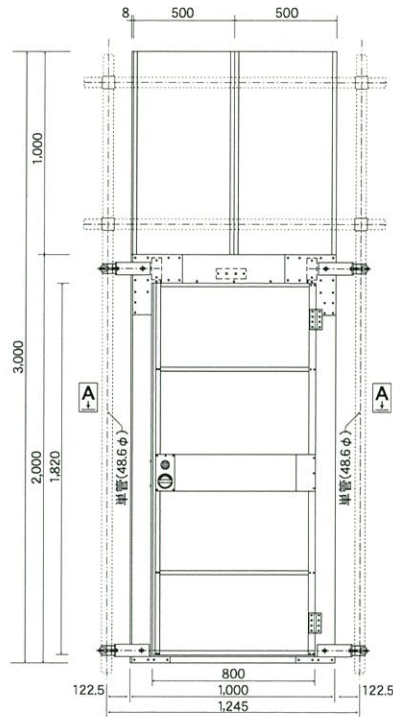
# 関連商品

## ドアパネル

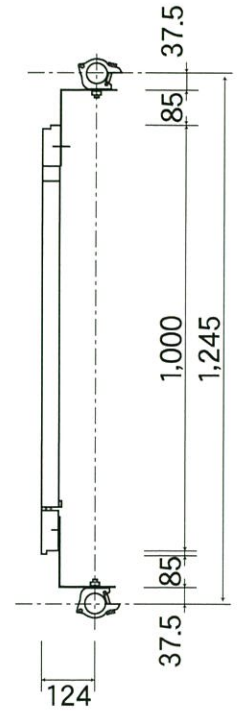
製品図



裏面



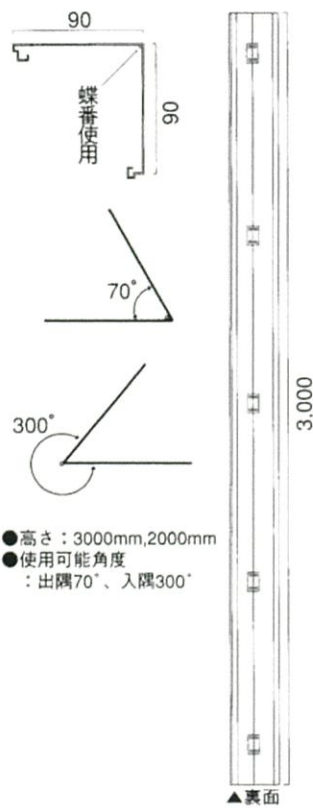
A-A'断面図



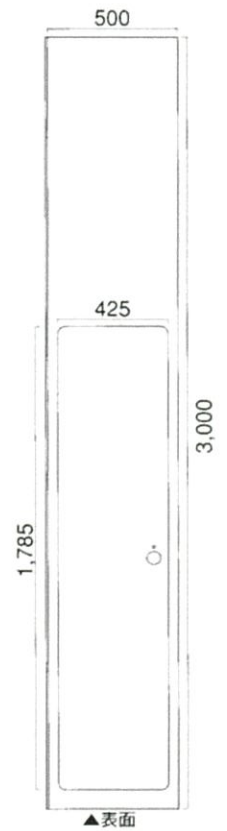
## 巾調整パネル



## コーナーパネル



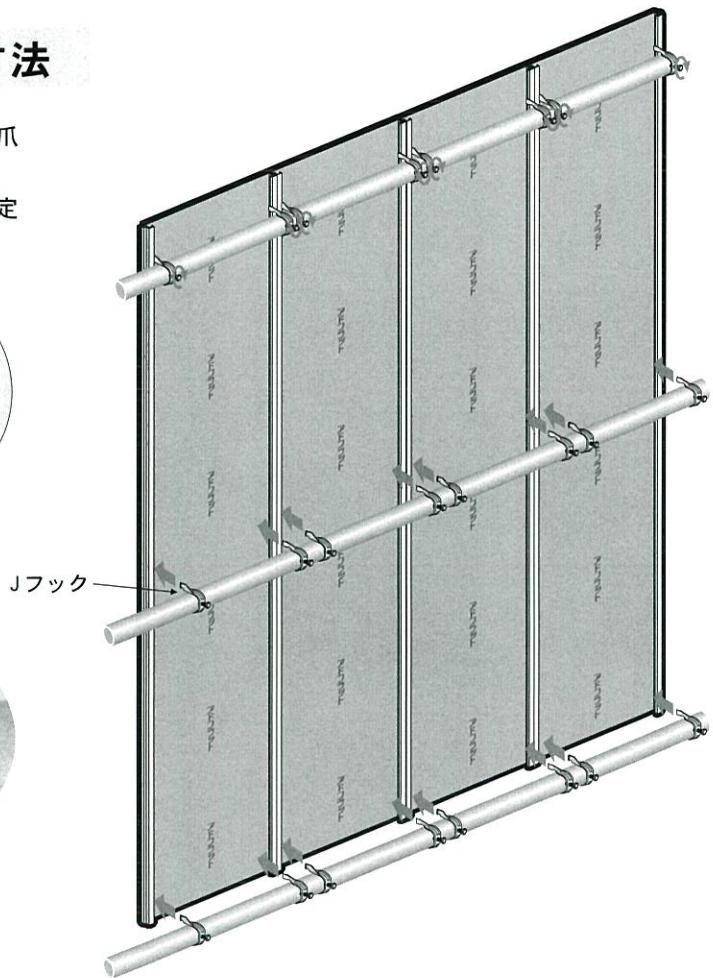
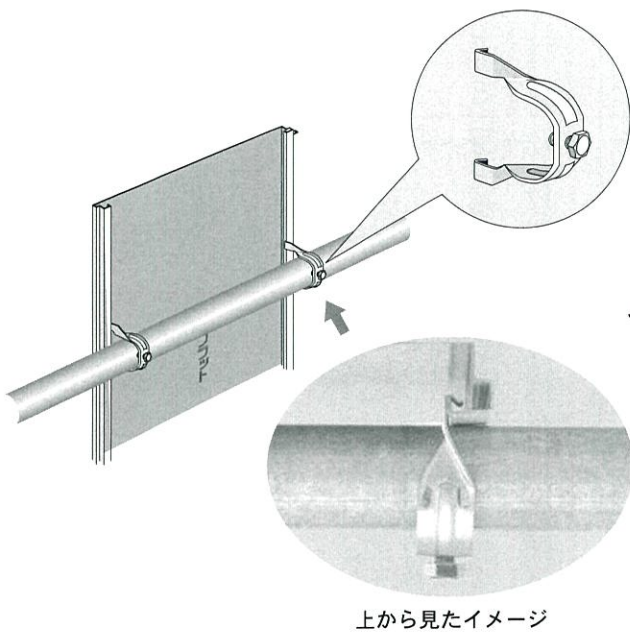
## ミニドアパネル



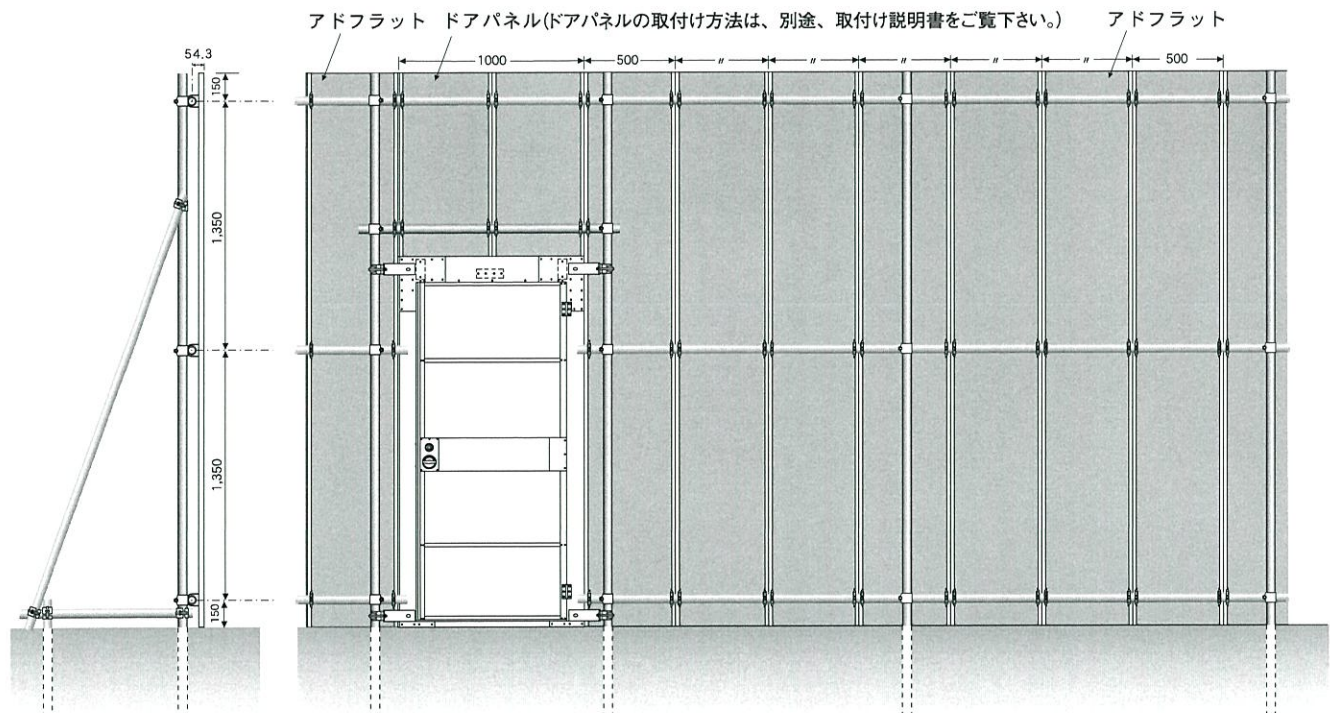
# 取り扱い説明 アドフラット・巾調整パネル・ジョイント金具・コーナーパネルの使用方法

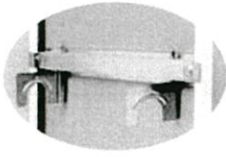
## アドフラット(Jフック)の使用方法

1. Jフックを単管にまたがせ、アドフラット裏端部に爪を引っ掛けます。
2. Jフックのボルトを締め、アドフラットを単管に固定します。



### ■ 取付け例：イメージ図





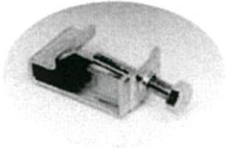
### ワンタッチフック

最も簡単にアドフラットを取付けることが出来る金具です。ピンを押し、フックをおこし、単管に取り付けるだけの作業なので、一人で作業することが可能です。(下図参照)



### Jフック

ワンタッチフックを使用しない場合にこの金具を使用します。アドフラットの裏端部にひっかけ、単管をまたがせてホルドで締め付けます。(右図参照) 一枚のアドフラットに対し、6個の金具を使用します。



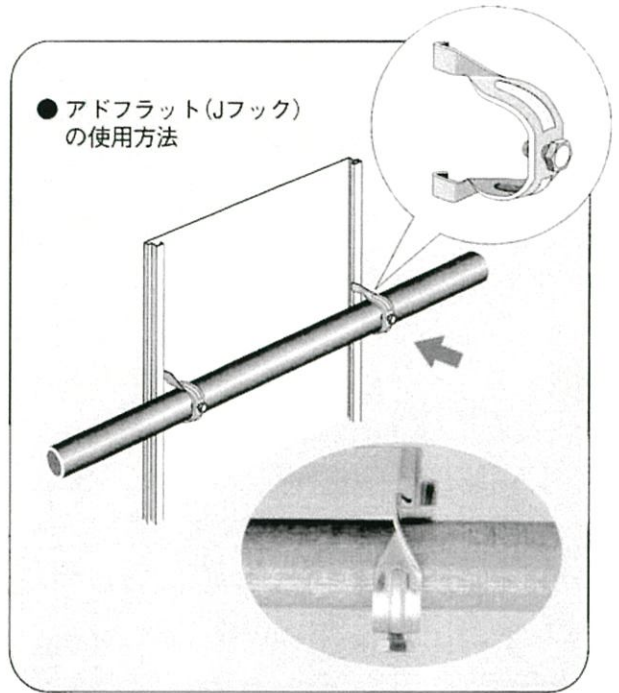
### ジョイント金具L

巾調整パネル・コーナーパネルを取付ける際に使用します。この金具でアドフラットにしっかり固定させます。(下図参照)



### ジョイント金具S

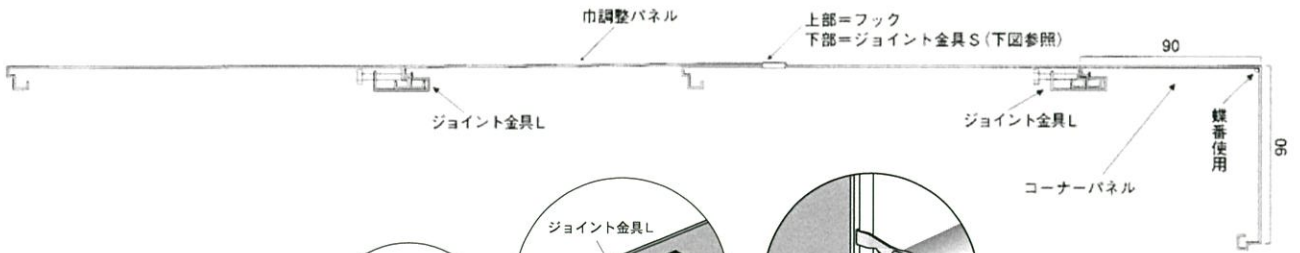
巾調整パネルを取付ける際に使用する金具です。アドフラットと巾調整パネルの下部を固定させます。(下図参照)



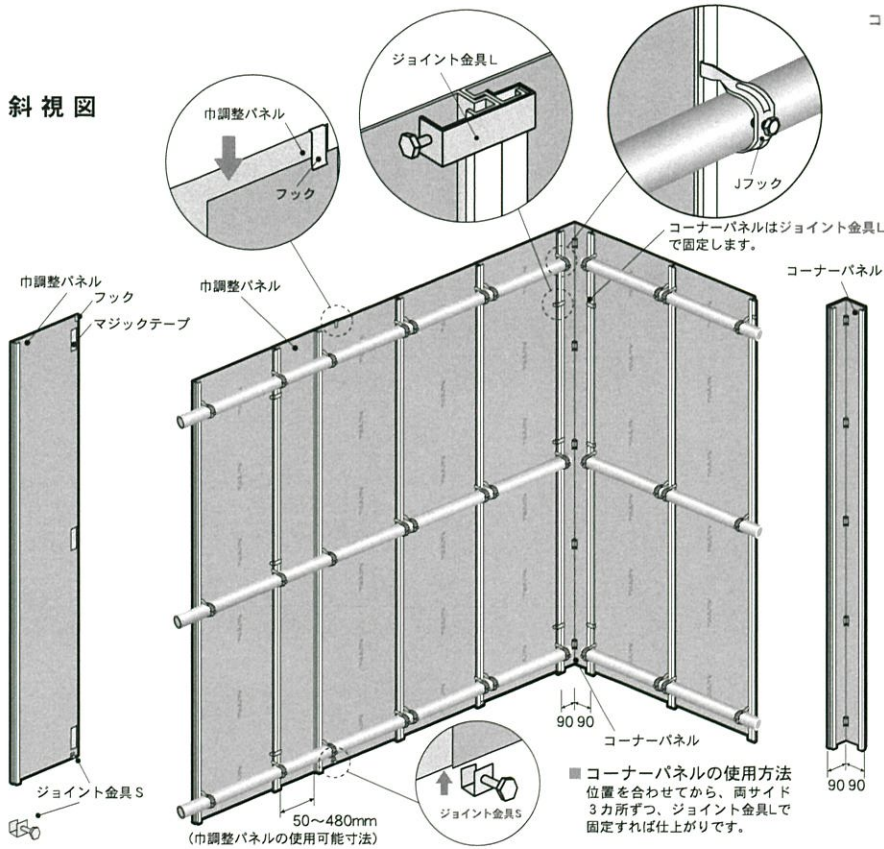
### ● アドフラット (Jフック) の使用方法

## 巾調整パネル

## コーナーパネル



### 斜視図

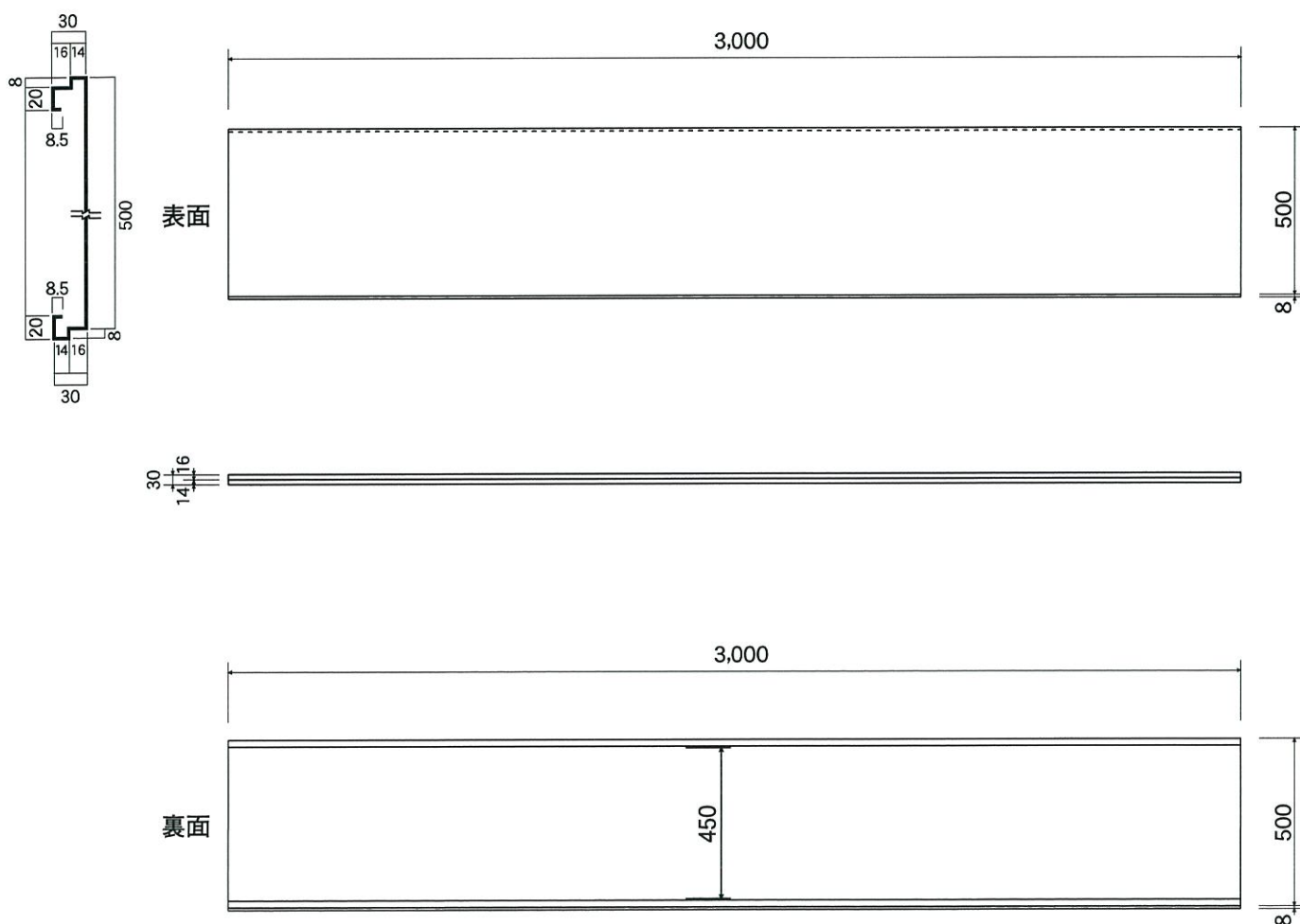


■ コーナーパネルの使用方法  
位置を合わせてから、両サイド3カ所ずつ、ジョイント金具Lで固定すれば仕上がりです。

※アドフラット設置の際には天地逆にならない様にアドフラット裏面の文字「アドフラット」の向きに注意して下さい。

## 主な仕様

### 製品図



規格	寸法	巾 500mm × 長さ 3000mm	巾 500mm × 長さ 2000mm	
	質量	18kg (金具なし)	12kg (金具なし)	
	断面積	7.51 cm <sup>2</sup>		
	原板	溶融亜鉛メッキ鋼板 厚さ 1.2mm		
	塗膜構成	表	上塗 / ポリエステル樹脂、下塗 / エポキシ樹脂	
		裏	サービスコート / ポリエステル樹脂	
取付け金具	Jフック	95g × 6個	Jフック 95g × 4個	

■上記以外のサイズにつきましては、担当営業までお問い合わせください。

# BOON パネル

足場にも単管にも専用クランプによりワンタッチで取付けられ、現場作業をスピーディーかつ安全に行うことができます。1枚の重量は約10kgと画期的な軽量化を実現。搬入・搬出・取付けがとても簡単で、しかも密閉性に優れている為、保温、防音、防塵に効果を発揮します。

## 特長

### 凹凸のないフラットパネル

フラット性に優れたアルミ積層複合材をパネル面材として使用していますので凹凸が無く都市のビル外装材と同等の高級感を表現します。又、独自の表面意匠によりフレーム表面には接合部材が無く、より高級感を演出します。

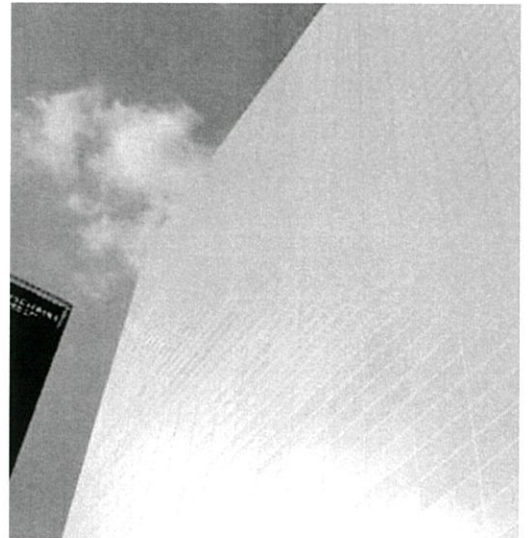
### 軽量化パネルの実現

防音性能とパネル強度を従来品より高め、さらに構成素材の軽量化を図り軽量パネルを実現しました。メーターサイズ9.7kg、インチサイズ10.0kg。

### 防錆・防水・耐水性に優れています

使用金属類はアルミニウム製もしくはステンレス製ですのでサビの心配が無く又、吸水しない材料で構成されていますので水洗いも手軽に出来ます。雨水による重量アップも無く常に軽量パネルとしての特性を活かせます。

社団法人仮設工業会  
防音パネルの認定合格証

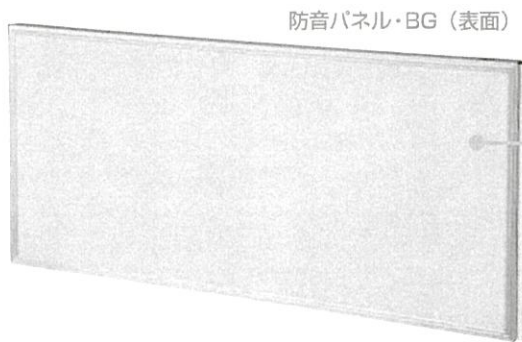


### 仮設工業会防災基準合格品

燃えにくい金属系部材で構成されていますので火災の拡大を阻止します。

## 仕様

#### ■ 全体図



#### ■ アルミ樹脂積層複合板の構成図

表面材には軽量、フラットネス、剛性、遮音性という優れた特長を持った、アルミ樹脂積層複合板「プラメタル」を使用しています。



#### ■ 防音パネル裏面



#### ■ 防音パネル断面



## (社) 仮設工業会 認定基準と試験結果

### ■ 防音パネル仮設工業会認定試験基準

#### □-0 曲げ強度試験

荷重の最小値	平均値
2.85kN以上	3.14kN以上

#### □-② 落下試験

落下体である貨物が供試防音パネルを貫通しないこと。

#### □ 防災性能

1 防音パネルは、消防法（昭和23年7月24日法律第186号）第8条の3に定める次表の防災性能を有するものでなければならない。

パネル材質	450g/m <sup>2</sup> を越えるもの*
残炎時間	5秒以下
残じん時間	20秒以下
炭化面積	40cm <sup>2</sup> 以下

注) \*45°メッセルバーナー法による。

2 上記の防災性能の試験は、公共の機関その他当会が定めた機関で行うものとする。

#### □ 防音性能

1 防音パネルは、次の表の音響性能を有するものでなければならない。

周波数(Hz)	音響透過損失(dB)
500	18以上
1000	23以上

2 上記の音響性能の試験は、日本工業規格A1416（実験室における建築部材の空気音透過性能測定方法）に定める方法により公共の機関その他当会が定めた機関で行うものとする。

### ■ ビルガード(防音パネル)試験結果

#### □-0 曲げ強度試験

供試体NO.	1	2	3	平均値
強度kN	5以上	5以上	5以上	—
認定基準による値	2.85kN以上		3.14kN以上	

#### □-② 落下試験

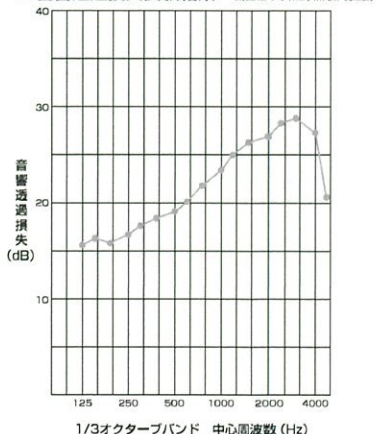
供試体NO.	1	2	3
貫通の有無	無	無	無

#### □ 防災性能試験 (財団法人 日本防災協会)

消防法施行規則第8条の3の合格基準

加熱時間	試験項目	試験結果		
		残炎時間(秒)	残じん時間(秒)	炭化面積(cm <sup>2</sup> )
2分加熱	NO.1	0	0	0
	NO.2	0	0	0
	NO.3	0	0	0
着火後6秒加熱	NO.1	—	—	—
	NO.2	—	—	—

#### □ 音響透過損失試験結果 (財団法人 小林理工研究所 測定値)



## 採光パネル

採光パネルは、“ポリカーボネート”を使用した採光性を求める現場に最適な光線透過パネルです。保温性を高め、風、雨、雪を防ぐので気象条件の厳しい現場環境に最も役立ちます。

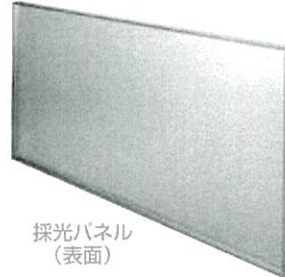
### 優れた遮音能力を発揮

明り採りの役目を充分にはたすので、現場内を明るくし、作業員の安全対策に貢献します。また、建設現場の近隣住民の日照権を保護し、防音効果と共に近隣対策をも実現します。

### 高強度・軽量化パネルの実現

暖かさを現場内に提供します。風、雨、雪の侵入を防ぐと共に太陽熱を採り込むので、冬期並びに寒冷地での現場の保温性の確保に最適です。

インチ			
	L (mm)	H (mm)	重量 (kg)
18	1819	857	11.5



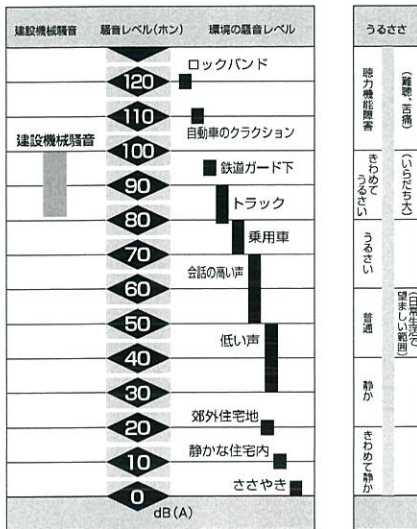
採光パネル (表面)

社団法人仮設工業会  
採光パネルの認定合格証



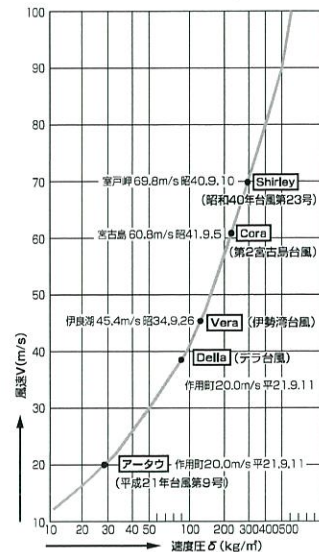
## 建設機械騒音と環境騒音の比較

### 建設機械騒音と環境騒音の比較



※建設機械の作業性は音源より30m離れた地点で測定されることが多く、一般には100(A)以下です。  
●dB(A)とは世界共通の騒音レベルを表す計量単位で、我国ではホンと呼ぶこともあります。

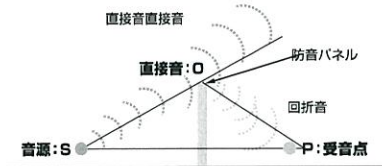
### 風速 (m/s) 速度圧 (kg/m<sup>2</sup>) の関係



日本上陸の過去の大きな台風の最大速度 (m/s) がどの位の荷重になるのが読み取れます。ビルガードは、350kg/m<sup>2</sup> (風速75 m/S相当) の荷重にも耐えうる強度試験結果が出ています。

### 防音パネル設置による減音のしくみ

音は光と同じように波(波動)です。音源で発生した音が、防音パネルにより受音点に回り込むことを回折と言います。音源から受音点に達する間に防音パネルを設けることによって、音が受音点に至るまでの伝搬経路が長くなります。



SO+OP 防音パネルを設けたことによる伝搬経路

SP 音源—受音点伝搬経路

$$\delta = (SO+OP) - SP$$

一般的にδの値が大きいほど減音効果は高まります。通常行う騒音予測計算は、この原理に基づいています。

### 仮設用防音パネルに要求される音響性能

社団法人 仮設工業会 認定基準より抜粋

#### (1) 透過損失

試験方法はJIS A1416「実験室における建築部材の空気音遮蔽性能の測定方法」とする。

500Hzに対して・18dB以上 1000Hzに対して・23dB以上

遮音壁は直接音を遮るとともに、回折効果により減音させるものであるから遮音壁を直接透過してくる音が、遮音壁の上を越えてくる回折音に比べて十分小さくなくはその効果を発揮できない。透過音が回折音に対して無視しうるレベルとなるためには回折音よりも10dB以上小さな音となる必要がある。また、機械騒音の主な周波数成分は、250～2000Hzの範囲にあると考えられている。以上を考慮して遮音壁の持つべき透過損失の基準値として上記を定めた。

## 施工実績



## 仮設工業会・防音パネルの使用基準

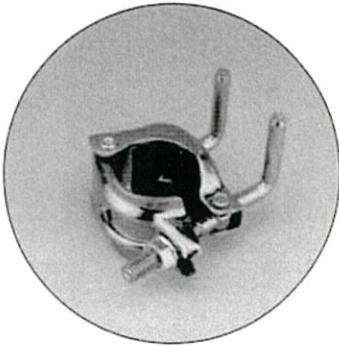
### 【取付方法】

- 1) 防音パネル用のクランプの取付けは、3.4kN・cm以上4.4kN・cm以下の締付けトルクで行うものとする。
- 2) 防音パネルの防音パネル用のクランプへの取付けは、取付部のかかりしろを大きくするものとする。
- 3) 最上段の防音パネルの上部は、防音パネル用のクランプのフックが下向きとなるように取付のものとする。
- 4) 防音パネルは隣接するパネル間に隙間のないように取り付けるものとする。
- 5) 防音パネルを取付けた枠組足場のつなぎの取付け感覚は、垂直方向3.6m以下、水平方向3.7m以下とする。
- 6) 風速が14mを越える強風時においては、倒壊防止対策を施すものとする。

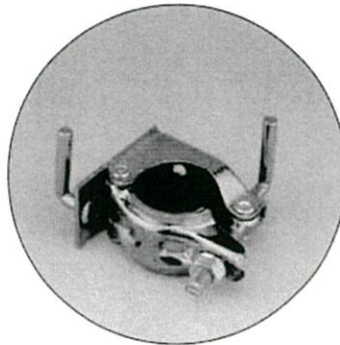


## BOONパネルの付属部材

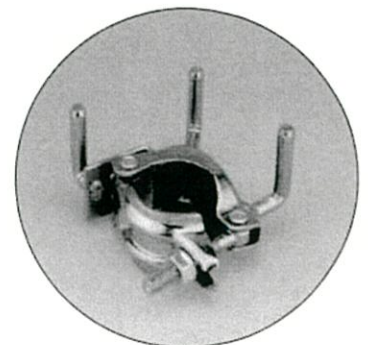
軽くて運びやすいBOONパネルは、現場での取付け作業もきわめて簡単。通常の防音パネルと同様に、足場にも単管にも専用クランプを用いてワンタッチで取付けることができます。しかもクランプの爪にしっかりと固定されるので安全性にも優れています。



養生クランプ

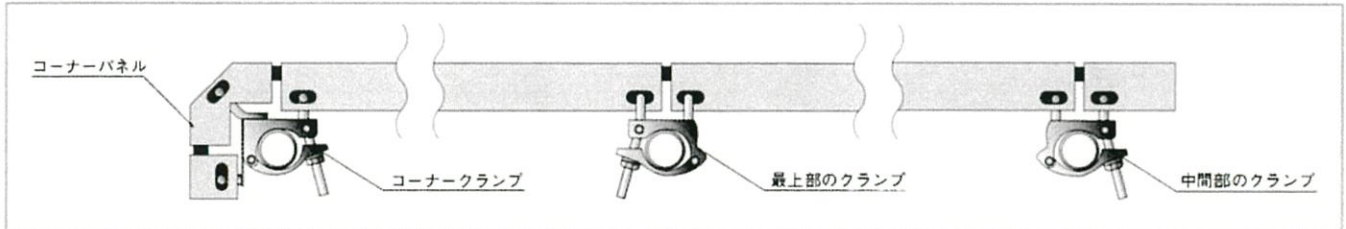


養生コーナークランプ

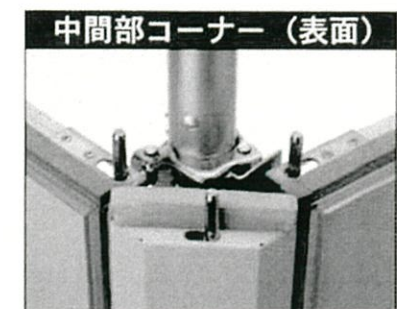
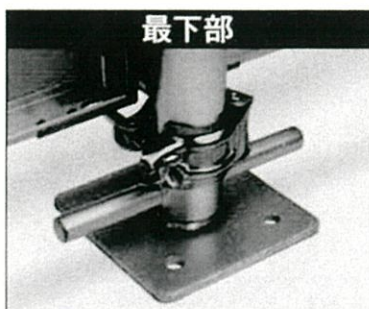
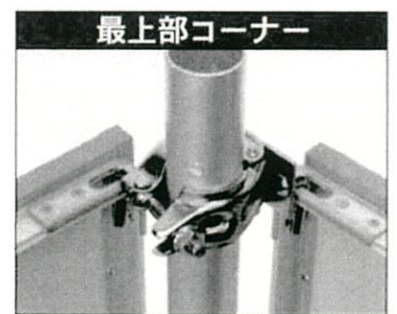


三ツ爪コーナークランプ

### ● 配置図



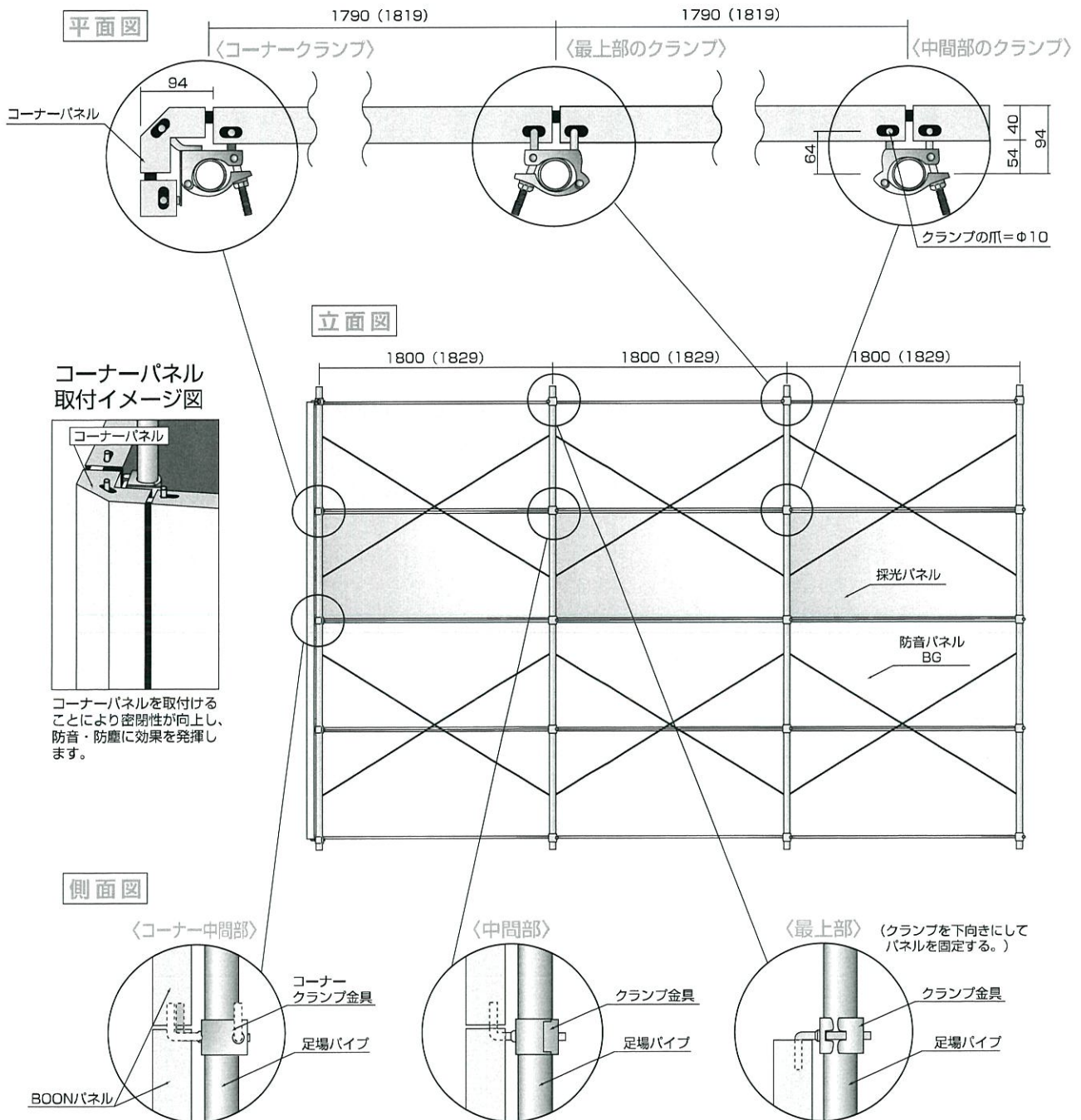
### ● 取り付け例



※全てのクランプが、最上部、最下部、中間部共、クランプの向きを変えるだけで使用できます。

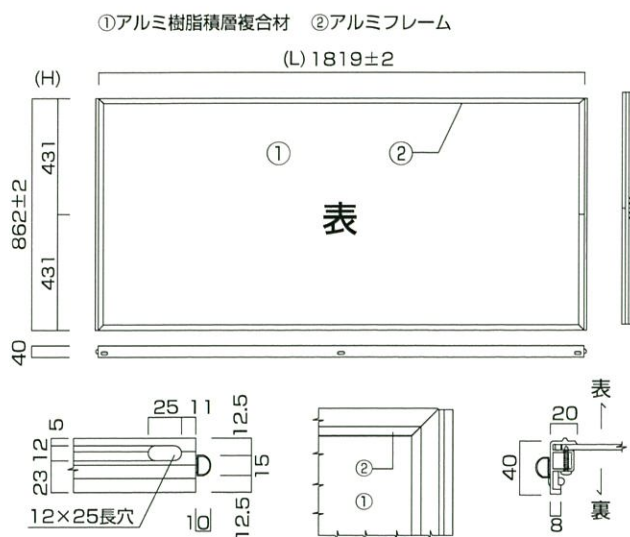
## パネル取扱い説明

足場にも単管にも専用クランプによりワンタッチで取付けられ、現場作業をスピーディーかつ安全に行うことができます。1枚の重量は約13kgと画期的な軽量化を実現。搬入・搬出・取付けがとても簡単で、しかも密閉性に優れている為、保温、防音、防塵に効果を発揮します。



※サイズ表示は、メーターサイズです。( )内はインチサイズです。単位はmm。(本図は、足場材による参考図です。専用クランプの使用で、単管にも取付けられます。)

## 概略図



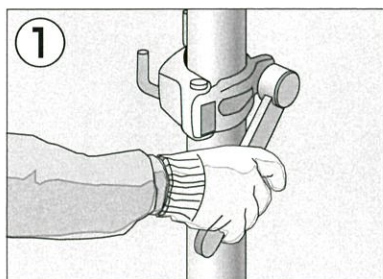
## サイズ表

インチ				
	T(mm)	L(mm)	H(mm)	重量(kg)
18	40	1819	862	10.0
15	40	1514	862	8.5
12	40	1209	862	7.0
09	40	904	862	5.5
06	40	600	862	4.1
コーナー	40	—	862	1.5

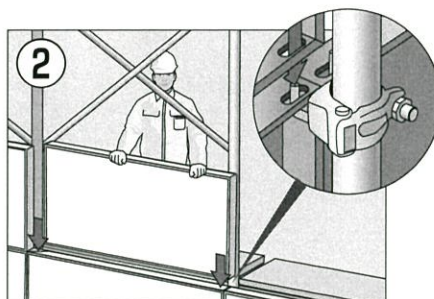
メートル				
	T(mm)	L(mm)	H(mm)	重量(kg)
18	40	1790	850	9.7
15	40	1490	850	8.3
12	40	1190	850	6.8
09	40	890	850	5.4
06	40	590	850	4.0
コーナー	40	—	850	1.5

## 防音パネル施工順序

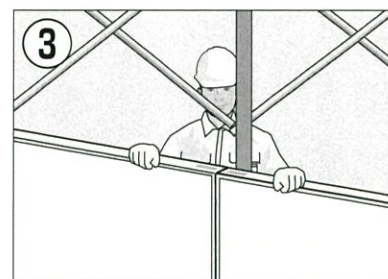
### 設置



① 足場パイプにクランプ金具を取付ける。  
※クランプのフックは上向き



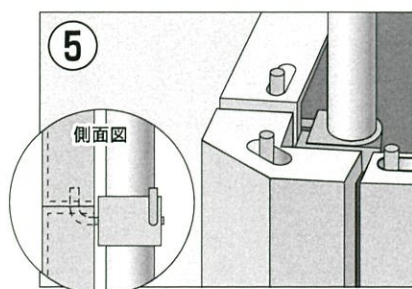
② 防音パネルを下から出ているクランクフックにクランプ孔を通す。



③ 上のクランプ孔をピッタリと合わせる。



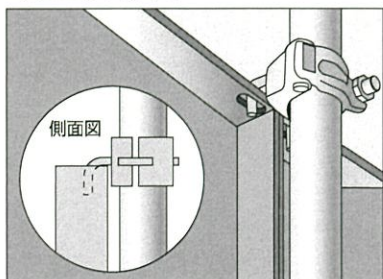
④ クランプ金具のネジをしっかりと締める。



⑤ コーナーパネルを使用する時は、コーナー専用クランプを使用する。

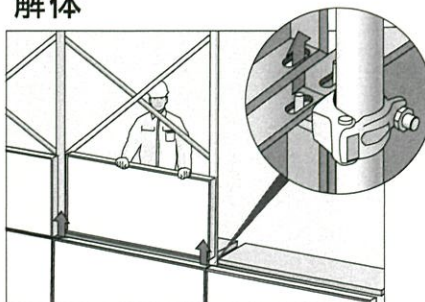
※コーナーパネル、コーナー専用クランプは認定基準が定められておりません。

### 最上段取付け



最上段はクランプのフックを下向きに取付ける。

### 解体

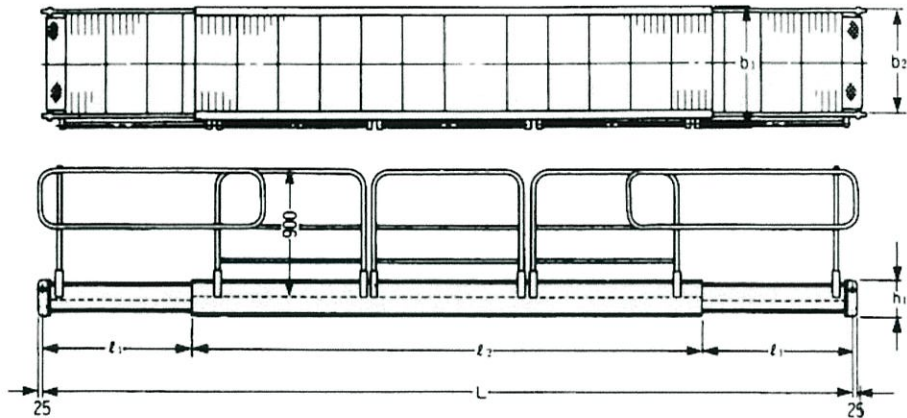


パネルをクランプから外す。

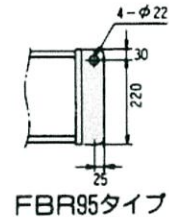
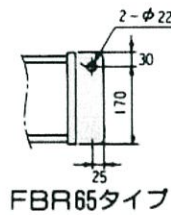
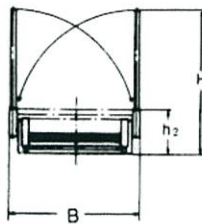
※メバリにテープ等を使用した場合は、テープ等を取り除いてからパネルを外す。

※隣接するパネルが、競り合いで浮いたり外れたりしない様、より安全の為にコーナーパネルの先行バラシや垂直ネットのご使用をお勧めします。

# フライングブリッジ



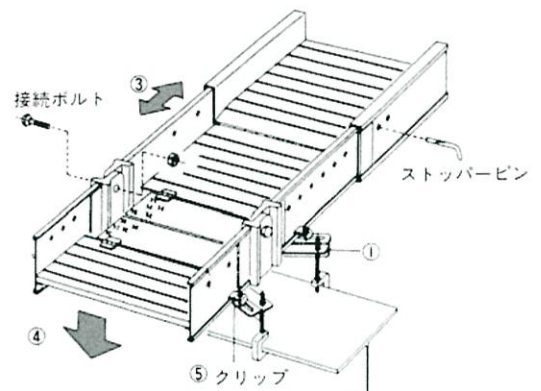
先端部詳細



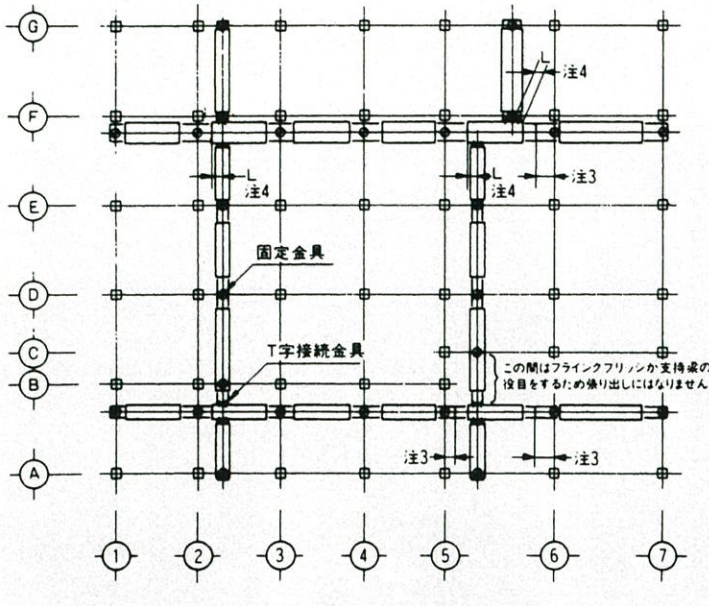
型 式	FBR65-800	FBR95-800
L	4300~6600	6300~9600
$l_1$	150~1300(ピッチ50)	150~1800(ピッチ50)
$l_2$	4000	6000
H	1000	1050
$h_1$	200	250
$h_2$	275	325
B	920	930
$b_1$	735	735
$b_2$	700	700
自 量 kg	125	210

## 架設手順 (SRC構造の場合)

- ① 所定の場所にかさ上げ固定金具を水平に取り付けて下さい。
- ② 交差接続される場合は、T字接続金具をあらかじめ先端に取り付けて下さい。
- ③ フライングブリッジを伸縮させ支持梁間隔にあわせて下さい。その際、側面に取り付けているストッパーピンにより、伸縮のロックを行って下さい。
- ④ フライングブリッジをかさ上げ固定金具中央部に来るように乗せて下さい。
- ⑤ フライングブリッジをかさ上げ固定金具のクリップ4ヶで固定して下さい。

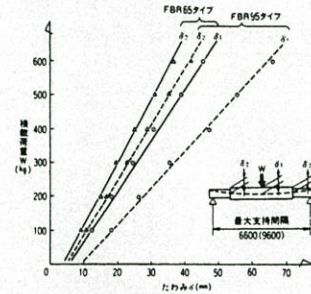


## 架設例



型 式	L
FBR65-800	850, 2000
FBR95-800	1850, 3000

荷重-たわみ表



## 計画にさいしてのご注意

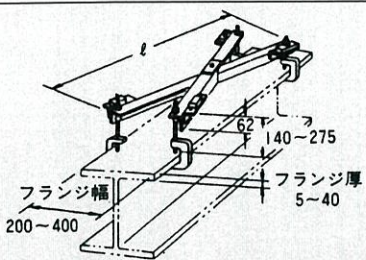
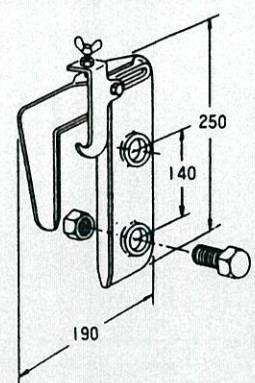
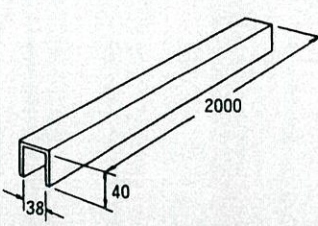
- フライングブリッジは、支持梁上での接続を基本として設計されています。連続でご使用される場合は、接続箇所が梁上に来るように計画して下さい。
- 転落・ズレ防止のため、固定金具等によりフライングブリッジを必ず支持梁に固定して下さい。
- 直列接続使用で支持梁より張り出して使用される場合
  - 張り出し量に制限がありますので、架設条件を参考にしてお守り下さい。
  - 張り出した反対側端部には、固定金具等によりハネ上がり防止が必要です。
  - 張り出した箇所の接続は、ポンジョイントとなるよう装備された接続ボルトの内、左右1本ずつ計2本で接続するようにして下さい。
- 交差接続される場合
  - 交差接続箇所にハネ上がりが生じないように計画して下さい。
  - 手摺の取りはずしを少なくするため、横からの掛けわたしは、通路幅が同じ型式のものが、それ以下の型式のものをを選び、位置寸法Lが、右表のようになるよう計画して下さい。

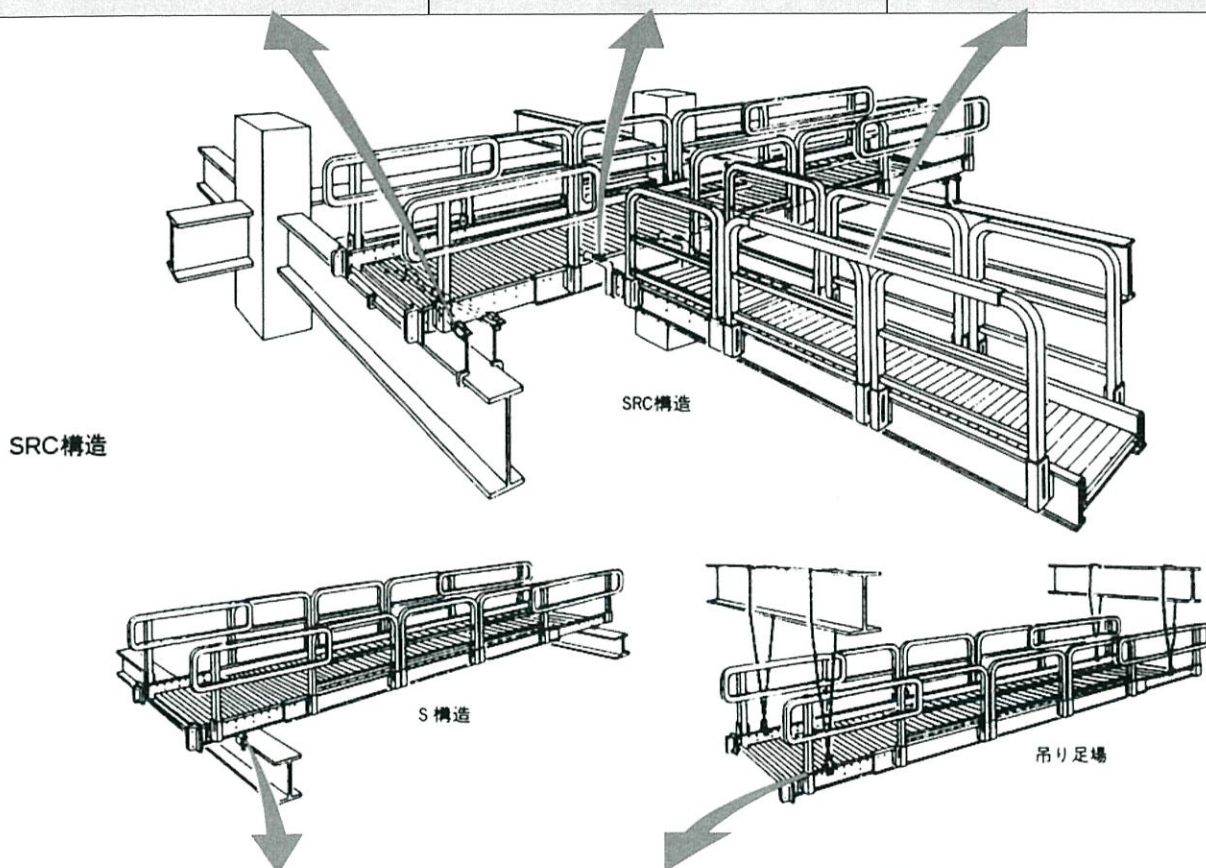
## 架設条件

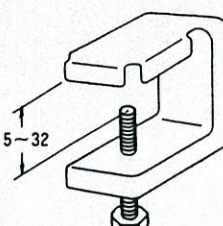
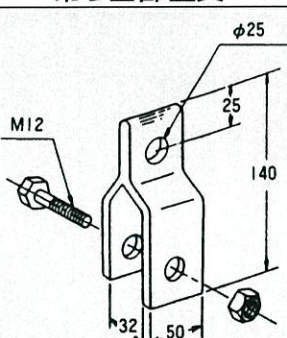
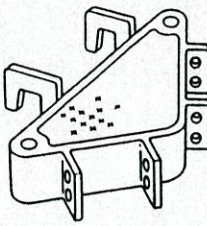
架設状態	架 設 例	積載荷重W	支 持 間 隔	
			FBR65-800	FBR95-800
単 独		300kg/スパン	$l \leq 6600$	$l \leq 9600$
直列接続		300kg/スパン	$Q \leq 6600$ $Q0 \leq 1000$ $Q1 \leq 3000$	$Q \leq 9600$ $Q0 \leq 1500$ $Q1 \leq 4000$
交差接続		300kg/ブロック	$Q \leq 6600$	$Q \leq 9600$

- 注 1. 上表の交差接続状態は、横からの掛けわたしを左右1ずつとして、支持間隔を決めてあります。  
 2. 上表以外の架設状態でご使用される場合は、支持間隔等が変わって来ますので、ご相談下さい。

# 各種取付方法 オプションパーツについては、問合せ計画願います。

カサ上げ固定金具	T字接続金具	手摺保護板 (特注品)									
 <table border="1" data-bbox="143 638 510 772"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>l</th> <th>適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K-800</td> <td>1050</td> <td>FBR65-800, FBR95-800</td> </tr> <tr> <td>K-1200</td> <td>1430</td> <td>FBR65-1200, FBR95-1200</td> </tr> </tbody> </table>	型式	l	適用	K-800	1050	FBR65-800, FBR95-800	K-1200	1430	FBR65-1200, FBR95-1200		 <p>配筋などの鉄材の荷おろし時に、手摺保護の目的で使用します。</p>
型式	l	適用									
K-800	1050	FBR65-800, FBR95-800									
K-1200	1430	FBR65-1200, FBR95-1200									



固定金具	吊り基部金具	補助歩廊 (特注品)
 <p>1台につき4個使用を標準とします。</p>	 <p>1台につき4個使用を標準とします。</p>	 <p>J形・L形等の交差接続時に、通路の補助として使用します。</p>

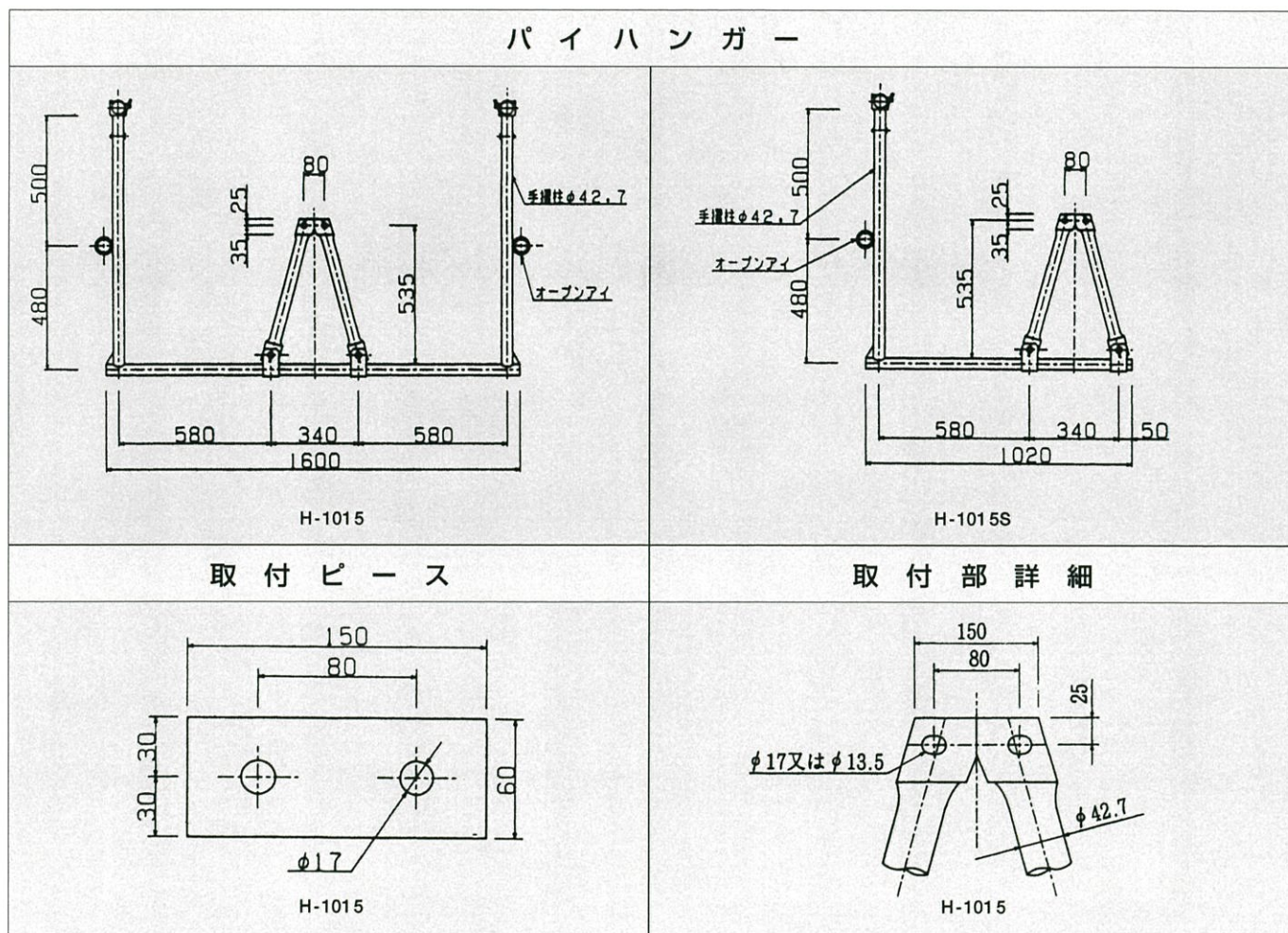
# 鋼製吊り足場(パイハンガー)

SRC造の梁接合部のボルト本締及び梁配筋の先行作業に使用する足場です。作業床高さ固定型（下フランジより525mm）で、取付ピースは工場溶接です。取付も地上で行えるので安全です。

## 規格・寸法・重量

部 材 名	符 号	規格・寸法	重量 (kg)	許容荷重 (kg)
パイハンガー	H-1015	1600×980	11.0	片側 200 両側 400
片パイハンガー	H-1015S	970×980	8.0	200

※ハンガーの取付ピッチを床付き布板の寸法にあわせると便利で、床面の安定性があります。



## 注意事項

- ハンガーの取付には専用梁台（馬）を使用してください。また、梁が転倒しないように架台と鉄骨を万力等で固定して作業してください。
- 取付ボルトは、取付ピースの孔径に適合したものを使用して下さい。  
孔径φ17mm→ボルト4T-M16×50  
孔径φ13.5mm→ボルトM12×50（HTB-F10T）
- 取付ピースの鉄骨への溶接は鉄骨加工工場にて、完全な溶接を行って下さい。

# ビーム式支保工梁(ペコビーム)

- 内・外ビームの両ビームが抜差し式になっていますので伸縮自在です。
- 内外ビームを組合せるだけで、任意のスパンが得られます。
- クサビを外ビームに取付けてありますので、ハンマーで打込むだけで内・外両ビームの締め付けや、はずしが簡単にできます。
- 内ビームにも、外ビームにも均一曲率の固有のムクリが付けてありますので、クサビを打込むだけでスパンに適したムクリが得られます。

## 許容荷重

許容曲げモーメント 1.4t-m

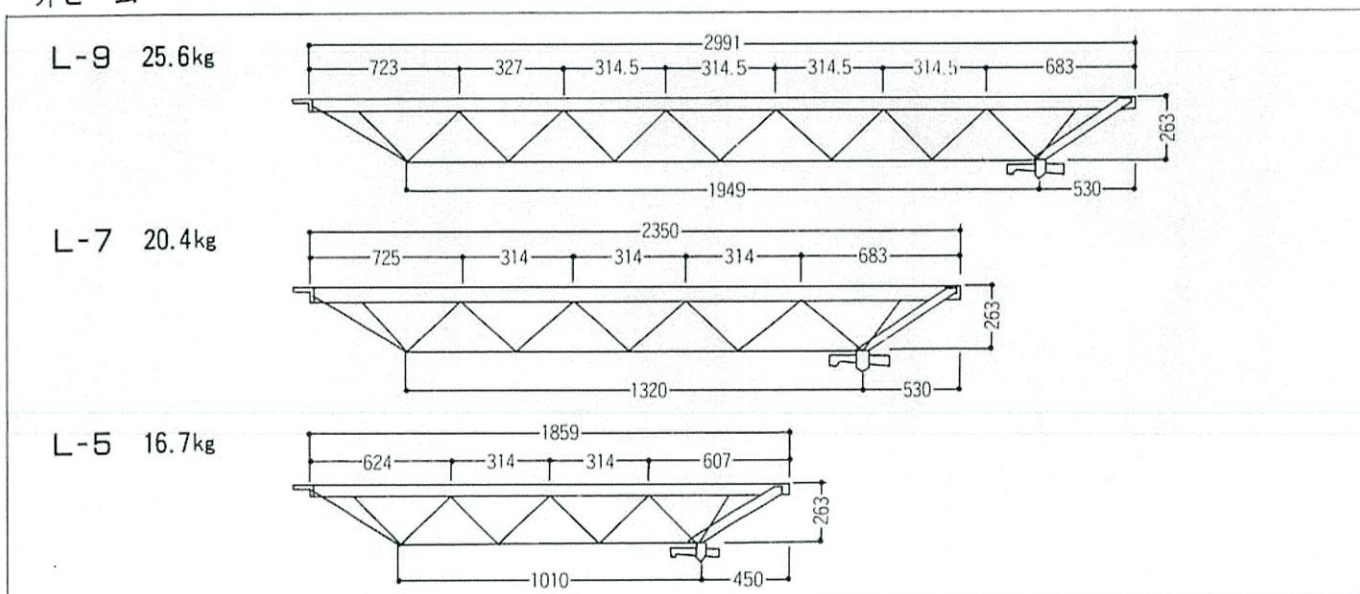
端部反力 2.5t

## 断面性能

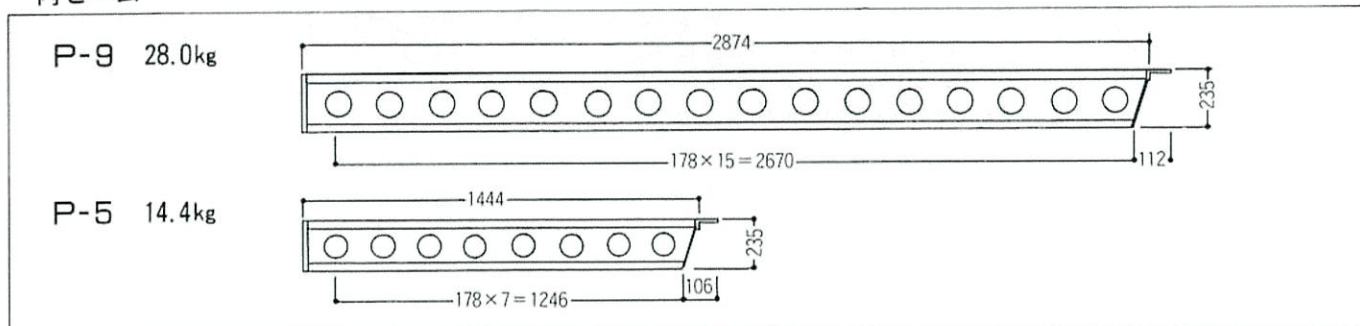
種類	断面積	断面2次モーメント	断面係数 (cm <sup>3</sup> )	
	A (cm <sup>2</sup> )	I <sub>x</sub> (cm <sup>4</sup> )	Z <sub>x</sub> 圧	Z <sub>x</sub> 引
外ビーム	8.17	1126	105	72
内ビーム	13.83	1026	89	85

## 種類

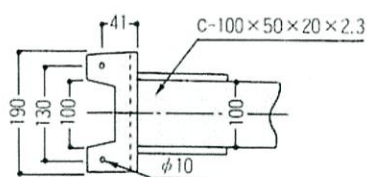
### 外ビーム



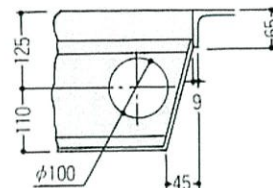
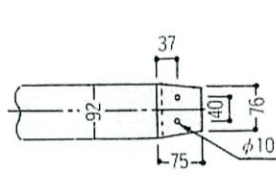
### 内ビーム



### 外ビーム爪部



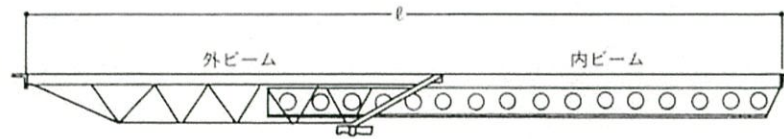
### 内ビーム爪部





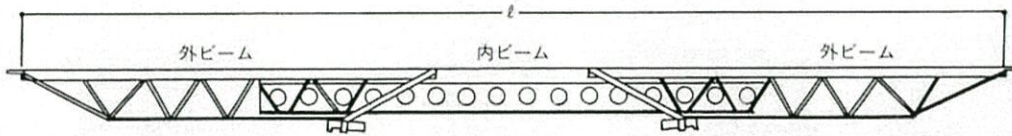
組合せ

2本つなぎ



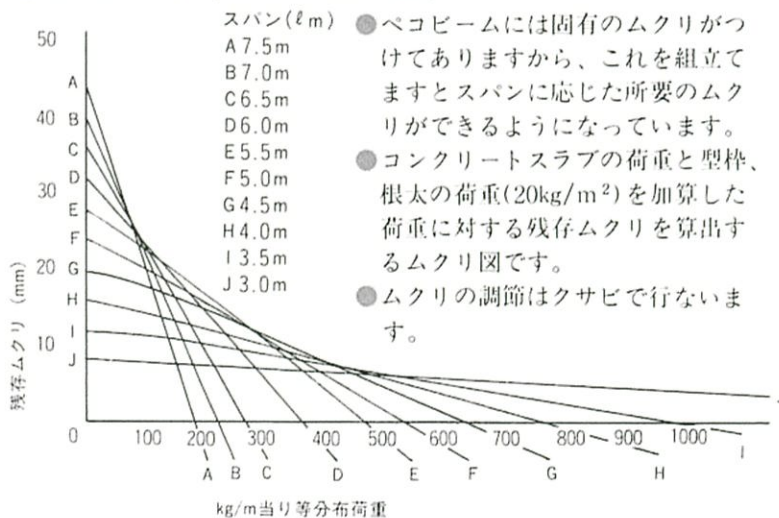
外ビーム	内ビーム	ℓ調整範囲	重量 (kg)
L-5	P-5	1870 ~ 2830	31.1
	P-9	2885 ~ 4260	44.7
L-7	P-5	2360 ~ 3245	34.8
	P-9	2885 ~ 4675	48.4
L-9	P-5	3005 ~ 3865	40.0
	P-9	3005 ~ 5315	53.6

3本つなぎ



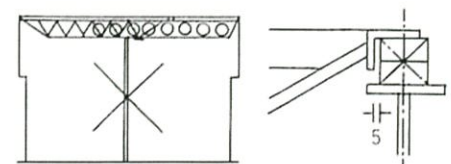
内ビーム	外ビーム	ℓ調整範囲	重量 (kg)	
P-5	L-5	L-5	3720 ~ 4160	47.8
		L-7	4210 ~ 4575	51.5
		L-9	4850 ~ 5215	56.7
	L-7	L-7	4705 ~ 4985	55.2
		L-9	5345 ~ 5625	60.4
		L-9	5985 ~ 6270	65.6
P-9	L-5	L-5	3720 ~ 5585	61.4
		L-7	4210 ~ 6005	65.1
		L-9	4850 ~ 6645	70.3
	L-7	L-7	4705 ~ 6415	68.8
		L-9	5345 ~ 7055	74.4
		L-9	5985 ~ 7700	79.2

残存ムクリ表(スパン別荷重)



施工上の注意

- ハンマーでクサビを打ち込むだけで内ビーム、外ビームの締めつけが十分得られますので、無理な締めすぎをしないでください。
- 大引材を用いる場合、下図に示すように爪金具を架設してください。
- ペコビームの中間にパイプサポート等を架設しますとペコビーム自体が座屈しますので、架設しないでください。



## ペコビーム架設ピッチ表

### ●強度

ペコビームは、コンクリート型枠水平支保梁材で、荷重は等分布荷重として最大許容曲げモーメント1.4t・m、ビーム端部の許容剪断力は2.5tであります。(集中荷重の場合は30%以上低減してご使用下さい。)

スラブ荷重		ビ コ ビ ー ム													
コンクリート厚さ (cm)	コンクリート重量 (kg/m <sup>2</sup> )	1.9	2.1	2.3	2.5	2.7	2.9	3.1	3.3	3.5	3.7	3.9	4.1	4.3	4.5
12	300	4.54	4.19	3.80	3.26	2.83	2.49	2.20	1.96	1.75	1.58	1.43	1.30	1.19	1.09
13	325	4.35	4.02	3.63	3.12	2.71	2.37	2.10	1.87	1.67	1.50	1.36	1.24	1.13	1.03
14	350	4.18	3.85	3.48	2.99	2.59	2.27	2.00	1.78	1.60	1.44	1.30	1.18	1.08	0.99
15	375	4.02	3.70	3.34	2.87	2.48	2.17	1.92	1.71	1.53	1.37	1.24	1.13	1.03	0.94
16	400	3.87	3.56	3.21	2.75	2.39	2.09	1.84	1.64	1.46	1.32	1.19	1.08	0.98	0.90
17	425	3.73	3.43	3.09	2.65	2.29	2.01	1.77	1.57	1.41	1.26	1.14	1.04	0.94	0.86
18	450	3.60	3.31	2.98	2.55	2.21	1.93	1.70	1.51	1.35	1.21	1.10	1.00	0.91	0.83
19	475	3.48	3.20	2.88	2.46	2.13	1.86	1.64	1.46	1.30	1.17	1.06	0.96	0.87	0.80
20	500	3.37	3.09	2.78	2.38	2.06	1.80	1.58	1.41	1.26	1.13	1.02	0.92	0.84	0.77
21	525	3.26	2.99	2.69	2.30	1.99	1.74	1.53	1.36	1.21	1.04	0.98	0.89	0.81	0.74
22	550	3.16	2.90	2.61	2.23	1.93	1.68	1.48	1.31	1.17	1.05	0.95	0.86	0.78	0.72
23	575	3.07	2.81	2.53	2.16	1.87	1.63	1.43	1.27	1.13	1.02	0.92	0.83	0.76	0.69
24	600	2.98	2.73	2.46	2.10	1.81	1.58	1.39	1.23	1.10	0.99	0.89	0.81	0.73	0.67
25	625	2.90	2.65	2.39	2.04	1.76	1.53	1.35	1.20	1.07	0.96	0.86	0.78	0.71	0.65
26	650	2.82	2.58	2.32	1.98	1.71	1.49	1.31	1.16	1.03	0.93	0.84	0.76	0.69	0.63
27	675	2.74	2.51	2.26	1.93	1.66	1.45	1.27	1.13	1.01	0.90	0.81	0.74	0.67	0.61
28	700	2.67	2.45	2.20	1.87	1.62	1.41	1.24	1.10	0.98	0.88	0.79	0.72	0.65	0.59
29	725	2.61	2.39	2.14	1.83	1.57	1.37	1.21	1.07	0.95	0.85	0.77	0.70	0.63	0.58
30	750	2.54	2.33	2.09	1.78	1.53	1.34	1.17	1.04	0.93	0.83	0.75	0.68	0.62	0.56
31	775	2.48	2.27	2.04	1.74	1.50	1.30	1.14	1.01	0.90	0.81	0.73	0.66	0.60	0.55
32	800	2.42	2.22	1.99	1.69	1.46	1.27	1.12	0.99	0.88	0.79	0.71	0.64	0.58	0.53
33	825	2.37	2.17	1.94	1.65	1.43	1.24	1.09	0.96	0.86	0.77	0.69	0.63	0.57	0.52
34	850	2.32	2.12	1.90	1.62	1.39	1.21	1.06	0.94	0.84	0.75	0.68	0.61	0.56	0.51
35	875	2.27	2.07	1.86	1.58	1.36	1.18	1.00	0.92	0.82	0.73	0.66	0.60	0.54	0.50
36	900	2.22	2.03	1.81	1.54	1.33	1.16	1.02	0.90	0.80	0.72	0.65	0.58	0.53	0.48
37	925	2.17	1.98	1.78	1.51	1.30	1.13	0.99	0.88	0.78	0.70	0.63	0.57	0.52	0.47
38	950	2.12	1.94	1.74	1.48	1.27	1.11	0.97	0.86	0.77	0.69	0.62	0.56	0.51	0.46
39	975	2.07	1.90	1.70	1.45	1.25	1.09	0.95	0.84	0.75	0.67	0.60	0.55	0.50	0.45
40	1000	2.03	1.86	1.67	1.42	1.22	1.06	0.93	0.82	0.73	0.66	0.59	0.53	0.49	0.44
41	1025	2.08	1.83	1.64	1.39	1.20	1.04	0.91	0.81	0.72	0.64	0.58	0.52	0.48	0.43
42	1050	1.94	1.79	1.60	1.36	1.17	1.02	0.90	0.79	0.70	0.63	0.57	0.51	0.47	0.42
43	1075	1.90	1.76	1.57	1.34	1.15	1.00	0.88	0.78	0.69	0.62	0.56	0.50	0.46	0.42
44	1100	1.87	1.73	1.55	1.31	1.13	0.98	0.86	0.76	0.63	0.61	0.54	0.49	0.45	0.41
45	1125	1.83	1.70	1.52	1.29	1.11	0.96	0.85	0.75	0.66	0.59	0.53	0.48	0.44	0.40
単位荷重 (t/m)		2.631	2.380	2.117	1.792	1.536	1.331	1.165	1.028	0.914	0.818	0.736	0.666	0.605	0.553
総積載荷重 (t)		5.000	5.000	4.869	4.480	4.148	3.861	3.612	3.393	3.199	3.026	2.871	2.731	2.604	2.488

ペコビーム 長さ別 組み合わせ	1.87	L5+P5	2.83	2.88	L5+P9	4.26	4.21	4.57
	2.36	L7+P5	3.24	3.27	L5+P5+L5	4.16	L5+P5+L7	
	2.88	L7+P9	4.67	3.00	L9+P5	3.86		
	3.00	L9+P9	3.72	4.21				

動荷重(労働省提唱式)

負担領域の長辺 動荷重

$l \leq 1 \text{ m}$  0.35 t/m<sup>2</sup>

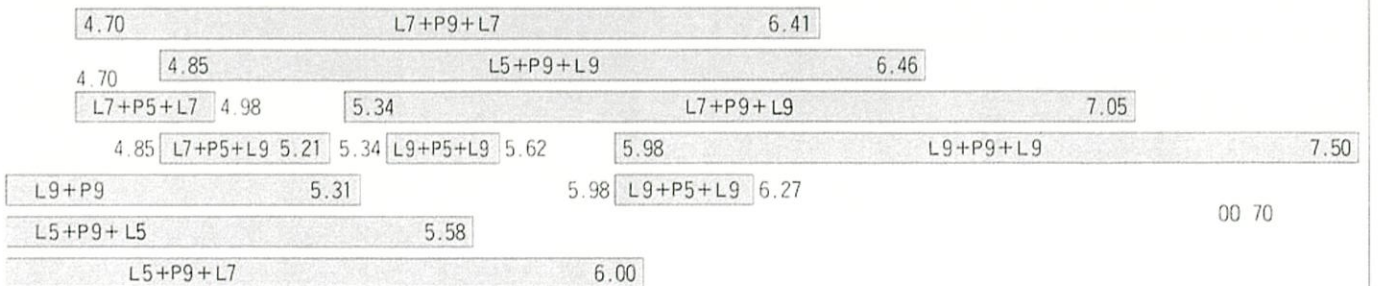
$1 \text{ m} < l < 5.45 \text{ m}$   $\frac{0.35}{\sqrt{l}}$  t/m<sup>2</sup>

$l \geq 5.45 \text{ m}$  0.15 t/m<sup>2</sup>

(注) この荷重表は、コンクリート自重に動荷重(労働省提唱式)、仮設重量20kg/m<sup>2</sup>およびペコ・ビーム自重18kg/mを加算した最大荷重に対するスパン別のピッチを示すものであります。

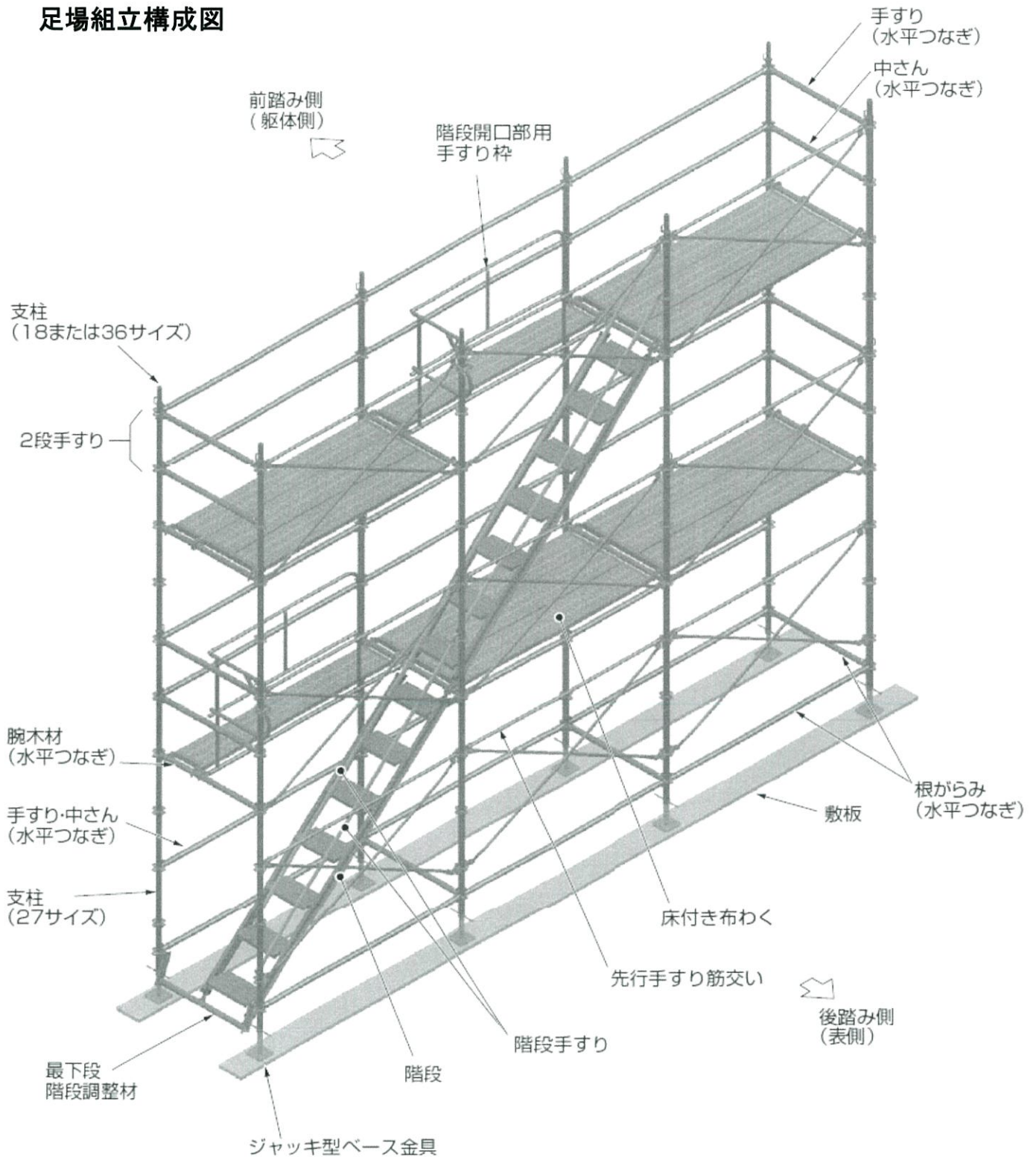
(単位:m)

ス パ ン (m)															
4.7	4.9	5.1	5.3	5.5	5.7	5.9	6.1	6.3	6.5	6.7	6.9	7.1	7.3	7.5	7.7
1.00	0.92	0.85	0.79	0.73	0.68	0.63	0.59	0.55	0.51	0.48	0.45	0.42	0.39	0.37	0.35
0.95	0.88	0.81	0.75	0.70	0.64	0.60	0.56	0.52	0.48	0.45	0.42	0.40	0.37	0.35	0.33
0.91	0.83	0.77	0.71	0.66	0.61	0.57	0.53	0.49	0.46	0.43	0.40	0.38	0.35	0.33	0.31
0.86	0.80	0.74	0.68	0.63	0.59	0.54	0.51	0.47	0.44	0.41	0.38	0.36	0.34	0.32	0.30
0.83	0.76	0.70	0.65	0.60	0.56	0.52	0.48	0.45	0.42	0.39	0.37	0.34	0.32	0.30	0.29
0.79	0.73	0.67	0.62	0.58	0.54	0.50	0.46	0.43	0.40	0.38	0.35	0.33	0.31	0.29	0.27
0.76	0.70	0.65	0.60	0.56	0.51	0.48	0.44	0.41	0.39	0.36	0.34	0.32	0.30	0.28	0.26
0.73	0.67	0.62	0.58	0.53	0.49	0.46	0.43	0.40	0.37	0.35	0.32	0.30	0.29	0.27	0.25
0.71	0.65	0.60	0.55	0.51	0.48	0.44	0.41	0.38	0.36	0.33	0.31	0.29	0.27	0.26	0.24
0.68	0.63	0.58	0.53	0.49	0.46	0.42	0.39	0.37	0.34	0.32	0.30	0.28	0.26	0.25	0.23
0.66	0.60	0.56	0.52	0.48	0.44	0.41	0.38	0.35	0.33	0.31	0.29	0.27	0.25	0.24	0.23
0.63	0.58	0.54	0.50	0.46	0.43	0.40	0.37	0.34	0.32	0.30	0.28	0.26	0.25	0.23	0.22
0.61	0.56	0.52	0.48	0.45	0.41	0.38	0.36	0.33	0.31	0.29	0.27	0.25	0.24	0.22	0.21
0.60	0.55	0.50	0.47	0.43	0.40	0.37	0.34	0.32	0.30	0.28	0.26	0.25	0.23	0.22	0.20
0.58	0.53	0.49	0.45	0.42	0.39	0.36	0.33	0.31	0.29	0.27	0.25	0.24	0.22	0.21	0.20
0.56	0.51	0.47	0.44	0.41	0.38	0.35	0.32	0.30	0.28	0.26	0.25	0.23	0.22	0.20	
0.54	0.50	0.46	0.43	0.39	0.36	0.34	0.31	0.29	0.27	0.26	0.24	0.22	0.21	0.20	
0.53	0.49	0.45	0.41	0.38	0.35	0.33	0.31	0.28	0.27	0.25	0.23	0.21	0.20		
0.51	0.47	0.44	0.40	0.37	0.34	0.32	0.30	0.28	0.26	0.24	0.23	0.21	0.20		
0.50	0.46	0.42	0.39	0.36	0.34	0.31	0.29	0.27	0.25	0.23	0.22	0.20			
0.49	0.45	0.41	0.38	0.35	0.33	0.30	0.28	0.26	0.24	0.23	0.21	0.20			
0.48	0.44	0.40	0.37	0.34	0.32	0.30	0.27	0.26	0.24	0.22	0.21				
0.46	0.43	0.39	0.36	0.34	0.31	0.29	0.27	0.25	0.23	0.22	0.20				
0.45	0.42	0.38	0.35	0.33	0.30	0.28	0.26	0.24	0.23	0.21	0.20				
0.44	0.41	0.37	0.35	0.32	0.30	0.27	0.25	0.24	0.22	0.21					
0.43	0.40	0.37	0.34	0.31	0.29	0.27	0.25	0.23	0.22	0.20					
0.42	0.39	0.36	0.33	0.31	0.28	0.26	0.24	0.23	0.21	0.20					
0.41	0.38	0.35	0.32	0.30	0.28	0.26	0.24	0.22	0.21						
0.40	0.37	0.34	0.32	0.29	0.27	0.25	0.23	0.22	0.20						
0.40	0.36	0.33	0.31	0.29	0.26	0.24	0.23	0.21	0.20						
0.39	0.36	0.33	0.30	0.28	0.26	0.24	0.22	0.21							
0.38	0.35	0.32	0.30	0.27	0.25	0.23	0.22	0.20							
0.37	0.34	0.31	0.29	0.27	0.25	0.23	0.21	0.20							
0.37	0.34	0.31	0.28	0.26	0.24	0.23	0.21	0.20							
0.507	0.466	0.430	0.398	0.370	0.344	0.321	0.300	0.282	0.265	0.249	0.235	0.222	0.210	0.199	0.188
2.382	2.285	2.195	2.113	2.036	1.964	1.898	1.835	1.777	1.722	1.670	1.622	1.576	1.533	1.493	1.453



# スカイウェッジ (クサビ緊結足場)

## 足場組立構成図



※動画サイトでご覧いただけます。

特徴(4:41)



組み立て(13:22)



補剛材の取付け(0:54)



幅木の取付け(0:39)



妻側幅木の取付け(0:39)

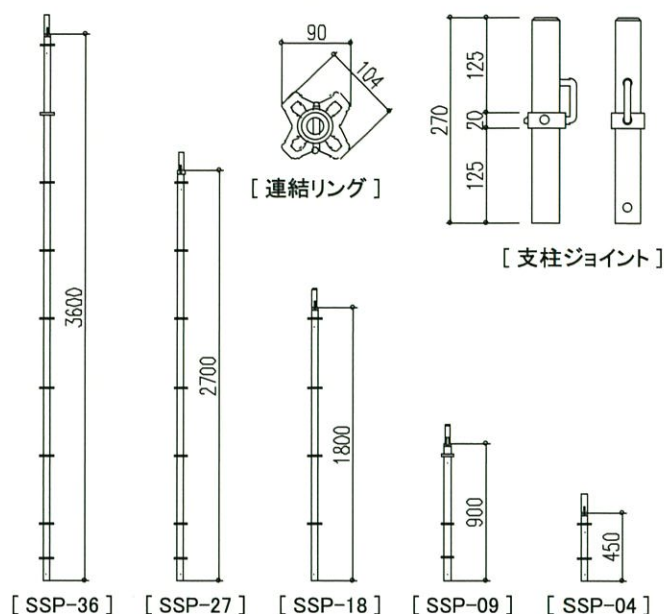


## 支柱

本体：φ42.7×3.2(STK500)  
 連結リング：PL9.0(SS400)

規格	重量
SSP-36	14.2kg
SSP-27	10.9kg
SSP-18	7.4kg
SSP-09	4.4kg
SSP-04	2.7kg

※原則、450mm間隔で、連結リングが溶接されています。

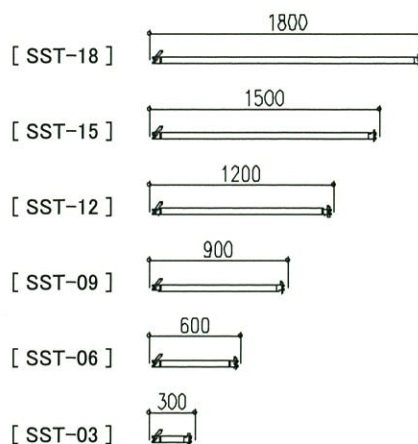


## 水平つなぎ

本体：φ42.7×2.4(STK500)

規格	重量
SST-18	4.6kg
SST-15	3.9kg
SST-12	3.2kg
SST-09	2.5kg
SST-06	1.7kg
SST-03	1.0kg

※根絡み、手すり、中さん、腕木すべて兼用です。

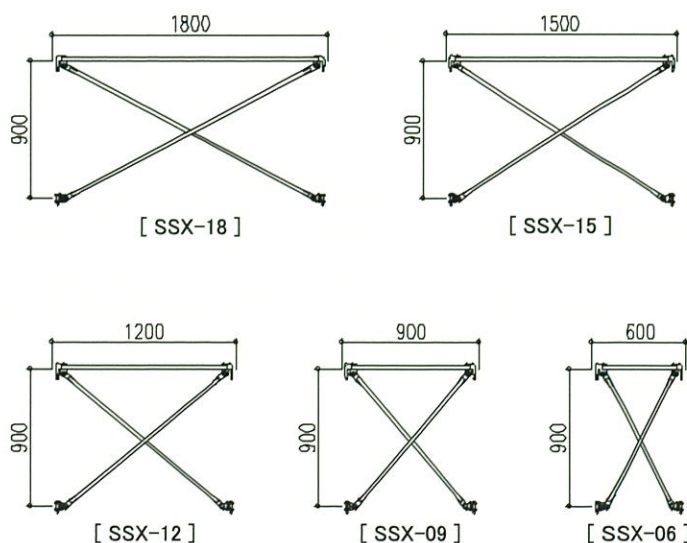


## 先行手すり 筋交い

手すり部：φ27.2×1.9(STK400)  
 筋交い部：φ21.7×1.9(STK400)

規格	重量
SSX-18	7.1kg
SSX-15	6.2kg
SSX-12	5.4kg
SSX-09	4.7kg
SSX-06	4.0kg

※手すり部には、安全帯を取付けることができます。



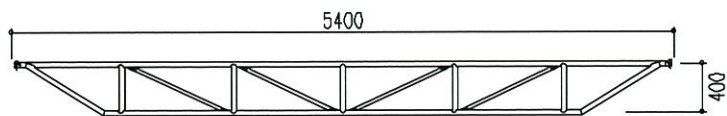
## 梁 枠

本体 :  $\phi 42.7 \times 2.4$ (STK500)

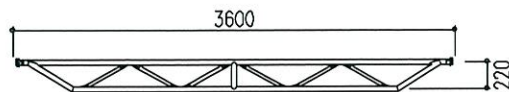
斜材 :  $\phi 27.2 \times 1.9$ (STK400)

規格	重量
SSG-54	34.6kg
SSG-36	20.2kg

[ SSG-54(3スパン用) ]



[ SSG-36(2スパン用) ]

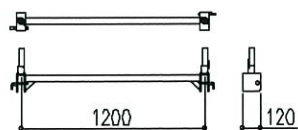


## 梁 枠 上 ベース

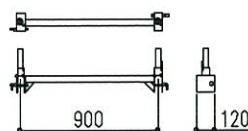
本体 :  $\phi 42.7 \times 2.4$ (STK500)

規格	重量
SSJ-120	8.0kg
SSJ-090	7.3kg
SSJ-060	6.6kg

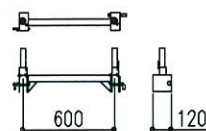
[ SSJ-120 ]



[ SSJ-090 ]



[ SSJ-060 ]



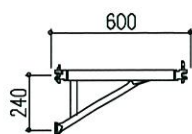
## ブ ラ ケ ッ ト

本体 :  $\phi 42.7 \times 2.4$ (STK500)

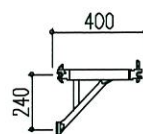
斜材 :  $\phi 27.2 \times 1.9$ (STK400)

【中間部】

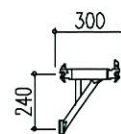
規格	重量
SSK-06	2.6kg
SSK-04	1.9kg
SSK-03	1.6kg



[ SSK-06 ]



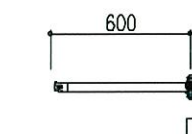
[ SSK-04 ]



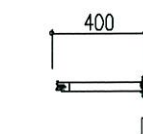
[ SSK-03 ]

【最下段部】

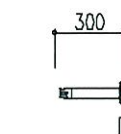
規格	重量
SSKJ-06	4.2kg
SSKJ-04	3.6kg
SSKJ-03	3.2kg



[ SSKJ-06 ]



[ SSKJ-04 ]



[ SSKJ-03 ]

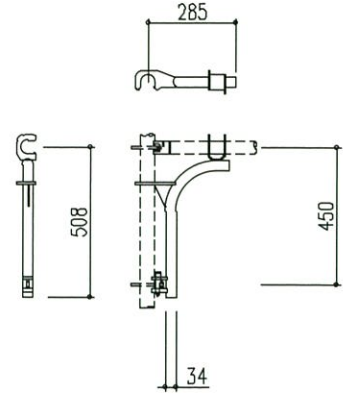
## 補剛材

本体：φ34×2.3(STK400)

規格	重量
SSHG	2.4kg

※支柱が大きな荷重を受ける際に使用します。

※補剛材を取付けることで、1支柱あたりの許容荷重が17.1kNとなります。



## 拡幅ブラケット

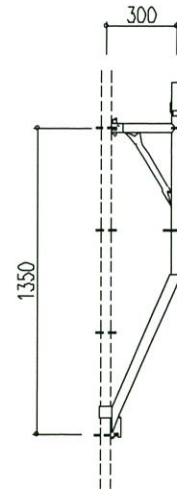
本体：φ42.7×2.4(STK500)

斜材：φ27.2×1.9(STK400)

規格	重量
SSW-03	7.2kg

※拡幅または狭幅が必要な際に使用します。

※拡幅・狭幅は兼用です。

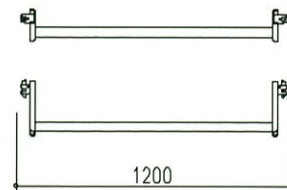


## 最下段階調整材

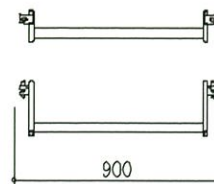
本体：φ42.7×2.4(STK500)

規格	重量
SSCP-12	4.3kg
SSCP-09	3.6kg

※1層目の階段の下部専用取付材として使用します。



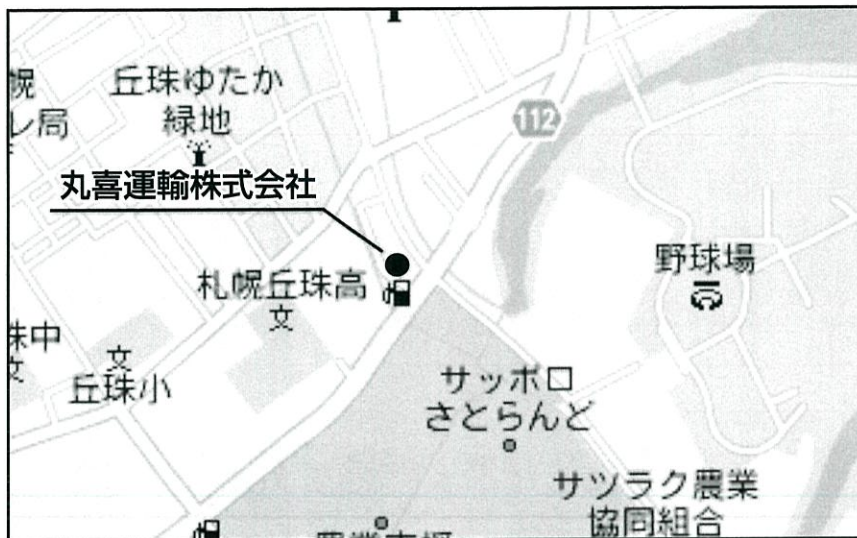
[ SSCP-12 ]



[ SSCP-09 ]

## MAP

■ **本 社** / 札幌市東区北丘珠1条4丁目2番1号



■ **機材センター** / 札幌市東区丘珠町510番地

